

第三款 戰場ニ於ケル彈藥ノ補給

戰團ヲ豫期スル場合ニ於テハ高級指揮官ハ直接戰團ニ必要ナル若干ノ輜重(歩、砲兵彈藥中隊、野戰病院等ノ若干等)ヲ前方ニ進ム之ヲ先進輜重隊ト稱ス要スレハ發進ニ際シ既ニ先進輜重隊ヲ戰列部隊ノ直後ニ行進セシムルコトアリ

彈藥ノ交付ニ關シテハ高級指揮官之ヲ規定ス即チ先進輜重隊長ニ交付所、彈種、要スレハ交付ヲ受クヘキ部隊、交付開始時刻、歸路等ヲ命令スルト共ニ所要ノ件ヲ各部隊ニ通報シ以テ補給ヲ行ハシム

情況之ヲ要スレハ各指揮官ハ彈藥補充ノ爲正規ノ順序ニノミ依ルコトナク有ユル機會ヲ利用シ各種ノ手段方法ヲ講シ以テ戰團力ノ維持ニ努ムルヲ要ス

彈藥交付所ハ概ネ左ノ要旨ニ基キ選定スルヲ可トス

敵眼敵火ニ遮蔽シ成ルヘク戰線ニ近キコト

交通便ナル道路ノ輻輳點附近ニシテ而モ道路ノ側方ニ於テ中隊、小行李又ハ段列車馬等ノ進入、開進、退出

ニ便ニシテ彈藥ノ卸下、授受等ニ要スル相當ノ地積ヲ有スルコト

發見容易ナルコト

先進輜重隊未タ其彈藥ノ全部ヲ交付セサルモ更ニ多數ノ彈藥ヲ必要トスルトキハ高級指揮官ハ輜重隊長ヲシテ所要ノ部隊ヲ先進輜重隊ニ増加セシム

第四款 戰團後ノ處置

戰團局ヲ結フヤ軍隊ハ直ニ敵ヲ窮追シテ戰勝ノ效果ヲ完全ナラシムルコトニ努力セサルヘカラサルト同時ニ秩序並戰團力ノ恢復等處理スヘキ業務頗ル多シ其概要ヲ左ニ述ヘン但是等ノ業務ハ縱ヒ戰團間ト雖機會アレハ直ニ之ヲ處理スヘキモノトス

- 一 錯雜混淆セル諸兵ハ各所屬毎ニ確メテ一定ノ地點ニ集合セシメ速ニ各部隊長ノ手裡ニ復歸セシムルコトヲ圖ル、而シテ要スレハ各中隊ハ分隊、小隊等ヲ新ニ區分シテ之ヲ均一ナラシメ又其兵員非常ニ減少セル中隊若ハ大隊ハ一時之ヲ合シテ新ニ一隊ヲ編成シ以テ戰術上ノ指揮ヲ便ニスルヲ有利トス然レトモ内務ノ執行殊ニ戰後ノ諸調査ニ支障ナカラシムル如ク注意スルコト緊要ナリ

- 二 各部隊ハ戰團ニ耐ユヘキ人員及軍隊ノ許ニ在ル傷病者ノ數ヲ直屬上官ニ報告シ又其戰死、負傷及生死不明者等ヲ調査ス

- 三 消費彈藥、毀損若ハ紛失セル武器ヲ調査シ破損セル武器、裝具及被服ハ成ルヘク速ニ交換若ハ修理シ彈藥、糧秣ハ輜重ヨリ馬、車輛等ハ發發等ニ依リ補充シ或ハ後方ヨリ之ヲ補充セサルヘカラス馬、車輛及糧食ノ

補充ニ戦利品ヲ用フルハ軍司令官又ハ獨立セル師團長ノ命ニヨリ之ヲ行フヲ得ルモノトス

四、高級指揮官ハ戦後戦場掃除隊ヲ出シテ戦線ノ近傍ヲ搜索シ死傷者ノ收容及遺棄物件ノ蒐集ヲ行ヒ特ニ夜間ニ於ケル無頼者ノ掠奪ニ對シ之ヲ保護セシム之ニ要スル人員ハ兵站部隊ノモノヲ以テ之ニ充ツルモ情况之ヲ要スレハ其地ニ於テ戦闘セル部隊ヨリ必要ノ人員ヲ出シ大隊若ハ聯隊毎ニ所要ノ指揮官ヲ置キ各其行動シタル地域ノ掃除ニ任セシム時トシテハ其地ニ於テ戦闘セサル部隊ヲ以テ戦場掃除ニ任スルコトアルモ特ニ死者ノ處置ニ關シテハ通常其地ニ於テ戦闘セル部隊ヨリ僅少ノ人員ヲ出シ其行動セル地域ノ掃除ニ參與セシムルヲ可トス

我軍又ハ敵軍ノ負傷者ハ應急手當ヲ施シタル後成ルヘク速ニ最寄ノ病院ニ送致シ俘虜ハ審問ヲ爲シタル後護衛ヲ附シテ後方ニ送還ス

五、各部隊長ハ戦後直ニ戦闘要報ヲ呈シタル後更ニ詳密ナル戦闘詳報ヲ成ルヘク速ニ呈出スルヲ要ス

各指揮官ハ戦前及戦中非常ナル苦慮劇動ヲ爲シタル後ニ於テ更ニ此ノ如キ多數ノ重要ナル事項ヲ整理セサルヘカラス故ニ將校タルモノハ身體、精神共ニ頗ル強壯ニシテ且不屈不撓ノ勇氣ト忍耐カトヲ有スルニアラサレハ決シテ其重任ヲ盡ス能ハサルコトヲ銘心セサルヘカラス

第二節 諸兵ノ運用及協同

要旨 指揮官戦闘ノ爲各兵種ヲ使用スルニ方リテハ其性能ヲ顧慮シ彼此長短相補ヒ各固有ノ能力ヲ遺憾ナク發揮セシムル如ク適切ナル部署及指導ヲ爲シ以テ各兵種ヲシテ完全ナル協同ヲ爲サシムルヲ要ス

完全ナル各兵種ノ協同ハ諸兵種相互ノ緊密ナル精神的結合ト他兵種ノ性能ニ關スル十分ナル理解トニ依リテ始メテ其目的ヲ達成スルコトヲ得ルモノトス

諸兵ノ用法ヲ説述スレハ左ノ如シ

歩兵 歩兵ハ射撃ヲ以テ敵ヲ制壓シ突撃ヲ以テ敵ヲ破摧シ以テ諸兵種特ニ砲兵ト協同シテ戦闘ニ最終ノ決ヲ與フルモノトス

騎兵 騎兵ハ通常戦闘間我カ翼側ニ在リテ搜索ヲ繼續スルノ外主トシテ警戒及掩護ニ任ス又好機ニ投シ敵ノ側背ヲ脅威シ或ハ必要ナル方面ニ移動シテ直接戦闘ニ參加シ時宜ニ依リ隣接兵團トノ連絡ニ任シ若ハ爾後ノ用途ヲ顧慮シ後方ニ控置セララルコトアリ

騎兵ノ活動ハ特ニ偉大ナル運動力ニ待ツ所大ナルヲ以テ指揮官ハ特ニ之カ愛惜ニ留意シ其使用ニ方

リテハ常ニ明確ナル任務ヲ與フルト共ニ之カ實施ノ方法ニハ特ニ獨斷ノ餘地ヲ與ヘ以テ其特性ヲ遺憾ナク發揮セシムルコト肝要ナリ

騎兵ノ戰鬪威力ヲ増大セシムル爲歩兵其他ノ兵種ヲシテ之ヲ支援セシムルコトヲ有利トスルコトアリ

砲兵 砲兵ハ戰鬪ノ經過ニ重大ナル影響ヲ與フルモノニシテ之カ運用ノ要ハ適時所望ノ地點ニ砲火ノ最大威力ヲ發揮セシムルニ在リ之カ爲爲シ得ル限り準備ニ必要ナル時期ヲ與フルヲ要ス

師團長ハ砲兵戰鬪ニ必要ナル情報ノ蒐集ヲ容易ナラシムル爲砲兵ニ航空機等所要ノ機關ヲ配屬シ若ハ自己ノ得タル情報中砲兵ノ行動ニ資スヘキ事項ヲ通報スル等適切ナル援助ヲ與フルコト緊要ナリ

師團固有ノ砲兵及師團ニ臨時配屬セラレタル砲兵 ノ全部ハ之ヲ統一シテ使用スルヲ原則トス然レトモ狀況之ヲ要スル場合ニ於テハ其一部ヲ第一線歩兵指揮官ニ配屬スルコトアリ

師團砲兵ハ狀況ニ依リ隣接兵團ノ戰鬪ニ協力スルヲ要スルコトアリ然ルトキハ通常軍司令官之カ關係ヲ律スヘキモ要スレハ師團長ハ適時直接ニ所要ノ協定ヲ遂クルモノトス

軍直轄砲兵 ハ通常對砲兵戰、遠距離ニ於ケル交通遮斷及擾亂等ノ任務ニ服スルモノニシテ軍直轄砲兵ト師團砲兵トノ任務區分ハ通常戰鬪區域ヲ以テ指定セラルルモノトス然レトモ此等兩砲兵ニ

ハ他ノ戰鬪區域内ニ臨時ノ戰鬪任務ヲ豫定シ豫メ之ヲ命シ置クコトアリ

砲兵ノ配置 ハ戰鬪ノ目的及戰鬪指導ニ關スル高級指揮官ノ企圖ニ基キ絶エス必要ナル方面就中

決戦ヲ豫期スル地區ニ砲火ノ最大威力ヲ發揮シ得ル如ク之ヲ決定スルヲ要ス然レトモ狀況ノ變化ニ對應シ得ヘキコトヲモ亦顧慮セサルヘカラス之カ爲砲兵ハ常ニ各種火砲ノ特性ヲ發揮シ且成ルヘク同一陣地ヨリ戰鬪ノ經過ニ伴フ諸般ノ任務ヲ達成シ得ル如ク縱深ニ配置スルコト緊要ナリ

各種火砲配置ノ關係ハ其特性ニ應シテ與ヘラレタル戰鬪任務、彈藥補充ノ難易及陣地變換ノ能力等ニ依リテ定マルモノトス

良好ナル觀測所ノ選定、完全ナル射擊及觀測通信ノ設備並適切ナル彈藥ノ補充ハ砲兵ノ威力ヲ適時適所ニ發揚スル爲必須ノ要件ナリトス

狀況未タ全部ノ砲兵ノ配置ヲ決定スルニ至ラス若ハ砲兵ノ兵力大ニシテ狀況特ニ之ヲ要スル場合等ニ於テハ稀ニ其一部ヲ控置シ使用上ノ自由ヲ確保スルヲ利トスルコトアリ此場合ニハ行動最モ容易ナル砲種ヲ以テ之ニ充ツルヲ可トス

砲兵ハ戰鬪一般ノ部署ニ依リ自然ニ掩護セラルルヲ通常トスト雖時トシテ特別ノ掩護隊ヲ附スルヲ必要トスルコトアリ

師團砲兵ハ戰闘ニ方リ師團長ノ企圖スル火力ノ重點成形、其戰闘區域内ニ於ケル對砲兵戰、其他ノ遠戰等全般ノ任務及歩兵直接協同ノ任務ニ服スルモノトス

師團砲兵指揮官ハ戰闘ニ關スル諸準備特ニ歩砲兵ノ協同ヲ適切ナラシムル爲各部隊ニ對シ主任務トシテ全般ノ任務又ハ直接協同ノ任務ノ一ヲ指定シ且戰闘ノ經過中全般任務ノ砲兵部隊ヲシテ直接協同ノ砲兵部隊ト共ニ歩兵ノ直接支援ニ任セシムルノ外一定ノ部隊ニ對スル直接協同ノ砲兵部隊ヲシテ他ノ任務ニ服セシムルヲ通常トス

師團砲兵ノ兵力大ナルトキハ砲兵ノ各部隊ヲシテ各々一任務ニ專任セシムルコトアリ

前諸項ノ趣旨ニ基キ同一主任務ヲ指定セラレタル砲兵ノ一團ヲ通常砲兵群ト稱ス否ラサル場合ニ於テハ師團砲兵指揮官ニ直屬スル砲兵大隊長等ノ指揮官ノ行動ハ砲兵群長ノ爲規定セル原則ニ準據スルモノトス

工兵 工兵ハ統一指揮ノ下ニ戰闘ノ全局ニ互リ特種ノ技術ヲ要スル作業ヲ擔任セシムルヲ本則トス然レトモ戰況、地形及作業地域ノ關係等ニ依リ工兵ヲ分割シテ他隊ニ配屬シ若ハ他兵種ノ作業ヲ援助セシムルコトアリ

工兵他兵種ノ作業ヲ援助スル場合ニ於テハ工兵將校ハ作業ノ計畫及實施ニ關スル幫助ヲ爲シ下士以下ハ主トシテ技術ヲ要スル作業ヲ擔任スルモノトス

狀況特ニ作業ノ種類ニ依リテハ他兵種ヲシテ工兵ヲ援助セシムルコトアリ此場合ニ在リテハ通常作業ニ關シ工兵指揮官ノ指揮ヲ受ケシムルモノトス

通信隊 通信隊ハ戰闘經過ノ全局ニ互リ諸兵ノ運用及協同ノ爲緊要ナル通信網ヲ構成シ通信ノ確實迅速ヲ期スルヲ其任トス

通信網ハ戰闘指導上緊要ナル方面、時期ニ於テ其最大能力ヲ發揮シ得ルコトヲ主眼トシ且各種機關ノ特性ヲ發揮シ長短相補フ如ク構成スルヲ要ス

航空隊 師團ニ配屬セラレタル偵察飛行隊及氣球隊ハ敵情、地形ノ搜索、連絡及砲兵射撃ノ觀測等ニ任スルモノニシテ師團長ハ戰闘前此等配屬航空隊ノ主力ヲ搜索ノ爲使用シ爾後主力ヲ戰闘搜索及連絡ニ使用スヘキヤ或ハ砲兵ニ配屬スヘキヤ或ハ何レノ時機ニ其配屬機數ヲ變更スヘキヤ等ハ狀況ニ依リ之ヲ決定ス又戰闘飛行隊ヲ配屬セラレタル場合ニ在リテハ之ヲ以テ主トシテ敵航空機ノ偵察及爆撃行動ヲ妨害セシムルモノトス

飛行隊ト氣球隊トノ協同連繫ハ空中勤務達成上極メテ緊要ナリ又軍直轄航空隊ノ行動ハ師團配屬航空隊ノ運用ニ密接ナル關係ヲ有スルヲ以テ常ニ其狀況ヲ明カニスルヲ要ス

師團ニ協同スヘキ任務ヲ有スル飛行隊ニ對シテハ協力程度ニ關スル軍ノ指示ニ基キ必要ノ要求ヲナ

スト共ニ空地連絡等ニ關シ所要ノ協定ヲ行フモノトス
砲兵指揮官航空機ノ配屬ヲ受ケタル場合ニ於テハ主トシテ敵情搜索及射擊觀測等ノ目的ニ使用スル
モノトス之カ爲航空機特ニ飛行機ノ多寡、部下砲兵ノ任務、地上觀測ノ難易、連絡ノ便否等ヲ顧慮
シ之カ使用計畫ヲ定ム

空中搜索ハ航空隊ト之ヲ配屬セラレタル指揮官及航空機ト地上トノ連絡ヲ完備シ始メテ其價値ヲ發
揮スルモノニシテ又航空隊ノ活動ハ器械ノ性能及狀態ニ左右セラルルコト大ナリ故ニ之カ使用ニ方
リテハ特ニ此點ニ留意シ之ニ適應セル任務ヲ與フルコト緊要ナリ

防空 各部隊ハ上空ヨリスル敵ノ偵察及攻撃ニ對シ自ラ所要ノ警戒ヲ行フモノトス而シテ高射砲
隊等ノ防空機關ノ配屬ヲ受ケタル時ハ狀況特ニ防空ノ目的ニ依リ之ヲ適當ニ配置シ戰鬥飛行隊等ノ
防空部隊ト密接ニ連絡ヲ保持スルコト緊要ナリ

戰車 戰車ハ歩兵ノ突撃及其以後ノ戰鬥ニ方リ抵抗スル敵ヲ制壓シ若ハ障礙ヲ排除シテ其進路ヲ
拓キ砲兵ノ協力困難ナル狀況ニ於テ敵陣地ノ突破ニ方リ特ニ其威力ヲ發揮ス又防禦ニ在リテハ逆襲
若ハ攻勢移轉ニ使用セラルル而シテ何レノ場合ニ在リテモ歩兵トノ協同ヲ緊密ナラシムル爲通常第一
線歩兵部隊ニ配屬セラルルモノトス

戰車ハ敵ノ不意ニ乘シ現出スルニ從ヒ其效果益々大ナリ而モ行動時間及地形ニ依リ其使用ヲ制限セ
ラルルコト多ク又敵砲火ノ損害ヲ受ケ易キヲ以テ之カ使用ニ方リテハ企圖ノ秘匿ニ勉メ且成ルヘク
遮蔽セル進路ニ依リ至近ノ距離ニ進出スルコト必要ナリ

諸兵種協同ノ基礎 八師團長ノ適切ナル部署ト指導トニ在リト雖各兵種ノ密接ナル協同連繫モ
亦必須ノ要件ナリ而シテ此等協同ハ歩兵ヲシテ其任務ヲ達成セシムルヲ主眼トシテ行ハルルヲ通則
トス

歩砲兵ノ協同 ハ特ニ緊要ナリ故ニ歩砲兵ノ指揮官ハ展開ノ當初ヨリ常ニ緊密ナル連絡ヲ保持シ
以テ砲兵射撃ノ偉大ナル物質的威力ト精神的効果トヲ時機ニ投合スル如ク發揮セシムルコト極メテ
緊要ニシテ戰鬥ノ進捗ニ伴ヒ益々之ヲ切要トス即チ砲兵ノ指揮官ハ絶エス其協同シ得ヘキ範圍等ヲ
通告シ以テ歩兵ヲシテ砲火ノ利用ヲ適切ナラシメ又歩兵ノ指揮官ハ砲兵ノ爲最良ナル陣地及觀測所
ヲ讓リ且其陣地偵察及設備等ニ援助ヲ與ヘ敵兵ノ配置、移動、之ニ對スル我カ砲火ノ效果並自己ノ
現況及企圖等ヲ適時砲兵ノ指揮官ニ通報シ且所要ノ要求ヲ爲シ砲火ノ威力ヲ發揮セシムルコトヲ勉
ムヘシ

砲兵ハ狀況之ヲ要スルトキハ猛烈ナル敵ノ歩兵火モ尙之ヲ忌避スルコトナク敵ニ近接シ砲火ノ最大

威力ヲ發揚シ步兵ニ有形無形ノ至大ナル援助ヲ與ヘサルヘカラス又步兵ハ其近傍ニ在ル砲兵ヲ掩護スルノ義務アルモノトス

隣接スル部隊或ハ同一目的ニ向ヒ協同シテ戰闘スル部隊ノ指揮官ハ相互ノ連繫ヲ保ツコト緊要ナリ然レトモ唯連繫ニノミ留意シテ自己ノ任務ノ遂行ヲ躊躇スルカ如キハ嚴禁トス

指揮系統ヲ異ニセル隣接部隊同一目的ニ向ヒテ戰闘スル場合ニ在リテハ之ヲ一指揮下ニ統一スルヲ有利トスルモ狀況ニ依リ相互ノ連繫協同ニ委スルヲ可トスルコトアリ

第三節 連絡

戰闘間適切ナル連絡ノ施設ト迅速確實ニ行ハルル連絡勤務トハ指揮ノ統一ヲ可能ナラシメ且各部隊ノ協同動作ヲ容易ナラシムルモノトス

連絡ノ施設 ハ成ルヘク之ヲ統一シ整然タル系統ヲ確立シ以テ其最大能力ヲ發揮セシムルコト特ニ緊要ナリ

戰闘間ニ於ケル通報、報告ハ情況判斷ノ爲確實ナル憑據ヲ與フルノミナラス指揮官ト軍隊トノ連繫上特ニ必要ナルヲ以テ狀況ノ變化及之カ爲自己ノ取リタル處置ヲ速ニ下級指揮官ニ知ラシメ下級指揮官ハ其ノ觀察セシ敵

情、地形、自己ノ狀態及爾後ノ企圖等苟モ戰闘指導ニ影響ヲ及ホスヘキ事項ヲ絶エス上級指揮官ニ報告シ以テ

其畫策ノ資ニ供セサルヘカラス而シテ狀況變化ナキカ或ハ不明ナルカ等ヲ報告スルハ其價值亦大ナルコトニ注

意スヘシ又徒ラニ狀況ヲ悲觀シ敵情ヲ過大視スルノ通報、報告ヲ爲スカ如キハ嚴ニ之ヲ戒メサルヘカラス

隣接部隊及協同スル各部隊間ニ在リテモ前項ニ準シ相互ノ狀況ヲ明カナラシムルヲ要ス

通信設備 ハ連絡ノ爲主要ナル手段ナルヲ以テ各級指揮官ハ常ニ之カ完備ニ勉ムルヲ要ス然レト

モ過度ニ通信機關ニ依頼シテ當然自己ノ斷行スヘキ事項ニ關シテモ一々上級指揮官ノ指令ヲ待チ企

圖心ヲ消磨スルニ至ルカ如キハ嚴ニ之ヲ戒メサルヘカラス

連絡設備ハ同一指揮系統ニ屬スル指揮官相互ノ間及互ニ協同動作スヘキ部隊間ニ之ヲ設クルモノトス

各級指揮官ハ自己ノ位置並行動ニ關シ豫メ關係指揮官ニ報告、通報シ以テ常ニ連絡ノ保持ニ勉ムルヲ要ス狀況

ニ依リ上級指揮官ハ直屬指揮官ノ位置ヲ規定スルコトアリ

指揮官ト直屬部隊長トノ間及比隣部隊長相互間ニ於ケル連絡ヲ最モ圓滑且適切ナラシメンカ爲ニハ各級指揮官

ハ所要ニ應シ互ニ連絡將校ヲ派遣スルヲ可トス

連絡將校ハ出發ニ方リ所屬部隊ノ現況及爾後ノ行動等ヲ知悉シ先方部隊ニ到着セハ當該部隊ノ要求、爾後ニ於

ケル企圖、該方面ニ於ケル必要ナル狀況等ヲ適時報告スルヲ要ス然レトモ此等報告資料ヲ獲得スル爲當該部隊長ノ指揮ヲ妨ケサル如ク注意セサルヘカラス
歩砲兵相互ノ間ニ連絡者ヲ派遣スルハ兩者ノ連絡ヲ密ニシ其協同動作ヲ緊密ナラシムル爲特ニ價値大ナルモノトス

地上部隊ハ飛行機ト連絡スル爲通常主任者ヲ指定シ之ニ所要ノ機關ヲ附スルモノトス

協同動作スヘキ部隊間ノ技術的連絡設備ノ擔任區分ニ關シテハ上級指揮官適宜之ヲ指示スヘキモ各部隊モ亦徒ラニ命ヲ待ツコトナク協同ノ精神ニ基キ連絡ノ保持ニ勉ムヘシ而シテ歩砲兵間ノ通信設備ハ主トシテ砲兵ニ於テ之ヲ擔任スヘキモ歩兵モ亦爲シ得ル限り砲兵ニ協同シ以テ連絡ノ完全ヲ期セサルヘカラス

連絡ノ爲ニハ、主トシテ傳令、電氣的通信、視聽通信ヲ使用シ狀況ニ依リ航空機、鳩等ヲ用フ而シテ其何レヲ適用スヘキヤハ戰況、連絡スヘキ地點間ノ地形、距離、連絡ノ要度、通信ノ繁閑、敵ノ妨害ヲ受クル程度、天候、晝夜ノ別等ヲ顧慮シテ其特性ヲ遺憾ナク發揮シ得ル如ク決定スヘキモノトス

飛行機ト地上トノ通信ハ無線電信ニ依ルノ外通信筒、布板信號、標示幕信號、煙火信號等ヲ用フ

通信ノ設備ハ天然及人爲ノ障礙ニ對シ確實ニ掩護セラレサルヘカラス之カ爲地形ヲ利用スルハ勿論必要ニ應シ工事ヲ施ス等諸種ノ手段ヲ講スルコト必要ナリ

主要ナル連絡區間ハ故障ヲ顧慮シ其設備ヲ重複スルヲ可トス

電信、電話ハ不意ノ障礙ニ遭遇スルコトアルヲ以テ常ニ副通信法ヲ準備スルコト必要ナリ

通信網ヲ構成スルニハ縱ヒ其一部ニ故障ヲ生スルモ大部ノ連絡ヲ中絶セサル如ク注意スルコト肝要ナリ

戰況ノ變化ニ應スル爲通信機關ハ成ルヘク之ヲ節約シ常ニ若干ノ豫備ヲ控置スルコト必要ナリ

通信網ノ構成 ハ成ルヘク軍隊ノ配備ヲ終ルマテニ完了スルヲ要ス之カ爲準備ヲ顧慮シ指揮官ハ

機ヲ失スルコトナク通信部隊長ニ其憑據ヲ與フルヲ要ス

秘密ノ漏洩ヲ防キ且通信ノ圓滑ヲ期スル爲師團長ハ師團内ノ通信連絡ニ關シ所要ノ事項即チ暗號、略符號、信號及無線電信通信上必要ナル呼出符號、使用波長ノ配當、通信時間並通信法等ニ關シ適時各部隊ニ命令スルヲ要ス

其他要スレハ無線電信ノ使用ヲ禁止シ又ハ制限シ或ハ窃聽地域内ニ於ケル電話通信ノ設備並其使用ニ關シ必要ナル命令ヲ與ヘ以テ通信ノ秘匿ヲ圖ルヲ要スルコトアリ

第二章 運動戰

一七二

第一節 攻撃

第一款 要旨

其一、概則

攻撃ノ要訣 攻撃ノ要ハ剛健ナル意志ヲ以テ専心敵ニ向ヒ勇進スルニ在リ
攻撃ハ敵ノ意表ニ出ツルノ度愈々大ナルニ從ヒ其成果益々大ナリ

其二、主攻撃方面ノ選定

主攻撃 ハ狀況特ニ地形ヲ判斷シ敵ノ弱點若ハ敵ノ最モ苦痛トスル方向ニ之ヲ指向スヘシ

攻者敵ニ優ルノ兵力若ハ火力ヲ有利ニ使用シテ敵ヲ壓倒シ得ルカ如キ所ハ地形上敵ノ弱點ナリ故ニ敵陣地ノ突出部、翼或ハ攻者ノ歩砲兵ヲ集中シ得ル正面ハ自然ノ主攻撃方面タルコト多シ敵眼敵火ニ遮蔽シテ近接シ得ル地點モ亦敵ノ弱點タルヲ失ハス又弱點ハ地形上ノミナラス敵ノ守備最モ薄弱ナル地點、守備軍隊ノ素質劣等ナル部分、守備部隊ノ接合點及其歩砲兵ノ協同困難ナル部分等配備上ニ於テモ之ヲ發見シ得ラルルモノナリ

敵ノ退路ニ迫リ得ル方面ハ即チ敵ノ爲最モ苦痛トスル方向ノ一ナリ又防禦陣地上ノ要點奪取ハ防者ニ致命的打擊ヲ與フルヲ以テ時トシテハ先ツ之ニ向テ攻者ノ全力ヲ傾注スルヲ可トスルコトアリ

主攻撃方面ノ選定ニ關シテハ戰術上及戰略上ノ利害必シモ相一致スルモノニアラス此際ニ在リテハ能ク一般ノ狀況ヲ考察シ全隊ノ利害ト自己ノ任務トニ鑑ミ取捨選擇其宜キヲ得ルコト緊要ナリ

其三、正面攻撃、側面攻撃及包圍

正面攻撃 ハ敵ノ正面ニ向ヒ攻撃スルモノニシテ通常我カ展開容易ニシテ背後連絡線モ亦安全ナリト雖敵ノ準備セル正面ニ向フモノナルカ故ニ最モ劇シク其射撃ヲ蒙ルノ公算多シ從テ大ナル努力ト比較的多クノ犠牲トヲ拂フニアラスンハ成果ヲ收メ難ク又縱ヒ奏效スルモ敵ヲ其背後連絡線ノ方向ニ擊退シ得ルニ過キス

敵ノ正面ニ主攻撃ヲ指向スル場合ニ在リテハ特ニ十分ナル歩砲兵ノ協同動作ト適當ナル戰闘正面及縱長區分ノ決定トニ依リ正面戰闘ノ威力ヲ大ニシ以テ敵線ヲ突破スルヲ要ス
突破ノ正面ハ其兵力ニ比シ過小ナラサルコト緊要ナリ

側面攻撃 ハ敵線ノ薄弱部タル側面ニ向ヒ攻撃スルモノナルヲ以テ縱ヒ劣勢ナル兵力ヲ以テスルモ奏效容易ニシテ其效果モ亦偉大ナルコト多シ然レトモ純然タル側面攻撃ハ全ク敵ノ不意ニ乘シ得

一七三

ルニアラサレハ實行困難ナリ

包圍 ハ敵ノ正面ト側面トヲ併セ攻撃スルモノニシテ側面ニ用フル兵力大ナルト且果敢ナル正面攻撃ニ依リ敵ヲ正面ニ拘束シテ他ヲ顧ミルニ違ナカラシムルトニ從ノ其效果益々大ナルモノトス
同時ニ兩翼ヲ包圍スルカ又ハ一翼ト背後トヲ包圍スルヲ得ハ其效果更ニ大ナリト雖特ニ優勢ナル兵力ヲ有スルニアラサレハ通常正面薄弱トナルノ虞アルコトヲ顧慮シ兵力ノ分散ニ陥ラサルヲ要ス
包圍ヲ行フ方法 包圍ヲ行フニハ數縱隊ノ併進ニ依ルト後方部隊ノ加入ニ依ルトヲ問ハス展開ニ先タチ之ヲ準備スルヲ必要トス既ニ展開セル後ト雖地形特ニ有利ナルカ若ハ夜間其他敵ノ目視ヲ避ケ得ル場合等狀況之ヲ許セハ部隊ノ移動ニ依リ包圍ヲ行フヲ可トス

高級指揮官ノ部署ニ依ル包圍ノ外各級指揮官モ亦勉メテ局部的包圍ヲ企圖スルヲ要ス

各種攻撃法ノ内包圍ハ最モ有利ナルヲ以テ攻撃ハ常ニ包圍ニ依ルコトヲ勉ムヘキモノトス

其四、迂回

迂回 ハ直接敵ヲ攻撃スルコトナク其背後ニ迫リ後方連絡線ヲ脅威スル如ク動作スルモノニシテ之ニ依リテ敵ヲシテ其陣地ヲ捨テテ我ノ欲スル所ニ戰鬪ヲ行ヒ又ハ決戰ヲ交フルノ已ナキニ至ラシメ或ハ之ニ依テ主力ノ攻撃ヲ容易ナラシメ得ルモノナリ

迂回ハ一部或ハ主力又ハ稀ニ全力ヲ以テ之ヲ行フモノニシテ其何レヲ問ハス我カ企圖ヲ永ク敵ニ察知セラルルコトナク且其行動神速活潑ナルニ從ヒ效果愈々大ナリ

防者迂回ヲ察知セハ或ハ戦ハスシテ退却スルコトアルヘキモ又時トシテハ速ニ新正面ヲ作りテ之ニ對抗スルカ若ハ斷然進テ攻撃ニ出ツルコトアルヘク又ハ一部ヲ割テ迂回部隊ノ前進ヲ阻止センコトヲ圖ルコトアルヘシ爲ニ迂回部隊ハ時トシテ敵ノ正面ニ向テ攻撃スルヨリモ不利ナル狀態ニ陥リ且背後連絡線ニ危險ヲ感スルコトアルヘキニ注意セサルヘカラス

第二款 戰鬪ノ爲ノ前進

其一、概則

戰鬪ノ爲前進スル師團ハ適時戰鬪準備ノ態勢ニ移リ速ニ展開ヲ完了センカ爲兵力ノ運用ヲ拘束セラレサル限り縦長ヲ短縮スルモノトス遭遇戰ヲ豫期スル場合ニ於テ特ニ然リ
狀況ニ依リ夜暗ヲ利用シ前進スルヲ要スルコトアリ陣地ヲ占領シ且優勢ナル航空機及砲兵ヲ有スル敵ニ對シテハ特ニ然リトス

其二、前進部署

一、師團

一般ノ場合 縱隊ニ分割シテ前進スル場合ニ在リテハ師團長ハ各縱隊ノ進路要スレハ前進地域、

搜索及警戒ノ擔任區域ヲ定メ且各縱隊間ノ連絡ヲ密ニスルヲ要ス
敵ノ出撃ヲ顧慮スル場合 前進間狀況ニ依リ師團長ハ各縱隊ノ行動ヲ統一規正シ戰闘準備ヲ整
ヘツツ逐次所定ノ目標ニ向ヒ躍進セシムルヲ要スルコトアリ然レトモ此種行動ハ著シク全般ノ行動
ヲ遲滞セシムル虞アルヲ以テ眞ニ已ムヲ得サル場合ニ於テノミ之ヲ用フルヲ要ス

二、各 部 隊

分進セル各部隊ハ勉メテ道路ヲ利用スヘキモ漸次敵ニ近接セハ敵砲火ノ狀態ニ應シ一時更ニ縱隊ヲ
分割シ若ハ疎散ナル隊形ヲ以テ前進スルヲ要ス然レトモ此際敵火ノ損害ヲ避クルコトニノミ焦慮シ
過度ニ兵力ヲ分散シ爲ニ軍隊ノ行動鈍重ニ陥リ或ハ動作ノ自由ヲ失フニ至ルコトアルヘカラス外翼
ニ在ル部隊ハ特ニ此顧慮ヲ必要トス

其三、警戒及搜索

警戒 警戒ハ各縱隊毎ニ之ヲ行フモノトス
師團ノ主力夜暗ヲ利用シテ前進スル場合ニ於テハ師團長ハ一部隊ヲ晝間豫メ前方ニ推進シテ所要ノ
地點ヲ占領セシメ主力ノ行動ヲ掩護セシムルヲ有利トスルコトアリ此際敵ノ爲各個ニ擊破セラレサ

ル如ク注意スルヲ要ス

高射砲隊ヲ有スル場合ニ於テハ師團長ハ一般ノ狀況ヲ顧慮シ之ヲ要點ヨリ要點ニ躍進セシメ以テ上空ニ對シ我
カ地上部隊ヲ掩護セシムルヲ要ス之カ爲別路ヲ取ラシムルヲ得ハ有利ナリ

搜索 搜索ノ適否ハ爾後ノ戰闘部署ニ影響スルコト大ナリ之カ爲師團長ハ騎兵及配屬セラレタル
飛行機其他ノ諸機關ヲ使用シテ極力搜索ヲ行ヒ各縱隊及各部隊ノ指揮官モ亦近距離搜索其他所要ノ
偵察ヲ行フ等諸種ノ手段ヲ講シ遺憾ナキヲ期セサルヘカラス

騎兵ハ敵ノ小ナル抵抗ヲ排除シツツ前進シ搜索ヲ行フ而シテ敵ノ抵抗漸次強大トナリ爾後ノ前進困難ナルカ或
ハ敵ノ壓迫ヲ受クルニ至レハ狀況ニ應シ要地ヲ占領シ又ハ敵ノ前進ヲ阻止シツツ逐次後退シ以テ後續スル警戒
部隊ノ來著ヲ待ツモノトス

飛行機ハ敵ノ行動及兵力配置等ヲ搜索シ師團長ニ決心ノ資料ヲ與ヘ又適時各縱隊指揮官ト連絡シテ其行動ヲ容
易ナラシムルヲ要ス
搜索及警戒ニ關シテハ尙搜索及警戒ノ部ヲ參照スヘシ

其四、敵ニ觸接スル時機ニ於ケル各級指揮官ノ處置

一般ノ要領 敵ニ觸接スル時機ニ於テハ屢々有力ナル敵ノ攻撃ヲ受クルコトアルヘキヲ以テ各級

指揮官ハ確實ニ其兵力ヲ手裡ニ掌握シ機ニ應シテ戦闘ニ加入スルノ準備ニ在ルコト極メテ緊要ナリ
師團長 敵ニ觸接ノ機近ツクニ至レハ師團長ハ師團砲兵指揮官其他所要ノ指揮官ヲ隨ヘ狀況ノ許
ス限リ敵方ニ近ク進出シ彼我ノ狀況特ニ地形ヲ觀察シ主力縱隊ノ前衛及各縱隊ニ動作ノ憑據ヲ與ヘ
以テ敵ニ對シテ自己ノ利益ヲ獲得スルコトヲ圖ルモノトス而シテ爾後師團ヲシテ展開準備ノ位置ニ
就カシムヘキヤ否ヤハ主トシテ敵情ニ依リ決定ス

各縱隊ノ指揮官 各縱隊指揮官ノ動作モ亦之ニ準ス

警戒部隊ノ指揮官 警戒部隊ノ指揮官ハ全般ノ狀況ヲ顧慮シ師團長又ハ縱隊指揮官ノ指示ニ基

キ或ハ獨斷ヲ以テ所要ノ處置ヲ爲シ敵情及地形ヲ偵察シ上級指揮官ニ爾後ノ決心及處置ヲ爲スニ必
要ナル資料ト時間トヲ與ヘ同時ニ我カ軍ノ企圖及行動ヲ敵ニ對シ掩蔽センコトヲ勉ムヘシ之カ爲警戒
部隊ハ敵ノ小部隊ヲ驅逐シ漸次敵ト觸接ノ度ヲ密ニシ敵ノ陣地或ハ行進正面ヲ明確ナラシムルヲ
要ス

第三款 防禦陣地ヲ占領セル敵ニ對スル攻撃

其一、攻撃準備

一、要旨

防禦陣地ヲ占領セル敵ニ對シテハ攻者ハ通常敵情及地形ヲ偵察シ攻撃ノ時期、方向及方法ヲ選フ爲
ニ要スル時間ノ餘裕ヲ有スルモノトス故ニ師團長ハ豫メ先ツ軍隊ヲ展開準備ノ位置ニ就カシメ綿密
ナル計畫ヲ定メ且十分ナル準備ヲ爲シ以テ統一セル攻撃ヲ行フヲ要ス然レトモ徒ラニ時日ヲ遷延シ
敵ヲシテ陣地ヲ強固ニシ或ハ新ニ兵力ヲ招致スルノ時間ヲ與ヘサルコトニ著意スルコトモ亦必要ナ
リ

獨立シテ作戰スル師團ニ在リテハ師團長ハ全般ノ狀況ニ鑑ミ敵陣地ヲ迂回スル可トスルヤ或ハ之
ヲ攻撃セサルヘカラサルヤヲ考慮スルヲ要ス

二、偵察

攻撃計畫策定

ノ爲ニ資スル諸偵察ハ攻略ヲ企圖スル全縱深ニ互リ狀況ノ許ス限リ細密ニ行フヲ
要スルモノニシテ主陣地帯ノ位置ハ常ニ之ヲ確知シ尙爲シ得レハ其狀態、兵力、配備特ニ砲兵ノ配
置ヲ偵知スルニ勉メサルヘカラス
確實ナル敵情ハ敵ノ前進部隊或ハ警戒部隊等ヲ驅逐シタル後始メテ之ヲ知り得ルヲ通常トス故ニ前
衛等ハ敵ノ小部隊ノ如キハ適時之ヲ驅逐シテ敵情ヲ搜索スルコトヲ勉ムヘシ
敵若シ有力ナル部隊ヲ以テ警戒陣地ヲ占領セル場合ニ在リテハ師團長ノ統一セル部署ヲ以テ先ツ之

ヲ攻略シタル後主陣地ニ對スル偵察ヲ行ハサルヘカラサルコト少カラス

師團長ハ敵情及地形ヲ偵察スル爲所要ノ機關ヲ使用スルト共ニ自ラ觀察ヲ行ヒ各部隊ニ擔當區域ヲ指示スル等
之カ實施ヲ統一シ以テ其成果ヲ迅速且有效ナラシムルヲ要ス

敵情搜索ノ爲攻撃ノ手段 ヲ取ル場合ニ於テハ攻撃ニ使用スヘキ歩兵ノ兵力ハ之ヲ必要ノ最少

限トシ有力ナル砲兵ヲ參與セシムルヲ有利トス而シテ搜索ノ爲強大ナル兵力ヲ以テ攻撃ヲ行ハサル
ヘカラサルトキニ於テハ師團長ハ特ニ敵ノ出撃ニ對應スルノ處置ヲ講スルト共ニ我カ主力ヲシテ機
ヲ失セス搜索ノ結果ヲ利用シ得ルノ準備ニ在ラシムルコト必要ナリ

三、展開準備

展開準備位置ノ選定及各部隊ノ配置 展開準備ノ位置及各部隊ノ配置ハ戰鬪ノ部署ニ大ナル

影響ヲ與フルモノナリ故ニ之カ選定ニ方リテハ狀況特ニ我カ軍ノ企圖敵情地形ニ稽ヘ攻撃準備ヲ容
易ナラシメ且爾後ニ於ケル動作ノ自由ヲ確保スルト共ニ敵砲火ニ依ル損害ヲ減少シ地上及上空ヨリ
スル敵眼ニ遮蔽スルコト等ヲ顧慮スルヲ要ス

軍隊ヲ展開準備位置ニ就カシムル方法 軍隊ヲ展開準備ノ位置ニ就カシメンカ爲ニハ師團長
ハ各縱隊ニ其主力ノ占ムヘキ地區ヲ示シ且搜索及警戒ニ關シ必要ナル指示ヲ與フルモノニシテ狀況

之ヲ許サハ各縱隊ノ警戒部隊ノ行動ヲ統一スルヲ可トス此際要スレハ本隊砲兵中所要ノ兵力ヲ以テ
警戒部隊ヲ支援シ且師團主力ノ行動ヲ掩護セシム

展開準備位置ニ就クヘキ各部隊ノ動作 展開準備ノ位置ニ就クヘキ各部隊ハ敵ノ觀察ヲ避ケ

且砲兵火特ニ瓦斯彈並敵飛行機ノ襲撃ニ依ル損害ノ減少ヲ顧慮スルヲ要ス之カ爲地形ヲ利用シテ成
ルヘク集結シ要スレハ部隊ヲ分置シ已ムヲ得サレハ疎散ナル配置ヲ取ルコトアリ

歩兵及砲兵同時ニ展開準備ノ位置ニ就ク場合ニ於テハ歩兵ハ成ルヘク路外ヲ行動シ道路ヲ砲兵ニ讓ルヘシ又行
進交又ヲ避クヘカラサル場合ニ於テハ其混亂ヲ豫防スルコトニ注意スヘシ

師團長ハ機ヲ失セス全般ノ爲防空ノ處置ヲ講スルコト必要ナリ又同一地ニ占位スル部隊ノ上級先任
ノ指揮官ハ必要ナル警戒ヲ爲スト共ニ成ルヘク廣正面ノ隊形ヲ以テ敵ニ隱蔽シテ前方及側方ニ進出
シ得ヘキ多クノ進路ヲ偵察シ且所要ノ設備ヲ爲スヲ要ス

四、攻撃計畫

師團長ハ全般ノ狀況就中任務、地形、敵陣地ノ狀態、彼我ノ兵力及素質、攻撃ニ使用シ得ヘキ時日
並準備彈藥數等ニ基キ狀況ヲ判斷シ攻撃計畫ヲ定ム

攻撃計畫ハ戰鬪經過ニ應スル軍隊ノ部署ヲ定メ其行動ヲ律スルノ準備タルモノニシテ特ニ重要ナル

ハ豫想スル戰鬪經過ノ各期ニ於ケル歩砲兵ノ協同動作ヲ密接ナラシムルニ在リ而シテ砲兵ニハ所要ノ航空機ヲ配屬シ或ハ協力セシメ又歩砲兵ニ所要ノ工兵ヲ配屬スルヲ緊要トス
 其他此計畫ニハ通信連絡ニ關スル事項、彈藥、器材等ノ補給ニ關スル事項及狀況ニ依リ攻撃奏效後ノ戰鬪指導並之カ實施ニ要スル諸般ノ準備等ヲ包含セシムルヲ要ス
 戰車ヲ配屬セラレタル場合ニ於テハ狀況特ニ地形ヲ判斷シ尙戰車ノ兵力ヲ顧慮シテ之カ用法ヲ決定シ第一線歩兵部隊ニ配屬スル時期及地點其他戰車ノ行動ニ關シ必要ノ事項ヲ規定ス
 敵ノ警戒陣地ヲ攻略スルコトナク攻撃ヲ準備スル場合ニ於テ該陣地ト主陣地帶トニ對スル攻撃實行ノ關係ハ諸般ノ狀況ニ依リテ決定スヘキモノナリト雖警戒陣地ノ攻略ニ引續キ一舉ニ主陣地帶ヲ攻略スル如クスルヲ得ハ最モ有利ナリ

五、攻撃命令及展開

要旨 攻撃計畫確定セハ師團長ハ之ニ基キ攻撃ニ關スル命令ヲ下シ各部隊ヲ展開位置ニ就カシム之カ爲通常第一線タルヘキ歩兵ノ展開區域、攻撃目標及戰鬪地域ヲ示シ砲兵ニ關シテハ戰鬪初期ニ於ケル任務、戰鬪經過ニ伴フ火力運用ノ準備、陣地ト爲スヘキ概略ノ區域及使用シ得ヘキ彈藥ノ概數、其他陣地變換ニ關スル事項、歩兵ニ分屬スヘキ部隊等ニ就キ所要ノ事項ヲ命令ス而シテ砲兵ノ

火力準備ノ爲ニハ攻撃計畫ニ基キ主要ナル各時期ニ於テ所望ノ方面若ハ地點毎ニ配置スヘキ火力及其目的ヲ明示スルモノトス

爾後師團長ハ戰況ノ推移ニ應シ逐次砲兵ニ新任務ヲ與ヘテ準備セル火力ノ運用ヲ適切ナラシムルモノトス
 展開ハ秩序ト連繫トヲ保チ且成ルヘク敵眼ニ遮蔽シツツ之ヲ行ヒ各部隊ハ所要ノ警戒ヲ爲シ不時ノ事變ヲ豫防スルコト必要ナリ

師團長ハ所要ニ應シ展開開始時機及展開位置ニ就ク爲ノ行動並展開掩護ニ關シ所要ノ事項ヲ命令ス之カ爲要スレハ砲兵ヲシテ我カ展開ヲ妨害スル敵ヲ射撃セシム

狀況ニ依リ敵ヨリ離隔シテ展開ヲ行ヒ所要ノ準備ヲ整ヘタル後之ヲ推進シテ展開位置ニ就カシムルヲ要スルコトアリ

後方部隊ノ位置ハ其用途ヲ顧慮シ爾後ノ使用ニ便利ナル如ク之ヲ定ムヘシ

後方部隊ノ取ルヘキ距離ハ狀況特ニ地形ニ依リテ變化ス開豁地ニ在リテハ敵火ノ效力ヲ減殺スル爲縦長距離ヲ大ニシ遮蔽地ニ在リテハ屢々第一線ヲ速ニ援助スル必要アルヲ以テ之ヲ短縮スルヲ要スルコト多シ

展開位置ノ選定 師團ノ展開位置ハ成ルヘク有效ナル敵火ノ損害ヲ被ラサルコトヲ顧慮シテ選フヘシト雖勉メテ敵ニ接近セシムルヲ要ス

展開セル各部隊ハ攻撃實行ノ爲ノ諸準備ヲ爲スモノトス此際砲兵ハ爾後ノ效力射ヲ爲スニ必要ナル準備ノ射撃ヲ行フモノトス

攻撃目標ノ指示 攻撃目標ヲ指示スルニハ通常敵ノ第一線及爾後攻撃シテ到達スヘキ地線トヲ以テスルモノトス

砲兵陣地及配置 砲兵陣地ハ攻撃スヘキ敵陣地ノ全縱深ニ互リ連續的ニ砲火ノ威力ヲ發揚シ得ヘク且戰鬪間勉メテ陣地變換ノ不利ヲ避ケンカ爲狀況ノ許ス限り敵ニ近ク配置スルコト必要ナリ而シテ最初ノ配置ハ火炮ノ特性ニ應シ與ヘラレタル戰鬪任務、彈藥補充ノ難易等ニ依リ定ムヘシト雖運動性小ナルモノハ勉メテ之ヲ前方ニ配置シ該陣地ニ於テ成ルヘク永ク動作シ得シメ且陣地變換ヲ要スル場合ニ於テモ其實施ヲ容易ナラシムル如ク顧慮スルヲ要ス

砲兵ノ展開動作 師團砲兵指揮官ハ師團長ノ命令ニ基キ砲兵ノ戰鬪計畫ヲ定メ敵情、自己及軍直轄砲兵ノ任務並兵力、第一線歩兵ノ兵力及其ノ戰鬪地域等ヲ顧慮シ通常部下各砲兵群ニ任務ヲ與ヘ展開ヲ命ス各砲兵群長ハ命令ヲ受クルヤ速ニ自己ノ戰鬪ニ直接關係アル部隊ト連絡ス此際特ニ直接協同ノ任務ヲ有スル砲兵群長ハ協同スヘキ第一線歩兵部隊長ニ左ノ事項中所要ノ件ニ關シ協定スルモノトス

歩兵支援ノ爲砲兵射撃ノ實施要領ト歩兵ノ行動トノ關係

戰鬪各期ニ於ケル連絡法

隨伴砲兵及歩兵ニ配屬スル砲兵ニ關スル事項

歩兵ノ展開動作

第一線歩兵部隊ハ狀況ニ適合スル態勢ヲ以テ敵情、地形ヲ偵察シ直接協同スヘ

キ砲兵ト必要ナル協定ヲ遂クル等爲シ得ル限り爾後ニ於ケル攻撃ノ諸準備ヲ爲スモノトス而シテ全般ノ展開進捗スルマテ成ルヘク過早ノ戰鬪ヲ惹起スルコトヲ避クヘシト雖展開位置ノ前方ニ在リテ觀測及爾後ノ攻撃進捗ノ爲必要ノ地點ハ一部ヲ以テ之ヲ占領スルヲ有利トス

戰車隊ハ百方手段ヲ盡シテ其位置行動ノ秘匿ニ勉ムルヲ要ス

攻撃準備間ニ於ケル工兵ノ動作

工兵ハ交通路ノ開設ニ任シ特ニ砲兵ヲシテ良好ナル陣地ヲ

得シメンカ爲ニハ縦ヒ地形險難ナルモ極力之ニ工事ヲ施シ以テ其陣地占領ヲ容易ナラシムルヲ要ス
夜暗ヲ利用スル展開 夜暗ヲ利用シテ敵ニ近接シテ展開シ或ハ展開位置ヲ前方ニ進メ拂曉ヨリ攻撃ヲ實行スルヲ有利トスルコト少カラス此場合ニ於テハ爲シ得ル限り晝間ヨリ諸偵察及諸準備ヲ行フト共ニ敵ニ對シ我企圖ヲ秘匿スルコトヲ勉ムヘシ而シテ夜間ニ於ケル敵ノ配備變更ヲ顧慮シ絶エス敵情ノ搜索ヲ續行スルコト肝要ナリ

拂曉占ムヘキ展開位置ハ勉メテ敵ニ近接セシムルヲ有利トスト雖豫期セサル戦闘ヲ惹起スルコトアルヲ顧慮シ適宜敵ト離隔シアルヲ必要トス

日没時ノ位置ヨリ拂曉占ムヘキ展開位置ニ就ク爲薄暮ヲ利用スルヤ或ハ夜暗ニ於テスルヤ等ハ一ニ當時ノ狀況ニ依ルト雖各部隊ヲシテ遅クモ拂曉マテニ連絡ヲ確保シ所要ノ工事ヲ爲シ攻撃實行ノ諸準備ヲ完了シ得シムル如ク其時機ヲ選定スルヲ要ス而シテ日没後ニ於ケル前進ヲ容易ナラシメンカ爲前進地區ノ要點ハ豫メ之ヲ占領シ置クヲ有利トス

此場合砲兵特ニ直接第一線歩兵ニ密接ナル協同ヲ爲スヘキ砲兵ハ其準備ヲ周到ニシ要スレハ陣地ヲ變換シ拂曉時ニ於ケル歩砲兵ノ協同ニ遺憾ナキヲ期スヘシ

工兵ハ豫メ歩砲兵ト共ニ地形ヲ偵察シ此等ノ運動ヲ容易ナラシムヘキ所要ノ進路ヲ開設シ或ハ之ヲ標示スル等種々ノ作業ニ任スルモノトス

戰車ヲ使用スル場合ニ於テハ戰車ハ音響ノ許ス限り成ルヘク第一線ニ近ク其位置ヲ進メ攻撃ノ諸準備ヲ整フルヲ要ス

其二、攻撃實施

一、攻撃開始ヨリ突撃準備ニ至ル間諸兵ノ動作

砲兵ノ射撃開始及歩兵ノ攻撃前進 攻撃實行ノ爲砲兵ノ射撃開始及歩兵ノ攻撃前進ハ師團長之ヲ命ス

攻撃實施ノ初期ニ於ケル歩砲兵ノ動作 攻撃實施ノ初期ニ於テハ師團砲兵ハ通常先ツ軍直轄砲兵ト協力シ敵砲兵ヲ射撃シ以テ歩兵ノ前進ヲ容易ナラシムルヲ要ス此間要スレハ敵陣地ノ要部特ニ障礙物ヲ射撃シ且敵後方ニ於ケル交通遮斷若ハ敵ノ擾亂ニ任ス

第一線歩兵部隊ハ攻撃前進ノ命令ニ依リ前進ヲ起シ敵火ノ状態ヲ顧慮シ地形ヲ利用シ各種隊形ヲ應用シ一意敵ニ近接スルコトヲ勉ムヘシ

戰車ハ敵砲火ノ損害ヲ減少スル爲我カ有力ナル砲兵ノ掩護ヲ受クル場合ニ在リテモ第一線部隊ノ後方適宜ノ距離ニ在リテ巧ニ地形ヲ利用シツツ躍進的ニ前進スルモノトス時トシテ其煙幕ヲ以テ自己ノ行動ヲ秘匿シ若ハ敵砲兵ノ射撃ヲ困難ナラシムルヲ有利トスルコトアリ

攻撃間工兵ハ天然人爲ノ諸障礙ヲ排除シ歩砲兵ノ前進ヲ容易ナラシム之カ爲要スレハ歩兵ノ前方ニ挺進シ作業ヲ實施スヘシ

敵ノ歩兵火網ニ進入前ニ於ケル歩砲兵ノ動作 歩兵ハ敵ノ歩兵火網内ニ進入セサル以前ニ於テハ敵ノ砲兵火及遠距離ヨリスル機關銃火ニ對シ之ニ適應スル部署ヲ以テ一意前進ヲ繼續スヘシ

ト雖最前線ニ在ル歩兵部隊ハ常ニ直ニ戦闘ニ應シ得ルノ態勢ニ在ルヲ要ス此際砲兵ハ此等ノ敵砲兵及機關銃等ヲ制壓シ歩兵ノ前進ヲ容易ナラシムルモノトス

我カ歩兵敵ノ歩兵火網内ニ進入シタル以後ニ於テハ特ニ歩砲兵ノ緊密ナル協同ヲ必要トス而モ此時機ニ於テハ兩者ノ連絡ノ困難ナルヲ通常トスルヲ以テ敵ノ歩兵火網内ニ入ルニ先ダテ特ニ歩砲兵協同ノ準備ヲ十分ナラシメ以テ爾後ノ攻撃進展ヲ有利ナラシムルノ著意ヲ肝要トス之カ爲歩兵ハ敵ニ近接スルニ從ヒ益々詳細ニ敵陣地ノ状態ヲ偵知シ以テ自己ノ戦闘指導ヲ適切ナラシムルト共ニ自己ノ行動並敵ノ機關銃、障礙物及側防機能等ノ位置、状態特ニ此等ニ對スル我カ砲兵射撃ノ效果ニ關シ絶エス關係砲兵ニ通報シ砲兵モ亦自ラ情報ノ蒐集ニ勉メ機ヲ失セス有效ニ歩兵ヲ支援シ得ルノ處置ヲ講スルヲ要ス

敵ノ歩兵火網ニ進入後ニ於ケル歩砲兵ノ動作 歩兵射撃ノ效果ハ敵ニ近ツクニ從ヒ益々大

ナリ故ニ歩兵ハ敵ノ歩兵火網内ニ入ルヤ猛火ヲ意トセス歩砲火力ト運動トノ調和ニ依リ敵ヲ制壓シツツ網エス近迫スルモノトス此間砲兵就中直接協同ノ砲兵ハ敵歩兵ヲ射撃シ緊密ニ我カ歩兵ノ攻撃前進ニ協力スルモノトス地形及敵火ノ關係ハ戰線ノ各部分一様ナラスシテ一部份ハ他部隊ニ比シ容易ニ前進シ得ヘキコトアリ此ノ如キ場合ニ於テハ直ニ其機會ト利益トヲ獲得スルコトヲ勉ムヘシ

戰鬥ノ進捗ニ伴ヒ第一線歩兵ニ砲兵ヲ配屬スル場合ニ於ケル歩、砲兵及工兵ノ動作

攻撃ノ進捗ニ伴ヒ最モ適切ニ歩兵ニ協力シ得シムル爲砲兵ノ一部份ヲ第一線歩兵ニ近ク進出セシメ要スレハ之ヲ第一線歩兵隊長ノ指揮ニ屬スルコトアリ又敵陣地ノ要部ヲ側射シ或ハ敵ノ側防砲、機關銃若ハ戰車ヲ射撃スル爲若干門ヲ更ニ前方ニ進出セシムルヲ有利トスルコトアリ此種砲兵ハ通常第一線歩兵聯(大)隊長ヲシテ指揮セシムルモノトス

何レノ場合ニ在リテモ砲兵ヲ歩兵ニ配屬スルニ方リテハ豫メ之ヲ當該歩、砲兵隊長ニ通告シ以テ配屬ニ先ダテ相互ニ必要ナル協定ヲ遂クルノ餘裕ヲ得シムルコト必要ナリ

歩兵隊長砲兵ノ配屬ヲ受クルヤ之ニ達成スヘキ目的ノミヲ示シ狀況ニ應シ適宜動作セシムヘキヤ或ハ射撃スヘキ目標及其目的ヲ示シテ動作セシムヘキヤハ狀況ニ依ル而シテ該砲兵ハ常ニ配屬セラレタル歩兵部隊ト密接ナル連絡ヲ保持シ其協力ニ遺憾ナキヲ期セサルヘカラス

工兵ハ要スレハ此等砲兵ノ進出ノ爲時機ヲ失セス其進路ト陣地トヲ設備セサルヘカラス

歩兵戰鬥酣ナル時機ニ於ケル歩、砲兵及航空隊ノ動作 歩兵戰鬥既ニ酣ナルニ至レハ砲兵

ハ縱ヒ敵ノ砲兵ヨリ至大ノ損害ヲ受クルコトアルモ之ニ拘ラス其火力ノ大部ヲ我カ主攻撃方面ニ於ケル敵歩兵ニ集メ且一部份ヲ以テ我カ歩兵ニ危害ヲ及ス敵ノ砲兵ヲ制壓スルコトヲ勉メ以テ歩兵ノ攻撃ニ協力スヘシ此際歩兵ノ勇猛ナル前進ハ敵ヲシテ其軍隊ヲ現出セシメ我カ歩、砲火ノ協同ニ依リ

敵ヲ萎靡セシムルモノトス

航空隊ハ全般ノ狀況特ニ各方面ニ於ケル攻撃進捗ノ景況ヲ偵察シ且敵ノ攻勢移轉ニ注意スルヲ要ス
敵火並煙幕等ノ爲通信連絡困難ナルニ際シ飛行機ニ依ル連絡ハ特ニ價値アルモノトス
戦闘間占有セル土地ノ確保及器具ノ使用 一旦占有セル土地ハ尺寸ト雖之ヲ敵ニ委スヘカラ
ス攻者ハ之カ爲要スレハ器具ヲ使用スルコトアリト雖築設シタル掩護物ニ固著シテ攻撃ノ進捗ヲ遲
滯スルコトヲ許サス

歩兵ハ敵火ノ爲前進ノ至難ナル場合ニ於テモ尙器具ヲ使用シツツ極力前進ヲ續行スヘシ

二、突 擊 準 備

敵ハ單ニ射撃ノ效果ニ依リ之ヲ驅逐シ得ルモノニアラス故ニ攻者ハ常ニ突撃ヲ實施シ以テ最後ノ勝
利ヲ期セサルヘカラス

突撃ノ機 近ツクニ至レハ歩兵ハ其火力ヲ最高度ニ發揚シ後方部隊ハ機ヲ失セス第一線ニ近ク位
置シ砲兵ハ總テノ手段ヲ盡シテ彼我ノ狀況特ニ友軍歩兵最前線ノ位置ヲ確メ極力之ニ協力シ其敵陣
地ニ突入スル直前マテ主ナル突撃地區ニ對シ猛火ヲ集中シテ敵ヲ震駭セシメ突撃ノ動機ヲ與ヘ工兵
ハ歩兵ト協同シ障礙物ノ除去、側防機能ノ破壊、制壓等ニ任シ歩兵ノ爲進路ヲ開キ以テ敵陣地ニ向

ツテスル突入ヲ準備ス

此際敵ハ一部ノ砲兵ヲ以テ新陣地ヨリ不意ニ我カ歩兵ヲ射撃スルコトアリ故ニ砲兵ハ戦闘間其一部
ヲシテ常ニ之ニ應シ得ル如ク準備ヲ爲サシメ置クコト緊要ナリ翼側ニ在ル騎兵ハ爲シ得レハ敵ノ側
面及背後等敵ノ爲最苦痛ヲ感スヘキ地點ヲ攻撃シテ師團ノ戦闘ヲ有利ナラシムルヲ要ス
飛行隊ハ爲シ得レハ地上戦闘ニ參與ス

三、突 擊 實 施

要旨 突撃ハ狀況ニ依リ前線ノ部隊ヨリ起リ或ハ上級指揮官ノ命令ニ依リ實施セラルルモノトス
何レノ場合ニ於テモ歩、砲兵ノ密接ナル協同ノ下ニ決行スルヲ以テ奏效ノ要訣トス

前線ニ在ル歩兵ノ指揮官ハ歩、砲射撃ノ效果其他敵ニ對シ獲得シ得ヘキ利益ヲ最モ速ニ判別シ得ル
ヲ以テ機ヲ逸セス直ニ突撃ヲ決行スルヲ要ス此際上級指揮官ハ直ニ其成果ヲ利用スルコトヲ勉ムヘ
シ然レトモ上級指揮官モ亦自ラ好機ヲ看破シ突撃ヲ命令スルヲ要ス

狀況ニ依リ師團長ハ突撃ノ實施ヲ統一スルコトアリ

比隣部隊突撃ニ移リタルトキハ各部隊ハ機ヲ失セス共ニ戦闘ヲ有利ニ發展セシムルコトヲ勉メ爲シ
得レハ協同シテ突撃ヲ實施スヘシ

歩、砲ノ協同 突撃ニ方リ歩兵ハ巧ニ我カ各種火器ノ威力ヲ發揚セル瞬間ニ投シ最終ノ砲彈ニ相踵キテ渾身ノ勇ヲ揮ヒ突撃ニ前進シ次テ敵陣地ニ突入スヘシ此際砲兵ノ適當ナル協同ハ極メテ緊要ナリ故ニ歩兵ハ信號其他ノ方法ニ依リ其突撃開始及爾後ニ於ケル最前線ノ位置並ニ詳細ナル敵情ヲ砲兵ニ通報シ砲兵モ亦自ラ所要ノ狀況ヲ明カニシ之ニ依リ適時其砲火ヲ移動シ我カ突撃歩兵ノ行動ニ合致セシメ以テ我カ歩兵ニ危害ヲ及ホス敵ヲ猛射シ或ハ敵ノ増援ヲ遮斷シ極力歩兵ノ戰鬪ニ協力スヘシ

時トシテ必要ノ正面ニ煙霧射撃ヲ行ヒ敵ノ觀測、指揮、射撃等ヲ困難ナラシムルヲ有利トスルコトアリ

工兵ノ動作 工兵ハ其技術的能力ヲ發揮シ歩兵ヲ援助スヘシ

戰車ト歩兵トノ協同 戰車ヲ使用スル場合ニ於テハ通常第一線歩兵突撃開始ノ時期ニ於テ戰鬪ニ加入セシムルヲ有利トス此際歩兵ト戰車トノ前進ハ特ニ緊密ナル連繫ノ下ニ行ハルルヲ緊要トス然レトモ歩兵ハ戰車ノ損傷及故障多キヲ顧慮シ隨時獨力ヲ以テ突撃ヲ遂行スルノ覺悟アルヲ要ス

四、敵陣地内部ノ攻略

要旨 突撃ニ次テ敵陣地内部ニ對スル逐次ノ攻略トナリ戰鬪ノ狀態ハ著シク紛糾スルニ至ルモノ

トス

歩兵ノ動作 敵陣地ニ突入セル歩兵ハ死力ヲ盡シテ奮闘ヲ繼續シ隣接部隊トノ協カト各種兵器ノ利用トニ依リ火戰ト白兵戰トヲ併セ行ヒ猛烈ニ所命ノ目標ニ向ヒ突進ス此間絶エス敵ノ逆襲ヲ顧慮スヘシ

若敵陣地ノ一部特ニ頑強ニ抵抗スルトキハ附近ノ部隊ハ之カ攻略ニ努メ其他ノ部隊ハ之ニ牽制セラシムルコトナク續テ其前面ノ敵ヲ驅逐シテ前進スルモノトス蓋シ前進可能ナル部隊ヲ以テ連續前進スルハ比隣部隊ノ前進ヲ容易ナラシムル爲最良ノ手段ナレハナリ而シテ突破孔兩側敵線ノ席捲ハ此目的ノ爲近ク續行スル後方部隊ニ之ヲ委スルヲ要ス

指揮官ハ適時後方部隊ヲ前線ニ使用シテ敵ノ逆襲ヲ擊退シ或ハ突撃ノ成功セル方面ニ進メテ第一線ノ得タル戰果ヲ擴張シ又ハ突撃部隊ノ側面ヲ掩護シ以テ戰鬪ノ成果ヲ完ウス而シテ指揮官ハ後方部隊ノ使用ニ關シ豫メ計畫スル所アルト共ニ戰況ノ變轉ニ投スルノ機眼ヲ有スルニアラサレハ企圖ノ遂行半途ニ挫折スルニ至ルモノトス

砲兵ノ動作 砲兵ハ突進ヲ續行スル歩兵ノ戰鬪ニ協力スル爲逐次敵陣地ノ要部ヲ猛射シ一部ヲ以テ敵砲兵ヲ制壓シ且常ニ敵ノ逆襲ニ對スル準備ヲ整ヘ要スレハ其陣地ヲ前方ニ變換スヘシ此際觀測

者ヲ速ニ進ムルコト緊要ナリ

工兵ノ動作 工兵ハ敵陣地内ニ於ケル歩兵ノ攻撃前進ヲ援助シ或ハ砲兵ノ迅速ナル進出ヲ容易ナラシメ又要スレハ奪取セル地區ヲ強固ニスル爲工事ヲ行フヘシ

航空隊ノ動作 航空隊ハ彼我ノ狀況ヲ明カニシ特ニ敵ノ後方部隊ノ移動ニ著意シ速ニ其企圖ヲ察知シテ各級指揮官ノ戰闘指導ニ資シ且適時彼我ノ最前線ノ位置ヲ砲兵ニ通報スルコト特ニ肝要ナリ又飛行機ハ地上戰闘ニ参加スルコトヲ勉ムヘシ

戰車ト歩兵トノ協同 戰車ヲ使用スル場合ニ於テハ戰車ハ友軍歩兵ニ最モ妨害ヲ與フル敵ノ抵抗就中機關銃ノ撲滅及障礙物ノ排除ニ勉メ歩兵モ亦機ヲ失セス戰車ノ獲得ヲ利用シテ攻撃ヲ進展セシメ緊密ナル協同ヲ爲スヲ必要トス

五、攻撃功ヲ奏シタル場合ノ諸兵ノ動作

高級指揮官 攻撃功ヲ奏シ軍隊攻撃目標ノ後端ニ到達スヘク豫察シ得ルニ至レハ高級指揮官ハ機ヲ失セス追撃ヲ實施シ得ル如ク戰闘ヲ指導スルコト緊要ナリ

歩兵及戰車ノ動作 敵兵抵抗ヲ断念シテ敗走スルニ至レハ歩兵ハ獨斷追撃ヲ決行スヘシ此際戰車ハ歩兵ノ追撃ニ妨害ヲ與フル敵ノ抵抗ヲ速ニ排除シテ其進路ヲ拓クコトニ勉ムヘシ

砲兵及飛行隊ノ動作 砲兵ハ直接歩兵ノ戰闘ニ協力スルト共ニ狀況ニ依リ敵ノ退却ヲ阻止スル如ク射撃ヲ行ヒ就中長射程砲ハ遠ク敵後方ノ交通ヲ遮断スヘシ此際飛行隊ハ射撃若ハ爆撃ヲ以テ敵ノ退却ヲ潰亂ニ陥ラシムヘシ

六、突撃頓挫セル場合ノ戰闘法

突撃中途ニ頓挫セル場合ニ於テモ第一線部隊ハ百方手段ヲ盡シテ突撃ヲ反復スヘシ縱ヒ後方部隊ナキトキト雖幹部ト兵卒トノ勇氣ニ依リ既ニ占有セル地點ヲ確保シ猛烈ナル射撃ヲ爲シ氣勢ヲ恢復シテ更ニ突撃ヲ復行シ終ニ其目的ヲ達スルコトヲ勉ムヘシ
砲兵ハ此際猛烈ナル射撃ニ依リ敵ノ守兵ヲ壓倒シ或ハ逆襲シ來ル敵ヲ阻止シ我歩兵ニ突撃復興ノ動機ヲ與ヘ工兵ハ更ニ突撃路ヲ擴張スル等突撃ノ決行ヲ容易ナラシムヘシ絶大ノ努力ヲ以テ復行セル突撃モ亦遂ニ不幸ニシテ成功セサル場合ニ於テハ上級指揮官ハ部署ヲ更新シテ爾後ノ戰況ノ進展ヲ圖ラサルヘカラス此ノ如キ戰況ニ在リテハ各部隊ハ一時少クトモ既ニ獲得セル地區ヲ保持スルヲ要ス之カ爲ニハ當時ノ狀況ヲ顧慮シ確實ニ現在地ニ占據シ態勢ヲ整ヘ以テ敵ノ出撃ヲ防止スルノ手段ヲ盡スヘシ

部署ノ更新或ハ爾後ノ企圖遂行ノ爲夜暗ヲ利用シテ巧ニ軍隊ヲ移動シ若ハ夜間一部ヲ以テ敵陣地ノ

要點ヲ奪取シ拂脱ト共ニ有利ナル形勢ニ於テ戦闘ヲ開始シ若ハ之ヲ進捗セシムルヲ可トスルコトアリ

其三、堅固ナル防禦陣地ヲ占領セル敵ニ對スル攻撃

一、要 旨

敵陣地堅固ニシテ之カ攻撃ニ方リ障碍物及側防機能等ヲ破壊スル爲特別ノ顧慮ヲ要スル場合ニ於テハ特ニ其攻撃ノ計畫及實施ヲシテ益々組織的ナラシムルヲ要ス而シテ敵陣地愈々堅固トナルニ從ヒ漸次陣地戰ノ要領ニ近似スル攻撃ヲ實行スルモノトス

二、攻 撃 方 法

堅固ナル防禦陣地ヲ占領セル敵ニ對スル攻撃ニ在リテハ多クノ場合夜暗ヲ利用スル展開ノ要領ニ依リテ攻撃ヲ準備シ先ツ砲兵ノ火力ヲ以テ敵陣地ノ要點及障碍物ヲ破壊シ且敵砲兵ヲ制壓シタル後攻撃ヲ開始スルヲ有利トス然レトモ砲兵ノ兵力十分ナラス晝間攻撃ヲ行ヒ難キ場合ニ於テハ已ムヲ得ス更ニ夜暗ヲ利用シテ敵ニ近迫シ歩、工兵ヲ以テ障碍物ノ破壊ヲ補足シタル後突撃ヲ實行スルヲ要ス

狀況ニ依リ已ムヲ得ス漸次攻撃陣地ヲ構成シテ敵ニ近迫シ突撃ヲ遂行スルヲ要スルコトアリ然レト

モ此方法ハ時日ヲ徒費シ敵ヲシテ其防禦ヲ益々堅カラシムルノ不利アルヲ以テ成ルヘク之ヲ避クルヲ要ス

三、夜暗ヲ利用シテ敵ニ近迫スル場合ノ戦闘法

夜暗ヲ利用シテ敵ニ近迫スル場合ニ於テハ各部隊ハ晝間ヨリ敵情、地形ノ偵察ヲ續行シ連絡設備ノ補修、交通ノ整理、工事ニ關スル準備等爾後ノ攻撃ノ爲準備ヲ整フヘシ
夜間軍隊豫定ノ位置ニ到達セハ速ニ陣地ヲ構成スヘシ砲兵ハ火力準備ヲ周到ニシ要スレハ我カ第一線部隊突撃陣地ヲ占ムルマテニ夜暗ヲ利用シテ適宜砲兵陣地ヲ進メ歩兵ノ突撃援助ニ遺憾ナキコトヲ圖ルヘシ

四、部 置 及 戰 闘 指 導 上 特 異 ノ 點

堅固ナル防禦陣地ヲ占領セル敵ニ對スル攻撃ニ在リテハ歩兵ハ最初ヨリ特ニ其縦長區分ヲ大ニシ以テ戦闘能力ノ過早ニ減衰スルカ如キコトナキニ注意スヘシ而シテ突撃ノ爲軍隊ノ部署ハ敵陣地ノ狀況就中側防機能及障碍物破壊ノ狀況如何ニ依リテ定ムヘキモノトス

砲兵ノ一部ヲ直接第一線歩兵部隊ニ配屬シ普通ノ陣地攻撃ニ於テ戦闘ノ進捗ニ伴ヒ第一線歩兵ニ砲兵ヲ配屬セル場合ニ準シテ之ヲ使用シ且敵陣地内ノ戦闘ニ於ケル歩、砲兵ノ協同ヲ最モ適切ナラシ

ムルハ此種攻撃ニ於テ特ニ必要ナリ故ニ豫メ之ニ關スル計畫及準備ヲ爲シ機ヲ失セス之ヲ實行スルニ違算ナカラシムヘシ

其四、夜間攻撃

一、要旨

夜間ハ兵力、行動及企圖ヲ秘シ又損害ヲ避ケテ敵ニ近接シ得ヘキ利アリ然レトモ通視困難、運動不便ナリ從ツテ軍隊ノ協同動作及指揮ノ統一困難ニシテ動モスレハ錯誤ヲ生シ易キヲ以テ兵力ヲ分散スルコトヲ避クヘシ而シテ精銳ニシテ夜間ノ行動ニ習熟セル軍隊ハ能ク此害ヲ除キテ其利ヲ收メ特ニ寡兵ヲ以テ衆敵ニ對シ奏功ヲ期シ得ルモノナリ蓋シ夜間勝敗ノ決ヲ與フルモノハ兵數ニアラスシテ軍隊ノ眞價ニ在レハナリ大部隊ニ在リテハ夜暗ヲ利用シテ敵ニ近接シ或ハ晝間得タル成果ヲ完全ナラシムル爲攻撃ヲ續行シ或ハ其一部ヲ以テ敵陣地ニ於ケル若干ノ要點ヲ奪取シテ翌日ノ攻撃ヲ容易ナラシメ又時トシテ大部隊ヲ以テ攻撃ヲ遂行スルコトアリ

小部隊ニ在リテハ前項ノ外屢々夜暗ニ乘シテ敵ヲ急襲スルコトアリ

尙時トシテ敵ヲ欺騙シ或ハ我カ行動等ヲ秘匿スル爲夜間攻撃ヲ實行スルコトアリ

夜間ノ攻撃ハ主トシテ歩兵ノ任スル所ナリ然レトモ狀況ニ依リ砲兵ヲシテ之ニ協力セシムルコトアリ

リ

二、部署及攻撃目標

部署 夜間攻撃ノ爲巧妙複雑ナル部署ハ其實行甚タ困難ニシテ錯誤ヲ來シ失敗ノ因ヲ爲スコト在ルニ注意スヘシ又軍隊ヲシテ攻撃地區ノ地形ニ通曉セシムルコトハ必要缺クヘカラサル要件トス

攻撃目標 夜間ノ攻撃目標ハ主トシテ狀況特ニ敵陣地ノ狀態並攻撃ノ目的ニ應シ選定スヘキモノナリト雖縱深アル敵陣地ヲ攻撃スル場合ニ於テハ通常晝間ニ比シ限定セラレルモノトス

大部隊ノ攻撃ニ在リテハ各部隊ニ特ニ判然タル各個ノ攻撃目標ヲ指定スルヲ要ス而シテ第一線各部隊ノ協同ハ之ニ配當スル目標ノ選定並攻撃時刻ノ決定等ニ依リ實施スルモノトス

三、攻撃計畫及攻撃命令

夜間ノ攻撃ニ在リテハ指揮官ハ精細ナル計畫ヲ定メ成ルヘク晝間ニ於テ各部隊長ヲ集メテ之ニ命令ヲ下シ以テ諸準備ヲ爲サシムヘシ其命令ニハ特ニ第一線各部隊ノ攻撃目標、前進地域並相互ノ連絡及識別法等ヲ明示スヘシ又攻撃成功後或ハ萬一失敗セル場合等ノ處置ヲ豫メ指示スルモノトス若シ距離ヨリ行動スル場合若ハ運動困難ナル地形ニ在リテハ部隊ノ行動ヲ規正スル爲中間到着地點及時刻ヲ示ス可トス

砲兵ヲシテ歩兵ノ攻撃ニ協力セシムル場合ニ在リテハ高級指揮官ハ砲兵ノ任務特ニ其射撃スヘキ目標又ハ地域並時機其他歩砲兵協同ニ必要ナル基礎事項ヲ明示スルモノトス
 狀況特ニ之ヲ要スレハ各部隊長ハ縦ヒ晝間十分ナル準備ヲ爲ササル場合ニ於テモ尙諸種ノ手段ヲ盡シテ攻撃ヲ遂行セサルヘカラサルコトアリ

四、攻撃實施

夜間攻撃ノ動作ヲ容易ナラシムル目的ヲ以テ一部隊ノ行動若ハ砲兵ノ射撃其他照明等ニ依リ敵ノ注意ヲ他方面ニ牽制セントスル如キ處置ハ其成功確實ヲ期シ得ル場合ニ於テノミ之ヲ用ヒ且最モ綿密ナル準備ヲ以テ實施スルヲ要ス

一般ノ場合

夜間ノ攻撃ハ主トシテ歩兵ノ任スル所ニシテ其奏功ノ要訣ハ準備ヲ周到ニシ且不意ニ敵ニ肉薄シ白兵ヲ揮ヒ一舉ニ決戦ヲ求ムルニ在リ是夜間ノ射撃ハ其效果少キノミナラス却テ我カ企圖ヲ暴露シ又行進ヲ遲滞シ且突撃ノ氣勢ヲ殺クノ不利アレハナリ

夜間攻撃ニ任スル歩兵敵ニ近接セハ決戦ニ必要ナル兵力ヲ第一線ニ備ヘ且各部隊ヲシテ勉メテ集團セシムルヲ必要トス而シテ豫備隊ハ成ルヘク第一線ニ接近セシムヘシト雖過早ニ戦闘ノ渦中ニ投セサル如ク注意スルヲ必要トス

夜間ノ突撃

ハ至近ノ距離ヨリ之ヲ始メ各級指揮官ハ爲シ得ル限り部下ヲ掌握シ猛烈ニ目標トスル敵陣地ニ突入スヘシ突撃功ヲ奏セハ各部隊ハ其奪取セル敵陣地附近ニ於テ迅速ニ秩序ヲ恢復シ警備ヲ嚴ニシ要スレハ所要ノ作業ヲ行ヒ以テ敵ノ恢復攻撃ニ備ヘ且敵トノ接觸ヲ確保シ爾後ノ行動ヲ準備スヘシ

火器ヲ用フル場合

夜間火器ノ威力ヲ利用シ攻撃ヲ強行スルヲ要スル場合ニ於テハ砲兵ハ通常攻略セントスル敵陣地守兵ノ制壓並交通遮斷ヲ行ヒ要スレハ我カ攻撃ヲ妨害スヘシト豫想スル敵砲兵ノ制壓ニ任シ又攻撃奏功セシ地點ヲ確保スル爲射撃スル場合ニ於テハ攻撃歩兵ト緊密ニ連繫シ豫メ協定シタル所ニ從ヒ敵ノ逆襲ヲ阻止スヘキ要點ニ對シ適時射撃ヲ集中スルモノトス

此等火器ノ使用ハ我カ企圖ヲ暴露シ且動モスレハ錯誤ヲ生シ友軍ニ危害ヲ與フルノ虞アルヲ以テ各部隊ハ晝間ヨリ十分ナル準備ヲ整ヘ且歩、砲部隊間ノ協調ヲ綿密周到ニシテ遺漏ナキヲ期セサルヘカラス

第四款 遭遇戰

其一、要旨

要訣 遭遇戰ノ要訣ハ先制ニ在リ之カ爲敵ニ先タチテ有利ノ状態ニ軍隊ヲ展開セシメ戦闘ノ初動

ヨリ戰勢ヲ支配スルコト緊要ナリ而シテ遭遇戰ニ於テモ亦狀況之ヲ許ス限リ包圍ヲ行フヘシ
 遭遇戰ニ在リテハ狀況明確ナラサルヲ通常トシ特ニ空中偵察ヲ缺ク場合ニ在リテハ敵ニ接觸シ始メ
 テ敵情ヲ知り得ルニ過キサルコトアルヲ以テ地形ヲ綿密ニ偵察シ或ハ時々變化スヘキ敵情ニ關スル
 多クノ報告ヲ集メテ始メテ處置セントスルカ如キハ概ネ失敗ニ陷ルモノナリ

師團長ノ指導要領 師團長ハ勉メテ前方ニ位置シ自己ノ觀察ト既ニ得タル諸報告トニ基キ一般
 ノ狀況ヲ判斷シ斷乎タル決心ヲ以テ速ニ決戰ヲ求メントスル方面ヲ決シ其企圖ヲ部下諸隊長特ニ先
 ツ前衛司令官ニ指示シテ其動作ニ憑據ヲ與ヘ且本隊ノ各部ヲシテ成ルヘク速ニ戰場ニ到着セシムル
 如ク處置スヘシ

各級指揮官ノ獨斷專行

遭遇戰ニ在リテハ各級指揮官ノ獨斷專行ヲ要スル場合特ニ多キヲ以テ
 百方手段ヲ盡シテ上級指揮官ノ意圖ヲ満足セシムル如ク動作スルコト必要ナリ兵力ノ増大ト地形ノ
 錯綜トニ伴ヒ益々然リ

其二、飛行機及騎兵ノ動作

飛行機及騎兵等ハ廣ク前方及側方ヲ搜索シテ敵情就中其兵力、行進路、縱隊區分及位置等ヲ迅速ニ
 報告若ハ通報シ以テ指揮官特ニ師團長ヲシテ適時適切ナル部署ヲ爲シ得シムルト同時ニ我カ行動ヲ

秘匿スルコトヲ勉ムヘシ

其他騎兵ハ敵ノ行動ヲ妨害シテ其前進ヲ遲滯セシメ又飛行機ハ要スレハ敵ノ縱隊ヲ攻撃シテ其行動
 ヲ妨害ス

其三、前衛ノ動作

遭遇戰ニ於ケル前衛ノ行動 本隊ノ戰團ニ特ニ至大ノ關係ヲ有スルモノナリ故ニ前衛司令官
 ハ縱隊指揮官ノ指示ニ從ヒ又要スレハ獨斷ヲ以テ前衛ヲ部署シ機ヲ失セス其任務ヲ完ウスルコトヲ
 勉ムヘシ戰團ノ支撐タルヘキ要地ハ縱ヒ戰團ヲ惹キ起シ又ハ正面過廣トナルト雖之ヲ占領スルコト
 ニ躊躇スヘカラス其他砲兵ノ爲情報ヲ蒐集シ且特ニ觀測ニ有利ナル地點ヲ占領スルヲ必要トス

前衛司令官ハ現時ノ狀況ト將來ニ於ケル戰況ノ發展トヲ顧慮シ徒ラニ眼前ノ映象局部ノ勝敗ニ躊躇シ全局ノ利
 害ヲ顧ミス輕舉暴進シ或ハ躊躇逡巡シテ獲得シ得ヘキ利益ヲ逸スルカ如キコトアルヘカラス蓋シ遭遇戰ニ在リ
 テハ戰團ノ初期ニ於テ速ニ有利ナル隊勢ヲ占ムルコト緊要ニシテ之カ爲前衛ノ行動ハ重大ナル影響ヲ有スレハ
 ナリ

今前衛カ獨立攻撃ヲ爲スヘキ二三ノ場合ヲ舉クレハ左ノ如シ

- 一 隘路前若ハ隘路中ニ於テ敵ト遭遇スルニ方リ迅速ニ動作スルトキハ本隊ノ隘路通過ヲ安全ナラシムル形

- 二 重要ナル地點例へハ砲兵ノ觀測ノ爲有利ナル地點ヲ敵ニ先ンシテ略取セント欲スルトキ
- 三 敵兵微弱ナルカ又ハ不利ノ狀態ニ在リテ前衛急速ニ之ヲ攻撃スルヲ有利トスルトキ
- 四 敵兵退却ノ狀況ヲ確認シタルトキ

前衛内ノ各級指揮官モ亦此要領ニ準シテ動作スヘシ

前衛砲兵 ハ前衛司令官ノ意圖ニ基キ迅速ニ陣地ヲ占領シ前衛ノ要地占領ニ協力シ若ハ敵ノ展開

ヲ妨害シ以テ前衛ノ任務達成ヲ容易ナラシムルヲ要ス

工兵 ハ歩砲兵ヲ援助シテ必要ナル工事ヲ行ヒ又時トシテ本隊砲兵ノ爲其陣地ト進路トヲ準備セサルヘカラス

敵兵我ニ先シテ展開ヲ終ラントスル虞アルトキハ特ニ此等ノ處置ヲ必要トス

其四、展開及攻撃實行

遭遇戰ニ在リテハ師團長ハ能ク地形ト全般ノ狀況トニ應シ各部隊ヲシテ敵ニ先タチ有利ノ狀態ニ展開セシメ以テ戰局ヲ支配スル爲軍隊ヲシテ展開準備ノ位置ニ就カシムルコトナク直ニ展開セシムルヲ通常トス

展開ノ爲分進スル各部隊ハ各自所要ノ警戒ヲ爲シ且漸次展開ニ便ナル如ク其縱長ヲ短縮スヘシ

統一展開ト逐次展開 師團長ハ狀況之ヲ許ス限り全隊ヲ統一シテ戰闘ニ參與セシムルコトヲ勉

ムヘシ然レトモ機ヲ失セス前衛ノ獲得セル利益ヲ確保シ或ハ之ヲ増大セントスルカ如キ場合ニ於テハ逐次到着スル本隊ノ各部隊ヲシテ直ニ戰闘ニ加入セシムルヲ必要トス其何レノ場合ニ於テモ快速ナル戰闘ノ遂行ヲ要スルト共ニ歩、砲兵ノ連繫ヲ缺ケル不統一ナル前進ヲ避クルヲ要ス而シテ速ニ師團砲兵指揮官ニ意圖ヲ示シ以テ適時步兵ノ戰闘ニ協力セシムル如ク勉ムルコト緊要ナリ

最初ノ師團命令 ニ於テハ步兵ノ爲ニハ攻撃方向或ハ攻撃目標狀況ニ應シ展開區域爲シ得レハ戰闘地域又砲兵ノ爲ニハ戰闘初期ニ於ケル任務ヲ概括的ニ示シ爾後戰況ノ推移ニ依リ狀況漸次判明スルニ從ヒ逐次補綴セシムルモノトス而シテ遅クモ本命令ヲ下ス時機ニ於テ砲兵ニ飛行機ヲ配屬シ若ハ協力セシムルヲ要ス

師團長ハ各方面ノ狀況ヲ顧慮シ砲兵指揮官ヲシテ成ルヘク全砲兵ヲ統一セシムルモノトス
師團砲兵指揮官ハ展開ニ方リ戰闘經過ヲ顧慮シ各部隊ニ戰闘準備區域、爲シ得レハ戰闘區域初期ニ於ケル戰闘任務、陣地概略ノ區域等ニ關シ所要ノ事項ヲ命令シ爾後戰況ノ進展ニ伴ヒ部下各部隊ヲシテ逐次火力準備ヲ周到ナラシムヘシ

砲兵ノ展開 ハ速ニ友軍歩兵ヲ援助スルヲ主眼トシテ之ヲ律スヘシ從テ其陣地ハ縱ヒ地形上有利

ナルモ之カ占領ノ爲多クノ時間ヲ要スルモノハ遭遇戦ノ特質ニ適セサルコトニ留意セサルヘカラス
 此際ニ於ケル工兵ノ適切ナル協同ハ砲兵ノ戦闘任務達成ヲ容易ナラシムルモノトス
敵兵若我ニ先夕チテ戦闘準備ヲ完了スヘキヲ察知セハ 敵ノ包围ヲ豫防シ且終始優勢ナル
 敵ト對戦スルノ不利ヲ免レンカ爲十分ナル兵力ヲ展開シ得ルニ至ルマテ眞面目ノ戦闘ヲ避クルヲ要
 ス狀況ニ依リ適宜敵ト離隔シテ展開準備ヲ整フルヲ要スルコト多シ此際砲兵ハ攻撃前進ニ移リタル
 敵ノ歩兵若ハ我カ歩兵ノ展開ヲ妨害スル敵ノ砲兵ヲ制壓シ以テ我カ軍ノ展開ヲ掩護スルヲ要ス特ニ
 前衛砲兵ハ廣地域ヲ射撃シ得ヘキ陣地ヲ占領スルニ勉メ要スレハ其陣地ヲ適宜分散スルコトアリ
 爾後ニ於ケル戦闘ノ指導ハ概ネ本節第三款ノ原則ヲ適用スヘシト雖戦闘ノ當初ニ於テ獲得シタル先
 制ノ利ヲ確保増大シ常ニ敵ヲシテ受動ノ態勢ニ陥ラシムルコト特ニ緊要ナリ

第二節 防禦

第一款 通則

防禦ノ要訣 防禦ノ要ハ地形ノ利用、工事ノ施設、諸準備ノ整頓等物質的利用ニ依リ兵力ノ劣勢
 ヲ補ヒ且火力及逆襲ヲ併用シテ敵ノ攻撃威力ヲ破摧スルニ在リ

防禦ニ任スル軍隊ハ最後ノ一人ニ至ルマテ陣地ヲ保持スルノ決心ヲ以テ抗戰奮闘セサルヘカラス

防者ハ動モスレハ全ク受動ニ陥リ我カ動作ノ自由ヲ失フニ至リ易シ故ニ指揮官以下特ニ堅確ナル意志ヲ以テ其
 企圖ヲ遂行スルヲ要ス凡テ防禦ニ在リテハ敵情就中其企圖ヲ速ニ察知スルト共ニ我カ企圖ヲ秘匿スルコト極メ
 テ必要ナリ故ニ各級指揮官ハ諸種ノ手段ヲ盡シテ此要求ヲ充足セサルヘカラス

決戦防禦ノ要領 決戦ヲ企圖スル防禦ニ在リテハ其攻勢移轉ニ關シ通常豫メ之ヲ計畫スルト共ニ
 苟モ時機ヲ得ハ諸兵種特ニ歩、砲兵ノ適切ナル協同ニ依リ之ヲ決行シ敵ヲ殲滅スルコト緊要ナリ
單一地ヲ固守スル防禦ノ要領 單一地ヲ固守スルヲ目的トスル防禦ニ在リテハ成ルヘク
 敵ノ攻撃ヲ阻害スヘキ地形、地物ヲ利用シ且諸種ノ障礙ヲ設置シ四方ニ對シ堅固ニ工事ヲ施シ全力
 ヲ盡シテ之ヲ死守スルモノトス然レトモ苟モ逆襲ノ好機ヲ得ハ斷然之ヲ決行スルヲ要ス

第二款 防禦陣地

選定 陣地概略ノ位置ハ任務、地形及敵情等ニ依リ最高級指揮官之ヲ選定スルモノトス
具備スヘキ要件 陣地ハ我カ企圖及兵力ニ適合シ且敵ヲシテ之ヲ攻撃セサルヲ得サラシムルカ或
 ハ敵ニシテ迂回ヲ試ミントスル場合ニアリテモ尙我カ攻勢動作ニ有利ナル地勢ヲ得ル場合ニ於テ始
 メテ其價值ヲ有スルモノトス

其一、主陣地帯

陣地ハ唯一箇ノ地帯(主陣地帯)ヲ最堅固ナラシメ該地帯ノ前方ニ於テ敵ノ攻撃ヲ破摧スルヲ本旨トス

組織 主陣地帯ハ歩兵ノ抵抗地帯ト其後方ニ於ケル主力砲兵ノ陣地並其他ノ諸設備ヨリ成ルモノトス

選定 主陣地帯選定ノ要領ハ歩兵ノ抵抗地帯ト砲兵陣地ノ關係良好ニシテ地形特ニ天然ノ障得、展望點及遮蔽物等ヲ最モ有利ニ使用シ且良好ナル觀測所ヲ包含スル如キ地帯ヲ求メ以テ歩兵及砲兵ノ火力配置ヲ緊密ナラシムルト共ニ之ヲ能ク地形ニ適應セシムルニ在リ而シテ敵砲兵ノ威力ヲ減少センカ爲主要部分ヲ成ルヘク敵ノ地上觀測ヨリ免レ得ル地域ニ選定スルヲ得ハ有利ナリ

火力配置ノ要領 歩兵ノ火力配置ノ要領ハ其抵抗地帯ノ前方ニ於テ各種歩兵火器ヲ以テスル濃密ナル火網ヲ構成シ且火網外ノ要點及陣地内ヲモ有效ニ火制シ得ル如ク設備スルニ在リ

敵歩兵ニ對スル砲兵ノ火力配置ノ要領 ハ警戒部隊ノ前方ヨリ主陣地帯ノ直前ニ互ル地域ニ其火力ノ大部ヲ指向シ特ニ主陣地帯歩兵火網ノ直前及内部ニ於テ濃密ナラシメ且主陣地帯内部ニ對シテモ火力ヲ指向シ得ル如クスルモノトス此際徒ラニ各方面ノ火力ヲ均一ナラシムルコトナク豫期スル敵ノ主攻撃方面並我逆襲及攻勢ヲ企

圖スル方面ニ濃密ナラシムルヲ要ス又隣接陣團ノ作戰地域内特ニ之トノ接合點附近ニモ所要ノ火力ヲ指向シ得ル如クスルモノトス

具備スヘキ要素

陣地前ノ地形ハ開豁ニシテ遠キ射界ヲ有スルヲ有利トス然レトモ狀況ニ依リテ

ハ其一部ニ於テ特ニ短少ナル歩兵ノ射界ヲ以テ満足セサルヘカラサルコトアリ高地ヲ占領スルニ方リ其火線ヲ稜線ノ後方ニ配置スルカ如キ場合ニ於テモ敵方ニ面セル斜面ヲ陣地ノ他部特ニ砲兵ニ依リ射撃シ得ルコト緊要ナリ又主陣地帯上ノ地形ハ部隊ノ縱深配備ニ適シ良好ナル監視及觀測所ヲ有シ且其内部及背後ノ交通自在ニシテ敵眼ニ遮蔽スルヲ可トス

陣地ノ翼 地形ノ掩護ニ依リ敵ノ包圍ニ對シ堅固ナルコトヲ得ハ最モ有利ナリ否ラサル場合ニ於テハ部隊ノ配置工事ノ施設等ニ依リ之ヲ補フノ處置ヲ講セサルヘカラス
凡ソ陣地ノ各部ハ悉ク所望ノ價值ヲ有スルコト稀ナリ故ニ適當ナル兵力ノ部署並工事ニ依リ之ヲ補ハサルヘカラス

其二、前進陣地

前進陣地ヲ占領スヘキ場合 前地ニ於ケル要點ヲ過早ニ敵手ニ歸スルヲ妨ケ或ハ敵ヲシテ其展開方向ヲ誤ラシメ或ハ敵ノ我カ陣地ニ接近スル動作ヲ困難ナラシメ又ハ我カ陣地占領ヲ掩護スル等

ノ目的ヲ以テ陣地ノ前ニ一時前進陣地ヲ占領スルコトアリ之カ爲ニ用フル兵力ハ其目的及地形等ニ依リ差アルモ必要最少限ニ止メ其編組及指揮官ノ選定ニハ慎重ナル考慮ヲ要ス

前進陣地選定上ノ注意 前進陣地本陣地ヲ距ルコト遠キニ從ヒ敵ノ包圍攻撃ヲ受ケ遂ニ敵ノ爲各個ニ擊破セララルノ虞アリ之ニ反シ本陣地ヲ距ルコト近キニ從ヒ動モスレハ敏活ナル敵ハ之ニ尾シテ本陣地ニ進入スルコトアリ或ハ其危殆ナルニ方リ本陣地ヨリ之ヲ増援シ遂ニ本陣地ノ前方ニテ我カ企圖セサル戰鬪ヲ惹起スルノ不利ニ陥ルコトアリ

前進陣地撤退ノ時機 前進陣地占領部隊ノ陣地撤退時機ヲ適切ナラシムルハ最モ困難ニシテ過早ニ退却スルトキハ其派遣ノ目的ヲ達成シ得サルヘク又十分ニ目的ヲ達セントセハ時機ヲ失シ全滅ニ陥ルノ虞ナシトセス故ニ前進陣地ノ撤退ニ關シテハ之カ占領ヲ命シタル指揮官ハ豫メ其時機及收容ノ方法等ヲ規定シ且關係部隊ニ之ヲ明示シ以テ敵ノ我カ撤退部隊ニ追躡シテ我カ陣地ニ接近スルヲ妨ケ且豫期セサル戰鬪ノ惹起ヲ避クル如ク準備スルコト緊要ナリ

其二、側面陣地

側面陣地 敵ノ前進路ニ平行或ハ斜行シテ其側方ニ位置スル陣地ヲ特ニ側面陣地ト稱ス

側面陣地ニ具備スヘキ性能 左ノ如シ

- 一 敵ノ行進方向ニ對スル陣地ノ側面ハ跋涉スヘカラサル障礙物ヲ以テ庇護セララルルカ若ハ堅固ナル支撐點ヲ有シ決シテ此側面ヨリ攻撃セラレ若ハ脅威セラレサルコト
- 二 敵ノ前進路ハ成ルヘク我カ砲兵ノ有效射距離内ニ在ルコト
- 三 攻勢移轉ノ容易ナルコト
- 四 我カ退路ノ安全ナルコト

側面陣地ノ利害 左ノ如シ

- 一 攻者若防者ヲ顧ミスシテ其陣地前ヲ通過セントセハ防者ハ攻者ノ側面ニ向ヒ有利ニ攻撃スルヲ得從ヒテ攻者ハ其本來ノ意思ニ反スルモ尙之ヲ攻撃セサルヘカラサルニ至ルノ不利アリ
 - 二 攻者ハ防者ノ側面ヲ攻撃スル能ハサルヲ以テ已ムヲ得ス退路ヲ變換シテ防者ノ正面ニ向ハサルヘカラス
 - 三 攻者ハ不便ナル側面展開ヲ行ハサルヘカラス特ニ陣地前ノ地形防者ニ有利ナルトキハ防者ノ有效射擊下ニ於テ展開セサルヘカラサルノ不利ヲ生ス
- 攻者其危險ヲ慮リ慎重周到ナル行動ヲ準備ヲ行ヒ展開スルトキハ自ラ時日ヲ費スコト多カルヘシト雖一旦攻者其展開ヲ終リタル後ハ防者ノ利益ハ此ノ時日ノ餘裕ヲ得タルノミニテ爾後

ハ軍ニ準備シアル正面ニ於テ戰鬪ヲ爲シ得ルニ過キス

四 防者モ通常其背後連絡線ノ變換ヲ要シ一旦敗ヲ取ルニ至ラハ攻者ノ失敗ト等シキ不利ニ陥ルコト多シ

側面陣地ハ地形有利ナルトキニ於テ決戰ノ目的ヲ有スル防禦ノミナラス本隊ノ隘路進出ヲ掩護スル等時間ノ餘裕ヲ得ントスル防禦ノ爲利用セラルルコトアリ

第三款 占領陣地

其一、陣地偵察及防禦計畫

陣地偵察 師團長ハ軍隊ヲ爾後ノ陣地占領ニ容易ナル如ク集結シ自ラ陣地ノ偵察ヲ爲スノ外砲、工兵指揮官其他ノ機關ヲシテ所要ノ偵察ヲ爲サシメ且築城材料ノ整備ヲ爲スモノトス此際各部隊ハ特ニ敵ノ空中搜索ニ對シ其行動ヲ秘匿スルノ注意ヲ必要トス

防禦計畫 師團長ハ任務、敵情、地形及防禦設備ノ爲使用シ得ヘキ時日ノ長短等ニ基キ防禦計畫ヲ策定ス

防禦計畫ニ於テハ戰鬪指導ノ要領、主陣地帯ノ位置、陣地占領ノ爲軍隊ノ部署要スレハ部下指揮官ノ位置觀測所ノ配當、搜索及警戒ノ爲必要ナル處置、隣接部隊トノ連絡、陣地前ニ在ル部隊ノ行動、

逆襲或ハ攻勢移轉ニ關スル部署、其他通信設備、工事計畫及彈藥ノ整備等ニ就キ所要ノ事項ヲ決定スヘキモノナリ而シテ此等ノ決定ハ狀況ト事ノ緩急トヲ較量シ能ク時機ニ適合シ且精粗ノ度宜シキヲ得ヘキモノニシテ最初ヨリ同時ニ之ヲ完成シ得サル場合ニ於テハ陣地占領間逐次其計畫ヲ補備スルヲ要ス

其二、陣地占領ノ爲兵力ノ部署

要旨 陣地ノ選定、工事ノ築設、軍隊ノ配置、戰鬪資材ノ整備等適當ナルニ從ヒ守備ニ充ツヘキ兵力ヲ節約シ得ルヲ以テ守勢方面ニ在ル兵團ハ能ク大ナル正面ノ抵抗ヲ擔任シテ全般ノ企圖遂行ヲ容易ナラシメ又攻撃方面ニ在ル兵團ハ其總隊備隊ヲ益々強大ナラシメ以テ其攻勢移轉ヲ容易且有利ナラシメ得ルモノトス攻勢ヲ企圖スル獨立兵團ニ於テ特ニ然リ

地區ノ區分及占領部隊 陣地ハ防禦ノ方針ニ基キ地形ト指揮ノ便否トヲ顧慮シテ之ヲ若干ノ地區ニ分チ各地區ニハ之ニ適應セル部隊ヲ配置スヘシ

地區ノ數及之ニ備フヘキ兵力ハ狀況ニ依リテ同シカラス例ヘハ攻勢ヲ企圖スル方面又ハ射界不良ナル地區ニハ其兵力ヲ大ニシ陣地内ノ交通困難ナルトキハ地區ノ數ヲ増加スルカ如シ

狀況ニ依リ各地區ノ占領部隊ヲシテ自ラ陣地前ヲ側防シ若ハ敵ノ戰車ヲ射撃セシムル等ノ目的ヲ以

テ一部ノ砲兵ヲ、又所要ニ應シ一部ノ工兵ヲ配屬スルヲ有利トスルコトアリ

砲兵ノ配置 砲兵ハ先ツ火力配置ヲ定メ之ニ適應スル如ク陣地ヲ選定スルモノトス而シテ其陣地ハ之ヲ步兵ノ抵抗地帯ニ近ク選定スルトキハ敵ヲ遠距離ニ支ヘ其攻撃動作ヲ遲緩セシメ得ヘク又之ヲ遠ク後方ニ配置スルトキハ最後マテ其位置ヲ變スルコトナクシテ主陣地帯ノ直前及内部ヲ射撃シ以テ步兵ノ戰鬪ニ協力シ得ルノ利益ヲ有スルモノトス之カ爲砲兵ハ通常縱深ニ配置シ要スレハ其位置ヲ移動スルノ設備ヲ爲スヲ可トスルト共ニ側射、斜射ノ效果ヲ發揚スル如クスルコトモ亦緊要ナリ又敵ノ近接並攻撃準備間其動作ヲ妨害スル目的ヲ以テ主陣地帯ノ前方ニ一部ノ砲兵ヲ配置シ適宜其位置ヲ變換スル如ク準備ヲ爲サシメ置クヲ可トスルコトアリ

觀測所ノ位置 ハ步兵ノ抵抗地帯ノ後方ニシテ所望ノ地域ヲ觀測シ得ル地點ニ之ヲ選フヲ得ハ最も可ナリト雖若適當ノ位置ヲ發見シ得サルトキハ之ヲ步兵ノ抵抗地帯内ニ置キ或ハ之カ爲特ニ抵抗地帯ノ一部ヲ前方ニ出スノ已ムヲ得サルコトアリ其他夜間又ハ塵煙等ノ爲觀測困難ナル場合ニ於テモ臨時ニ火力ヲ發揮センカ爲要スレハ觀測所ヲ主陣地帯前方ノ要點ニ配置シ僅少ノ歩兵ヲ以テ之カ掩護ニ任セシムルコトアリ

高射砲陣地 ハ師團ノ態勢一般ノ地形敵機ノ行動戰況ヲ顧慮シ對空掩護ヲ最モ必要トスル部隊、場所、時期等

ヲ決定シ敵飛行機ノ企圖、行動中師團ノ爲最モ苦痛トスルモノヲ阻止スル如ク配置スルモノトス

氣球陣地 ハ戰鬪ノ各時期及目的並地形等ニ依リ其位置ヲ異ニスルモ敵未タ攻撃ヲ準備セサル時期ニ於テハ第一線ニ近接シテ遠ク前方ニ偵察ヲ及ホシ敵ノ近接スルニ從ヒ之ヲ後退スルヲ利トスルコト少カラス

氣球昇騰ノ爲過早ニ一般陣地ヲ發見セラルルコトヲ避クルヲ要ス

總豫備隊ノ位置 ハ我カ企圖及其兵力、戰況並地形ヲ顧慮シテ選定スルヲ要ス而シテ攻撃ヲ企圖スル場合ニ於テハ其位置ヲ陣地ノ翼側ニ求ムルヲ有利トス是攻者ノ外翼又ハ側面ヲ包圍スルニ便ナルヲ以テナリ

其三、防禦命令

師團長防禦計畫ヲ策定セハ防禦ニ關スル命令ヲ下シ各部隊ヲシテ陣地ヲ占領セシム各地區占領部隊ニハ通常主陣地帯ノ前線ヲ示シ又戰鬪地境ヲ劃定シ以テ陣地ノ境界、前地ノ區分、搜索及警戒ノ擔任ヲ明カナラシメ且側防ノ關係ヲ律ス此際各地區毎ニ出スヘキ警戒部隊概略ノ位置要スレハ兵力ヲ示シ所要ニ應シ之カ動作ヲ統一ス而シテ其撤退ニ關シテハ豫メ明確ナル命令ヲ與フルヲ要ス

砲兵ニハ戰鬪經過ニ伴フ火力運用ノ準備ヲ明示シ之ニ適應スル如ク陣地概略ノ區域、使用シ得ヘキ

彈藥ノ概數及其補充法、其他要スレハ控置スヘキ部隊、地區占領部隊ニ配屬スヘキ部隊、我カ作戰地域内ニ配置スヘキ隣接兵團ノ砲兵又ハ軍直轄砲兵ノ陣地等ニ就キ所要ノ事項ヲ命令ス而シテ砲兵ノ火力準備ノ爲ニハ防禦計畫ニ基キ主要ナル各時期ニ於ケル所望ノ方面若ハ地點ニ配置スヘキ火力及其目的要スレハ之カ實行ノ爲歩兵トノ連繫ニ關スル事項ヲ明示スルモノトス

其四、地區占領部隊ノ陣地占領

地區指揮官 ハ師團命令ニ基キ配屬セラレタル部隊ヲ部署シ陣地ノ編成ヲ完備シ且擔任地域内ノ搜索及警戒ノ爲必要ナル處置ヲ講ス

地區占領部隊 ハ通常之ヲ警戒部隊、第一線部隊及地區豫備隊トニ區分ス

第一線部隊 ハ歩兵ノ抵抗地帯ニ於ケル防禦ノ主體ヲ爲スモノトス

地區豫備隊 ハ主トシテ逆襲ヲ以テ其地區ノ防禦ヲ完カラシムルモノニシテ其位置ハ戰況ト地形トニ適合スル如ク選定シ第一線部隊ノ配置ヲ顧慮シ最モ有利ニ逆襲ヲ實施シ得ル如ク企畫シ且所要ノ工事ヲ施シ置クコト肝要ナリ

抵抗地帯 ハ通常第一線歩兵大隊ノ陣地ヲ連接セルモノニシテ此等大隊ハ其前方ニ濃密ナル歩兵火網ヲ編成シ戰鬪ノ終始ニ互リ所望ノ火力ヲ發揚シ得ルノ處置ヲ講シ各大隊ノ間隔及前地ハ互ニ有

效ニ側防シ得ル如クスルモノトス之カ爲要スレハ其間隔ニ一部隊ヲ配置スルコトアリ而シテ第一線大隊ハ獨立シテ其陣地ヲ支持シ得ル如ク設備スヘシ

時トシテ地形ノ關係ニ依リ抵抗地帯ノ前方ニ能ク秘匿シ且掩護セラレタル自動火器ヲ配置シ陣地ノ正面ヲ側防セシムルヲ有利トスルコトアリ

地區指揮官 ハ師團長ノ命令ニ基キ警戒部隊ニ任務ヲ與ヘ其位置及行動ヲ律ス狀況ニ依リ地區指揮官ハ第一線部隊ヲシテ警戒部隊ヲ配置セシメ之ヲ統一スルコトアリ

警戒部隊ノ任務 ハ通常敵情ヲ搜索シ且主陣地帯ヲ掩蔽スルニ在リ然レトモ時宜ニ依リ適ノ攻撃ヲ遲滯セシムル等特別ノ任務ヲ課スルコトアリ

警戒部隊ノ位置 ハ我砲兵ノ支援シ得ル距離ニ在リテ特ニ良好ニ遮蔽セラレ敵ノ偵察ヲ妨害シ我搜索ノ據點タルニ適スル如ク選定スルモノトス

警戒部隊配備ノ要領 ハ其任務、兵力及地形ニ依リ變化スト雖通常要點ヲ占領シ且所要ノ工事ヲ施スモノトス警戒部隊敵ノ攻撃ヲ受クル場合ニ於ケル抵抗ノ程度及退却ノ方法ハ獨リ警戒部隊ノ行動上必要ナル事項ナルノミナラス主陣地帯占領部隊ノ戰鬪ニ至大ノ影響アルヲ以テ豫メ地區指揮官ハ之ニ關シ的確ナル命令ヲ與フルコト緊要ナリ

其五、砲兵ノ戰闘計畫

師團砲兵指揮官 ハ師團長ノ命令ニ基キ砲兵ノ戰闘計畫ヲ確定シ以テ部下砲兵ノ戰闘任務、使用スヘキ彈藥並敵狀搜索、觀測、連絡及陣地變換ニ關スル事項等ヲ定ムルモノトス
防禦ニ在リテハ戰況ニ應シ適宜運用スヘキ火力ヲ成ルヘク大ナラシムルコト緊要ナリ之カ爲直接歩兵ニ協同スヘキ砲兵ハ之ヲ最少限ニ止メサルヘカラス

直接歩兵ニ協同スヘキ砲兵ノ指揮官 ハ速ニ其協同スヘキ地區ノ指揮官ト連絡シ步兵陣地ノ狀況就中第一線ノ位置、火網ノ組織及其強弱、戰闘指導ニ關スル地區指揮官ノ意圖等ヲ知得スルト共ニ之ニ基キ自己ノ戰闘計畫ノ要旨就中地區占領部隊ノ前地ニ對スル火力ノ配置、目的、射擊時間、射擊方法、陣地特ニ步兵ノ抵抗地帯内ニ配置スヘキ觀測所ノ位置等ヲ決定シテ通告スヘシ此際地區指揮官ト會同シテ協定スルヲ得ハ最モ便ナリトス

其六、防禦陣地ノ編成及設備

要旨 防禦陣地ノ編成ハ常ニ狀況特ニ地形ニ適應セシムルコト緊要ニシテ時間ノ餘裕ナキ場合ニ在リテモ各部隊ハ最モ迅速ニ火力組織ヲ完全ナラシムルヲ要ス

工事 陣地ハ時間及材料ノ許ス限リ十分ナル工事ヲ施スヘキモノトス而シテ何レノ場合ニ於テモ

第一ニ陣地ノ要點ヲ堅固ナラシムルコト緊要ニシテ先ツ射擊、展望及觀測並連絡ノ設備ニ着手シ障礙物、交通、掩護等ノ設備ハ必要ニ應シ適宜之ヲ行フモノトス而シテ工事ノ爲時間ヲ有スルコト大ナルニ從ヒ逐次其設備ヲ縱深ニ及ホスモノトス又工事ハ必要ノ程度少キ方面ニ於テモ全ク之ヲ忽セニスヘカラス

步兵ノ抵抗地帯ノ設備 ニ方リテハ其任務ニ基キ地形ニ應シ射擊並逆襲ニ便ナル如ク工事ヲ施スモノトス而シテ攻撃ヲ企圖スル方面ニ於テハ特ニ將來ノ出撃ヲ顧慮シ之カ諸準備ヲ完全ニスルコト必要ナリ

砲兵ノ陣地設備 ニ方リテハ爲シ得ル限リ前地ノ要點特ニ豫想スル敵砲兵陣地及敵ノ進出スヘキ地點、我カ陣地並觀測所等ニ關スル測地的諸元ヲ測定シ以テ射擊準備ヲ精確ナラシメ且人馬材料ヲ掩護スヘキ工事ヲ施スヲ要ス

戰車ニ對スル防禦法 戰車ノ攻撃ヲ豫想スル場合ニ於テハ地形並障礙物ノ利用ニ依リ我カ有效射擊下ニ於テ戰車ノ行動ヲ制限スル如ク陣地ノ選定及之カ編成ヲ爲シ特ニ陣地ノ要部ヲ成ルヘク天然ノ障礙ニ托シ且陣地各部ノ獨立性ヲ保持セシムルヲ要ス
戰車ノ攻撃ニ對シテハ我カ陣地前ニ近接スルニ先タチ速ニ砲擊又ハ地雷ニ依リ之ヲ破壊シ得ル如ク

準備スヘシ然レトモ戰車ノ攻撃ハ夜暗ヲ利用シテ近接シ拂曉濃霧等ニ乘シ或ハ煙ヲ利用シ不意ニ實施セラルルヲ通常トス故ニ之ニ對スル防禦ハ我カ歩兵ノ前線附近ニ戰車防禦ノ目的ヲ以テ全ク遮蔽シテ配置セル野、山砲ノ近距離射撃ニ依ルヲ主トシ平射步兵砲ヲ以テ之ヲ補フヲ可トス而シテ縱ヒ戰車我カ陣地内ニ突入スルモ尙火砲、爆藥等ニ依リ之ヲ破壊スルノ準備ヲ必要トス

後方部隊

モ亦敵砲火ノ損害ヲ顧慮シ適宜之ヲ疎開シ所要ノ工事ヲ施スモノトス

敵情監視ノ施設

ハ防禦ニ於テ最モ緊要ナリ之カ爲師團長ハ自ラ所要ノ機關ヲ配置スルノ外要スレハ各部隊ノ監視施設ニ關シ適宜ノ處置ヲ爲シ又時トシテハ全般ヲ統一スルコトアリ

通信連絡

各關係指揮官相互ノ間及之ト監視、觀測機關トノ間ニ通信連絡ノ設備ヲ完ウシ且戰闘激烈ナル時機ニ在リテモ通信杜絶セサル如ク防護スルハ防禦ニ於テ特ニ緊要ナリ

交通連絡

ハ縱方向ノミナラス又横方向ニモ之ヲ設ケ陣地内部ノ運動ヲ安全ニシ且連絡ヲ容易ナラシムルト共ニ僞工事ト相俟ツテ陣地要點ノ所在ヲ敵ニ察知セラレサル如クス

陣地ノ設備ニ方リテハ師團長ハ成ルヘク速ニ陣地ノ後方ニ於ケル通路ヲ補修又ハ新設シ以テ軍隊ノ移動及軍需品ノ補給等ニ便ナラシムルコト緊要ナリ

敵ニ對シ我配置及設備秘匿

陣地占領ノ時機ハ特ニ敵ニ搜索ノ好機ヲ與フルヲ以テ極力我カ配

置及設備等ヲ敵ニ秘匿スルコト肝要ナリ而シテ各地區ヨリ前地ニ出ス警戒部隊ハ此目的ヲ達成スルニ有效ナル一手段ナルモ工事及設備等ヲ成ルヘク永ク敵就中其航空機ニ對シ秘匿スル爲各種ノ手段ヲ講スルヲ要ス之カ爲獨リ飛行機及高射砲等ニ依ル對空ノ處置ニ俟ツノミナラス各級指揮官ハ工事開始前ヨリ僞裝其他ノ手段ヲ用ヒ且工事ヲ地形ニ適合セシメ又守兵ノ行動ニ注意シ特ニ砲兵及機關銃ニ在リテハ適時移動ヲ行ヒ以テ陣地ノ要點及設備ヲ判別シ難カラシムル如クスルヲ緊要トス

陣地ヲ敵ニ對シ秘匿センカ爲陣地ノ占領及工事ノ實施ハ夜暗ヲ利用シテ之ヲ行ヒ晝間ハ單ニ之カ準備ニ止ムルヲ可トスルコトアリ

敵ヲシテ我カ兵力及設備ヲ誤認セシムル爲ニハ各種ノ僞裝ヲ用フ而シテ僞工事ヲ設クルニ方リテハ之ニ對スル敵火ノ爲友軍ニ危害ヲ及ササルコトニ注意スヘシ又眞陣地ヲ誤認セシムル爲高級指揮官ノ統一企畫ノ下ニ僞陣地ヲ設クルヲ有利トスルコトアリ

我カ陣地ヲ敵方及上空ヨリ觀察スルハ敵ニ對スル秘匿ノ處置ヲ講スル爲大ニ有利ナリトス

彈藥ノ整備

多數ノ彈藥ヲ整備スルコトハ防備ニ於テ特ニ緊要ナリ而シテ彈藥ハ敵彈ニ對シ成ルヘク安全ナル如ク集積スルノミナラス其補充圓滑、確實ナルヲ要ス

第四款 防禦戰闘

準備スヘシ然レトモ戰車ノ攻撃ハ夜暗ヲ利用シテ近接シ拂曉濃霧等ニ乘シ或ハ煙ヲ利用シ不意ニ實施セラルルヲ通常トス故ニ之ニ對スル防禦ハ我カ歩兵ノ前線附近ニ戰車防禦ノ目的ヲ以テ全ク遮蔽シテ配置セル野、山砲ノ近距離射撃ニ依ルヲ主トシ平射步兵砲ヲ以テ之ヲ補フヲ可トス而シテ縱ヒ戰車我カ陣地内ニ突入スルモ尙火砲、爆藥等ニ依リ之ヲ破壊スルノ準備ヲ必要トス

後方部隊　モ亦敵砲火ノ損害ヲ顧慮シ適宜之ヲ疎開シ所要ノ工事ヲ施スモノトス

敵情監視ノ施設　ハ防禦ニ於テ最モ緊要ナリ之カ爲師團長ハ自ラ所要ノ機關ヲ配置スルノ外要スレハ各部隊ノ監視施設ニ關シ適宜ノ處置ヲ爲シ又時トシテハ全般ヲ統一スルコトアリ

通信連絡　各關係指揮官相互ノ間及之ト監視、觀測機關トノ間ニ通信連絡ノ設備ヲ完ウシ且戰闘激烈ナル時機ニ在リテモ通信杜絶セサル如ク防護スルハ防禦ニ於テ特ニ緊要ナリ

交通連絡　ハ縱方向ノミナラス又横方向ニモ之ヲ設ケ陣地内部ノ運動ヲ安全ニシ且連絡ヲ容易ナラシムルト共ニ僞工事ト相俟ツテ陣地要點ノ所在ヲ敵ニ察知セラレサル如クス

陣地ノ設備ニ方リテハ師團長ハ成ルヘク速ニ陣地ノ後方ニ於ケル通路ヲ補修又ハ新設シ以テ軍隊ノ移動及軍需品ノ補給等ニ便ナラシムルコト緊要ナリ

敵ニ對シ我配置及設備秘匿　陣地占領ノ時機ハ特ニ敵ニ搜索ノ好機ヲ與フルヲ以テ極力我カ配

置及設備等ヲ敵ニ秘匿スルコト肝要ナリ而シテ各地區ヨリ前地ニ出ス警戒部隊ハ此目的ヲ達成スルニ有效ナル一手段ナルモ工事及設備等ヲ成ルヘク永ク敵就中其航空機ニ對シ秘匿スル爲各種ノ手段ヲ講スルヲ要ス之カ爲獨リ飛行機及高射砲等ニ依ル對空ノ處置ニ俟ツノミナラス各級指揮官ハ工事開始前ヨリ僞裝其他ノ手段ヲ用ヒ且工事ヲ地形ニ適合セシメ又守兵ノ行動ニ注意シ特ニ砲兵及機關銃ニ在リテハ適時移動ヲ行ヒ以テ陣地ノ要點及設備ヲ判別シ難カラシムル如クスルヲ緊要トス

陣地ヲ敵ニ對シ秘匿センカ爲陣地ノ占領及工事ノ實施ハ夜暗ヲ利用シテ之ヲ行ヒ晝間ハ單ニ之カ準備ニ止ムルヲ可トスルコトアリ

敵ヲシテ我カ兵力及設備ヲ誤認セシムル爲ニハ各種ノ僞裝ヲ用フ而シテ僞工事ヲ設クルニ方リテハ之ニ對スル敵火ノ爲友軍ニ危害ヲ及ササルコトニ注意スヘシ又眞陣地ヲ誤認セシムル爲高級指揮官ノ統一企畫ノ下ニ僞陣地ヲ設クルヲ有利トスルコトアリ

我カ陣地ヲ敵方及上空ヨリ觀察スルハ敵ニ對スル秘匿ノ處置ヲ講スル爲大ニ有利ナリトス

彈藥ノ整備　多數ノ彈藥ヲ整備スルコトハ防備ニ於テ特ニ緊要ナリ而シテ彈藥ハ敵彈ニ對シ成ルヘク安全ナル如ク集積スルノミナラス其補充圓滑、確實ナルヲ要ス

第四款　防禦戰闘

其一、要旨

防禦戰團ノ經過 ハ主トシテ攻者ノ動作ニ從ヒ發展スルモノナリ故ニ防者ハ常ニ各種ノ手段ヲ盡シテ敵情ヲ明カニシ以テ我カ企圖ノ遂行ニ資スルコト必要ナリ

航空隊、騎兵及陣地前ニ派遣セラレタル各部隊並第一線部隊等ハ當面ノ狀況就中近接シ來ル敵ノ兵力、區分、到着點、後援部隊ノ有無及狀態等ヲ適時報告シ上級指揮官ノ戰團指導ニ資スルコト緊要ナリ而シテ其搜索ハ晝夜ヲ問ハス之ヲ繼續スヘキモノトス

前方ニ在ル騎兵敵ノ近接ニ伴ヒ陣地前ニ行動スル能ハサルニ至レハ前進部隊若ハ警戒部隊ト密接ナル連繫ヲ保持シツツ陣地ノ翼側ニ後退シ爾後掩蔽ニ任スルト共ニ敵情特ニ包圍又ハ迂回ヲ企圖スル敵ノ行動ヲ搜索スルヲ要ス然レトモ軍隊若兩翼ヲ依托スルトキハ陣地内ニ後退シ爾後ノ行動ヲ準備スルヲ通常トス

其二、防禦戰團初期ニ於ケル砲兵ノ戰團法

機宜ニ適スル砲兵ノ射擊開始ハ防禦戰團ニ於テ極メテ緊要トスル所ナリ故ニ師團長ハ之カ施行ニ關シ指示ヲ與フルモノトス

敵ノ近接時ニ在リテハ砲兵就中長射程砲ハ交通路上ノ要點ニ對シ適時射擊ヲ行ヒ其他ノ砲兵モ通常其戰團區域内ニ於ケル敵ノ行動ヲ妨害スル爲射擊ヲ行フモノトス此際過早ニ其位置ヲ暴露シ敵ニ標

定セラレサル爲一部ノ砲兵ヲ以テ適宜其陣地ヲ遊動的ニ變換シテ射擊セシムルヲ可トス
敵ノ現出ニ先タチ豫メ所要ノ射擊修正ヲ行フニ方リテハ我カ企圖ノ秘匿ニ注意シ且前方ニ派遣シア
ル友軍ニ危害ヲ及ホササル如ク所要ノ處置ヲ講スルヲ要ス
敵ノ攻撃準備ニ方リテハ狀況特ニ我カ目的上沈黙ヲ守ルノ必要ナキ限リ效果ヲ確認シ得ヘキ地域若
ハ有利ナル目標等ヲ確認スルヤ適時射擊ヲ行ヒ敵ノ攻撃準備ヲ妨害ス
敵砲兵ニシテ著シク優勢ナルトキハ好機ニ投スル外勉メテ砲兵ノ使用ヲ制限シ以テ決勝ノ時機ニ於
ケル動作ノ自由ヲ保留セシムルヲ優レリトスルコトアリ

其三、警戒部隊ノ戰團法

敵兵我ニ近接スルヤ警戒部隊ハ敵ノ偵察ヲ妨害シ極力敵情ヲ搜索シ其攻撃ニ關スル企圖ヲ偵知スル
ニ勉ムヘシ此際砲兵ハ要スレハ警戒部隊ノ戰團ヲ支援スヘシ
警戒部隊ノ撤退ニ際シテハ爾後ニ於ケル敵ノ行動ヲ偵知スル手段ヲ講シ且主陣地帯ヲ占領スル我カ
部隊ノ射擊ヲ妨ケサル如ク行動スルヲ要ス

其四、守兵ヲ陣地ニ配置スル時機

守兵ヲ陣地ニ配置スルコト早キニ過クルトキハ敵情ニ應シ配備ヲ變更スルコト難ク遂ニ工事ノ爲ニ

配備ヲ左右セラルルノ虞アルノミナラス敵ニ對シ陣地ヲ暴露シ且無益ニ損害ヲ被ルノ害アリ若機ニ遅ルルトキハ敵ヲシテ損害ナク我ニ近ツカシムルノ不利アリ而シテ其適當ナル時機ハ陣地ノ各部同シカラサルヲ以テ好機ニ於テ守兵ヲ配置スルハ各地區ニ於ケル指揮官ノ責任トス
既ニ築設シタル工事モ狀況ノ變化ニ際シテハ之ヲ棄ツルニ躊躇スヘカラス

其五、防禦戰團ノ進捗ニ伴フ諸兵ノ戰闘法

歩砲兵ノ動作 敵歩兵攻撃前進ヲ起スヤ砲兵ハ豫メ火力ヲ準備セル地域ニ對シ逐次射撃ヲ行ヒ以テ其前進ヲ阻止スヘシ然レトモ狀況ニ依リ豫メ準備セサル地域ニ對シテモ射撃スルヲ要スルコトアリ而シテ此間所要ニ應シ一部ノ砲兵ヲ以テ敵砲兵ニ對スル射撃及敵後方ニ對スル交通遮斷等ニ任スルコトアリ

敵歩兵我カ歩兵火網ニ近接スルヤ砲兵ノ阻止射撃ト相俟ツテ歩兵モ亦所要ニ應シ機關銃等ヲ以テ豫メ準備シタル火制地域ニ對シ射撃シ以テ敵兵我カ歩兵火網内ニ進入スルヤ各種火器ノ特性ヲ發揮シテ敵ヲ壓倒シ敵兵漸次近接スルニ從ヒ益々沈著シテ射撃ノ威力ヲ最高度ニ發揚シ砲兵ハ其主力ヲ以テ之ニ猛火ヲ集中シ我カ陣地前ニ於テ敵ヲ殲滅スルコトヲ勉ムヘシ
歩兵縱ヒ敵砲兵ノ猛射ヲ受ケ十分ニ其火力ヲ發揚シ得サリシ場合ト雖敵歩兵我ニ近迫スル時機ニ至

レハ機ヲ失セス毅然トシテ奮起シ敵ヲ擊退スルコトヲ勉ムヘシ此際敵砲兵ノ射程延伸ノ時機ヲ捕捉スルノ著意緊要ナリ

敵ハ往々煙幕ニ蔽ハレテ近迫シ來ルコトアリ此場合ニ於テモ少クモ最近距離ニ於テ猛烈ナル火力ヲ發揚シ敵ヲ破摧スヘシ

敵兵我カ陣地ニ近迫セル時機ニ於テ縱ヒ少數ノ砲兵ト雖新ナル陣地ヨリ敵ノ不意ニ乘シ射撃スルトキハ其效果特大ナリ

航空隊ノ動作 航空隊ハ絶エス彼我一般ノ狀況ヲ觀測シ高級指揮官ノ戰闘指導ヲ容易ナラシムルト共ニ特ニ敵後方部隊ノ狀況、新ニ現出スル敵砲兵並機關銃等ヲ速ニ偵知シ之ヲ第一線歩兵及砲兵ニ通報スルヲ要ス而シテ飛行隊ハ爲シ得レハ地上戰闘ニ参加ス

敵飛行機ノ地上戰闘参加ニ對シテハ豫メ準備セル對空射撃部隊之カ驅逐ニ任スルノ外小隊長以上ノ後方部隊ノ指揮官ハ要スレハ獨斷ヲ以テ對空射撃ヲ命スルコトヲ得

工兵ノ動作 工兵ハ戰團ノ經過中益々工事ヲ堅固ニシ或ハ交通路ノ補修、新設等ノ諸作業ニ任シ通信部隊ハ絶エス通信連絡ノ確保ニ勉ムヘシ

敵ノ戰車ニ對スル諸兵ノ動作 敵戰車ヲ有スル場合ニ於テハ速ニ其集合地ヲ偵知スルコトヲ勉

メ敵ノ戰車攻撃前進シ來ルヤ砲兵ハ集中射撃ニ依リ之カ破碎ニ勉ムルト共ニ之ニ隨行スル敵歩兵ヲ壓倒スルモノトス而シテ陣地直前ニ突進シ來レル戰車ニ對シテハ豫メ前線附近ニ潜伏配置セル野、山砲又平射歩兵砲ヲ以テ之ヲ擊破スルニ勉メ歩兵ハ沈著シテ戰車ニ隨行スル敵歩兵ヲ猛射スヘシ航空隊ハ敵ノ戰車ヲ發見シタルトキ機ヲ失セス先ツ砲兵其他所要ノ部隊ニ通報スヘシ

其六、攻勢移轉

攻勢移轉ハ通常最高級指揮官ノ決心ニ基キ實施セラルルモノトス

攻勢移轉ノ時機 ハ通常豫メ計畫スヘキモノナリト雖戰闘ノ經過中敵ノ攻撃頓挫スルカ或ハ敵ノ

過失ヲ發見スル等好機ヲ看破シ巧ニ之ニ乘スルコト亦緊要ナリ

攻勢移轉ハ果敢ニシテ且急襲的ナルヲ要ス而シテ豫メ攻撃ニ關スル部署、戰車ノ配屬、砲兵ノ協同等ニ關スル事項ヲ規定シ之ヲ實行部隊ニ知ラシメ置クコト緊要ナリ

砲兵ハ我カ攻勢地帯ニ於ケル敵ヲ猛射シ要スレハ其一部ヲ以テ我カ攻撃歩兵ニ最モ危害ヲ與フル他ノ敵ヲ射撃シ以テ最モ有效ニ攻勢移轉ニ參與スヘシ之カ爲該方面ニ於ケル歩、砲兵ノ指揮官ハ豫メ必要ナル協定ヲ遂ケ且爾後確實ナル連絡ヲ保持スルヲ要ス攻勢ニ轉シタル諸兵ノ行動ハ一般攻撃ニ關スル原則ヲ適用スルモノトス

其七、各種ノ戰況ニ應スル戰闘法

敵ノ攻撃我力陣地前ニ於テ頓挫シタル時 ハ第一線部隊長ハ全般ノ狀況ニ鑑ミ獨斷逆襲ヲ行ヒ敵ヲ殲滅センコトヲ勉ムヘシ之カ爲逆襲ニ任スル歩兵ハ敵ノ意氣恢復セサルニ先タチ之ヲ壓倒スル如ク突進スルヲ要ス又比隣部隊ハ當面ノ狀況ニ應シ射撃又ハ逆襲ヲ以テ之ニ協力セサルヘカラス

敵兵遂ニ我力陣地ニ肉薄 セハ守兵ハ有ラン限りノ火器ヲ使用シテ敵ヲ震駭セシメ敵兵咫尺ノ地ニ來ルトキハ銃劍ヲ揮ヒテ奮闘シ敵ヲ擊退スヘシ

砲兵ハ縱ヒ至大ノ損害ヲ被ルモ敢テ意トスルコトナク必要ニ方リテハ最モ便ナル位置ニ移リ猛烈ナル射撃ニ依リ歩兵ニ協カスヘシ

敵兵若我力陣地ニ突入 セハ其守兵ハ毅然トシテ最後マテ奮闘シ砲兵ハ敵ノ第一線ト後方部隊トヲ遮斷シ此間地區占領部隊ハ其豫備隊ヲ使用シ果敢ナル逆襲ヲ行ヒ一局部ニ於ケル不利ナル狀況ヲ他ニ波及セシメサルコトニ勉ムヘシ此逆襲ハ敵ノ不意ニ乘シ且成ルヘク其側背ニ向ヒ急襲的ニ實施スルヲ有利トス此際後方ニ在ル部隊長ノ獨斷ヲ要スルコト少カラス飛行機及騎兵モ亦狀況之ヲ許ス限り歩兵ノ戰闘ニ協力シ以テ地上及空中ヨリスル絶大ナル協同的威力ヲ發揮スヘシ

其八、夜間防禦

警戒ト搜索 夜間防者ハ特ニ警戒ヲ嚴ニシ搜索ヲ周到ニシ且前地ヲ照明スル等諸種ノ手段ヲ盡シテ敵ノ近接ヲ戒ムルヲ要ス而シテ狀況特ニ地形ニ依リ前地ニ於ケル要點ヲ機ニ先タチ占領スルトキハ敵ノ攻撃企圖ノ遂行ヲ妨害スル爲有利ナルコトアリ

敵兵我カ陣地ニ近接シテ工事ヲ爲スカ又ハ其準備ノ爲行動シアルヲ偵知セハ第一線部隊ハ小部隊ノ出撃若ハ射撃ニ依リ之ヲ妨害シ又敵兵我カ障礙物ヲ破壊スルヲ偵知セハ之ヲ撃退スヘシ

配備ト設備 夜間攻撃ヲ受クルニ際シ新ニ軍隊ヲ部署セントスルトキハ多クハ混雜ニ終ルモノトス故ニ各級指揮官ハ必要ニ應シ第一線ヲ増加シ且縱長ヲ短縮シ所要ニ應シ豫備部隊ヲ分置シ速ニ前線ヲ増援シ得ヘキ處置ヲ施スヲ要ス又陣地ノ守兵ハ敵ノ攻撃ニ對シ最モ有利ニ我カ火器ノ效果ヲ發揮シ得ル如ク豫メ夜間射撃ノ設備ヲ爲シ且所要ノ補修作業ヲ行ヒ砲兵ハ射撃ノ準備ヲ爲シ記號ヲ定メ照明ノ處置ヲ講シ歩、砲兵間緊密ナル協定ヲ爲スコト緊要ナリ

戦闘實行 夜間ノ防禦ニ在リテハ適時比隣部隊ノ協同ト後方部隊ノ援助トヲ期シ得サルカ故ニ各部隊ハ特ニ斷乎タル決心ヲ以テ各々其位置ヲ固守シ砲兵ハ守兵ト密接ニ連絡シ必要ニ應シテ射撃ヲ實施シ火線ノ守兵ハ敵兵我カ陣地ニ近迫シ來ルヤ之ニ猛烈ナル射撃ヲ加ヘ或ハ手榴彈ヲ投シ其隊伍ノ動搖スル瞬間ニ於テ銃剣ヲ揮ヒ之ヲ殲滅スヘシ

敵兵我カ陣地ニ突入セハ當該方面ノ隊長ハ直ニ猛烈ナル逆襲ヲ決行シ之カ恢復ニ勉ムヘシ
夜間ノ防禦ニ在リテハ戰闘ハ通常各局所ニ於テ惹起スルヲ以テ各級指揮官ハ最モ冷靜ニ戰況ヲ判斷シテ戰闘ヲ指揮シ要スレハ適時其豫備隊ヲ第一線ニ増加シ若ハ之ヲ逆襲ニ使用スル等適切ナル處置ニ依リ極力其陣地ノ保持ヲ完カラシムルヲ要ス

第三節 追 撃

第一款 要 旨

追撃ノ目的 ハ敵ヲ窮追シ之ヲ殲滅シ以テ戰勝ノ效果ヲ完ウスルニ在リ

追撃ノ斷行 戰勝ノ效果ヲ完全ナラシムル爲ニハ一ニ猛烈果敢ナル追撃ヲ實施セサル可ラス然レトモ戰勝後ニ於ケル各部隊一般ノ狀態ハ多クハ眼前ノ成功ニ満足シテ果敢ナル追撃ヲ躊躇シ遂ニ功ヲ一篋ニ虧クノ弊ニ陥リ易シ故ニ各級指揮官ハ極メテ鞏固ナル意志ヲ以テ追撃ヲ斷行スルヲ要ス即チ敵ノ退却ヲ認知スルヤ直ニ猛烈ナル追撃ヲ始メ部隊ノ損傷疲勞其他形而下ニ於ケル整頓等ニ拘束セラルルコトナク苟モ追撃ヲ迅速ニシ且其成果ヲ増大スヘキ各種ノ手段ハ悉ク之ヲ盡シテ敵ヲ急追スヘシ

戦闘後ハ勝者ノ疲勞モ亦大ナリト雖敗者ハ體力、氣力共ニ一層困憊シ其疲勞ハ殆ト極度ニ達スルモノナルカ故ニ勝者ハ一意追撃ヲ續行シ以テ最終ノ勝利ヲ完ウスヘシ此際各級指揮官ハ部下ニ對シ過劇ノ動作ヲ要求スルコトヲ辭スヘカラス否ラサレハ復ヒ多大ノ損害ヲ拂ヒ之ヲ攻撃スルノ已ムヲ得サルニ至ルモノトス

追撃ノ要訣

追撃ノ主トスル所ハ諸方面ヨリ敵ヲ包圍シ或ハ之ヲ其退路外ニ壓迫シ或ハ其欲セサル地點ニ之ヲ捉ヘ以テ敵ヲ殲滅スルカ若ハ少クモ其企圖ヲ挫折セシムルニ在リ高級指揮官ノ追撃指導ハ悉ク此要旨ニ基キ計畫實施セラルヘク各級指揮官モ亦皆此主旨ニ副フ如ク行動スルヲ要ス而シテ各級指揮官ノ獨斷專行ト放膽ナル行動トハ偉大ナル效果ヲ收ムル爲特ニ緊要トスル所ナリ

敵兵退却ヲ行ハントスルニ方リテハ故ラニ一部隊ヲ以テ我ニ向ヒ逆襲シ其機ニ乘シテ戰場ノ離脱ヲ圖ルコトアリ夜間又ハ濃霧ノ際ニ於テ特ニ然リ此ノ如キ場合ニ於テハ其逆襲ニ牽カレテ追撃ノ好機ヲ逸スルカ如キコトナキヲ要ス又敵ハ煙幕ヲ利用シ退却ヲ庇掩セントスルコトアルニ注意セサルヘカラス

敵ハ退却ニ方リ往々毒液ヲ撒布シ又ハ毒瓦斯滯留ノ地域ヲ設クルコトアルヲ以テ追撃ニ任スルモノハ豫メ之カ防護ニ注意シ以テ追撃ヲ中絶セサル如クスルコト緊要ナリ

通信連絡ノ設備ハ適時前方ニ推進シ以テ敏活ナル連絡ヲ確保スルヲ要ス之カ爲主要ナル方面ニ對シ

テハ速ニ電話線ヲ延伸スルノ外特ニ無線電信、視號通信等ヲ利用スルコト緊要ナリ

彈藥補充ノ適否ハ追撃能力ニ至大ノ影響ヲ與フルモノナリ故ニ各級指揮官ハ常ニ之カ補充ニ最善ノ努力ヲ爲スヲ要ス砲兵ニ於テ特ニ然リトス之カ爲自動車ヲ利用スルヲ得ハ大ニ利アリ

追撃ニ方リ速ニ交通路ノ狀態ヲ偵察シ且機ヲ失セス之カ補修ノ處置ヲ講スルコト緊要ナリ

第二款

敵ノ退却ヲ豫察セル場合ノ動作

敵ノ退却ヲ豫察スルトキハ諸種ノ手段ヲ盡シテ敵情ヲ搜索シ以テ敵ヲ逸セサルヲ要ス之カ爲飛行隊ハ特ニ敵線内部ノ狀況ヲ搜索シ速ニ敵ノ企圖ヲ看破シ前線ニ在ル各級指揮官ハ益々敵ト接觸ヲ密ニシ常ニ之ヲ捕捉スルノ用意ヲ嚴ニシ縱ヒ戰況一時交綏シアル場合ニ於テモ機ヲ失セス攻撃ヲ斷行スルコトニ躊躇スヘカラス此際師團長ハ速ニ追撃ヲ準備シ要スレハ全般ノ狀況ヲ洞察シ直ニ追撃ヲ決行スヘシ

第三款

各部隊ノ動作

歩兵 敵ヲ擊退スルヤ歩兵ハ一部ヲ以テ追撃ヲ行フト共ニ他部ヲ以テ直ニ追撃前進ニ移リ飽クマテ敵ニ肉薄シ其主力ヲシテ脱逸ノ機會ナカラシムルヲ要ス之カ爲徒ラニ敵ノ一部ノ抵抗ニ抑留セラ

ルルコトナク我大部ハ速ニ其側方又ハ間隙ニ突進シ苟モ敵ニ離脱ノ餘裕ヲ與ヘサルコト肝要ナリ

騎兵 ハ其特性ヲ發揮シテ果敢ナル追撃ヲ決行シ特ニ敵ノ間隙若ハ翼ニ向ヒ行動シテ其退路ヲ遮斷スルヲ勉ムヘシ

砲兵 ハ退却スル敵ノ主ナル部分特ニ其廣集シテ通過スヘキ隘路、橋梁等退路上ニ於ケル要點ニ火力ヲ集中シテ其退却ヲ遮斷シ若ハ頑強ニ抵抗スル敵ヲ壓倒スル如ク之ヲ猛射シ以テ敵ヲ潰亂ニ陥ラシムヘシ之カ爲砲兵ハ危險ヲ顧ミルコトナク歩兵ノ前進ニ伴ヒ逐次陣地ヲ變換シ敵兵我カ有效射程ヲ脱セントスルヤ更ニ前方ニ進出スルヲ要ス

工兵 ハ速ニ進路上ノ障礙ヲ排除シテ追撃中ノ各部隊特ニ砲兵ノ前進ヲ容易ナラシムルコトヲ勉ムヘシ之カ爲工兵指揮官ハ迅速ニ地形ヲ判斷シ敵ノ退路上ニ於テ障礙ヲ設置スヘキ地點及其方法ヲ考慮シ要スレハ豫メ將校ヲ先遣シテ必要ナル偵察ヲ爲サシメ且所要ノ器械ヲ準備スヘシ

航空隊 ハ敵ノ企圖及行動特ニ退却ノ狀態並停止地點ノ搜索ニ任シ或ハ敵退路上ノ要點ニ對スル爆撃等ニ依リ其退却ヲ妨害シ又追撃中ノ我各縦隊間ノ連絡ヲ保持スヘシ

第四款 高級指揮官ノ部署

師團長ハ敵軍退却ノ動機並其狀態、我補給能力、友軍トノ關係及地形等ヲ判斷シ且我カ大局ノ企圖ニ鑑ミ勉メテ速キ地點ニ追撃目標ヲ選定スルヲ要ス若シ諸般ノ狀況上之カ選定ニ制限ヲ受クルヲ免

レサル場合ニ於テハ果敢ナル追撃ヲ斷行シ以テ其效果ヲ大ナラシムル如ク指導スルヲ要ス

師團長ハ比較的集結シ且進出ニ便ナル部隊ヲ以テ速ニ追撃隊ヲ編成シテ追撃ニ任セシメ既ニ追撃中ニ在ル各部隊ヲシテ秩序ヲ整ヘ更ニ前進スル準備ヲ爲サシメ機ヲ失セス縦隊ヲ區分シテ追撃ヲ決行スルヲ要ス狀況ニ依リ師團長ハ追撃中ノ第一線部隊ニ追撃地域ヲ指定シ且所要ニ應シ軍隊ノ區分ヲ變更シ敵ヲ急追セシムルヲ可トスルコトアリ何レノ場合ニ在リテモ敵ヲ包圍シ爲シ得レハ其退路ヲ遮斷スル如ク有力ナル一部隊特ニ砲兵ト機關銃トヲ有スル騎兵、輕裝セル歩兵等ヲ使用スルニ勉メサルヘカラス而シテ追撃ニ任スル各縦隊或ハ敵ノ側背ニ指向セラレタル此等各部隊ノ行動ハ正面ヨリスル猛烈ナル追撃ニ依リ敵ヲ抑留スルノ動作ト相俟ツニアラサレハ完全ニ其效果ヲ收ムルコト能ハサルモノトス

追撃隊ニハ特ニ多クノ砲兵ヲ配屬スルヲ有利トシ且十分ナル彈藥ヲ携行セシムルコト緊要ナリ

第五款 夜間追撃

火器ノ發達ハ敗者ヲシテ晝間ノ退却ヲ避ケ夜間ニ於テ戰場ヲ離脱セシムルノ場合ヲ増加セリ故ニ夜間ト雖極力追撃ヲ敢行スルヲ要ス

夜間ハ退却行動ヲ秘匿スルコト容易ニシテ追撃ノ機ヲ逸スルコト多キヲ以テ各級指揮官ハ全般ノ狀

況ニ儘ミ或ハ一部隊ヲ以テ夜襲ヲ實行シ或ハ俘虜ヲ獲得シ又ハ間諜ヲ利用スル等諸種ノ手段ヲ講シ敵ノ企圖ヲ偵知スルコトヲ勉メサルヘカラス

敵兵夜暗ヲ利用シテ退却スルヲ察知セハ戰線ニ在ル各級指揮官ハ敵ノ殘置部隊ヲ擊破シテ獨斷追撃ヲ決行スヘシ此際一小部隊ト雖放膽ナル行動ニ依リ敵線深ク突進セシムルヲ特ニ有利ナリトス夜間追撃ノ爲ニハ師團長ハ機ヲ失セス軍隊ヲ部署スルコト緊要ニシテ各道路ニ所要ノ部隊ヲ配當シ道路ニ沿ヒテ急追セシムラ要ス而シテ敵ノ抵抗ニ會シ戰闘ヲ惹起スルニ方リテモ輕々ニ過度ニ大ナル部隊ヲ其渦中ニ投スルヲ避ケ爲シ得ル限り機動ニ依リ追撃ノ進捗ヲ圖ルコト緊要ナリ凡テ夜間ノ追撃ニ方リテハ指揮官ハ部隊ノ掌握及連絡ニ勉ムルコト緊要ナリ

第四節 退 却

第一款 要 旨

退却ヲ行フ場合 高級指揮官退却ニ決心スルハ狀況已ムヲ得サルカ全局ノ戰闘指導上退却ヲ有利トスルカ或ハ退却スヘキ命令ヲ受クル場合ニ限ルモノトス
指導ノ要訣 退却戰闘ヲ指導スルノ要ハ速ニ敵ト離隔スルニ在リ

師團長及縱隊指揮官ノ退却部署 師團長ハ退却ニ決スルヤ迅速ニ後方ノ整理ヲ完了シ成ルヘク數縱隊トナリテ併進スヘキ部署ヲ定メ明確ニ各縱隊ノ行進目標、退却地域或ハ退却ノ爲利用シ得ヘキ道路、退却開始時機、退却順序、收容部隊及收容陣地等ヲ示シ其他敵ノ飛行機ニ對スル掩護ノ處置ヲ爲シ退却ノ實行ヲ認メタル後適當ノ地ニ先行シ退却シ來ル軍隊ヲ待チ更ニ爾後ノ處置ヲ爲スヘシ

各縱隊ノ指揮官モ亦右ニ準シ退却戰闘ヲ指導スルモノトス
敵地ニ於ケル退却作戰ニ在リテハ特ニ敵ノ別働隊或ハ土民ニ對スル顧慮ヲ必要トス

師團長ノ決定スル退却目標 師團長ノ決定スル退却目標ハ敵情、我軍ノ企圖及狀態、友軍トノ關係、地形等ヲ顧慮シ戰場ヨリ適宜離隔セル地點ニ選定スルモノトス

退却目標ニ向ヒ一舉ニ退却スヘキヤ或ハ中間目標ヲ指示シ逐次退却ヲ指導スヘキヤハ主トシテ當時ノ戰況、企圖、目標ノ遠近、地形、時刻、天候等ニ依ルノ外向軍隊ノ掌握ノ確實及後方ノ整理等ヲ顧慮シテ決定スルヲ要ス

退却時機 退却開始ノ時機ハ彼我ノ狀況我カ企圖及地形ニ依リ之ヲ決定スヘシト雖狀況之ヲ許ス限リ夜暗ヲ利用スルヲ可トス

收容 師團長ノ定ムル收容陣地ハ一般ノ狀況ヲ顧慮シテ之ヲ選ヒ以テ退却スル軍隊ヲシテ其掩護下ニ秩序ヲ整頓シ且出發シ得シメサルヘカラス而シテ夜間退却ヲ實施セントスル場合ニ於テ師團長收容陣地ヲ設クヘキヤ否ヤハ當時ノ狀況ニ依リ之ヲ定ム

收容隊ニハ成ルヘク新銳ノ兵力ヲ用ヒ晝間ニ在リテハ特ニ多クノ砲兵ヲ附スヘシ而シテ此收容隊ヲ以テ後衛ト爲スコトヲ得ハ大ニ有利ナリ

企圖ノ秘匿 退却ノ諸準備ハ兵力大ニシテ戰況進捗ノ度大ナルニ從ヒ益々困難ノ度ヲ増加スルモノトス而シテ一度之ヲ敵ニ察知セラレンカ爾後ノ行動ヲ至難ナラシムルヲ以テ各級指揮官ハ極力企圖ヲ秘匿シ且最モ急速ニ準備ヲ完了スルノ處置ヲ講スルヲ要ス又地上及上空ヨリスル敵ノ目視ニ對シ我カ軍ノ狀態ヲ爲シ得ル限り從來ト異ナルコトナキ感ヲ敵ニ與フルハ企圖秘匿ノ目的ヲ達スル爲緊要ナリ時トシテ通信ノ實施及工事ノ施設等ヲ以テ巧ニ敵ヲ欺騙スルヲ有利トスルコトアリ

戰場離脱 戰場ヲ離脱スル爲ニハ成ルヘク全線同時ニ之ヲ行フヲ有利トス然レトモ全般ニ於ケル交戦ノ狀況地形等ヲ顧慮シ要スレハ某部隊ヲシテ比較的永ク抗拒セシムルコトアリ

砲兵ノ主力ハ收容隊既ニ其陣地ニ就キ第一線ヲ收容シ得ルニ至レハ適時退却ニ就カシムルモノトス敵ノ追撃急ナルカ或ハ輕舉暴進シ來ル場合ニ在リテハ之ニ反撃ヲ加フルヲ可トスルコトアリ

諸兵ノ行動 歩兵 ハ逐次正面狭小ナル隊形ヲ取リツツ指定ノ目標ニ向ヒテ退却スルモノトス然レトモ敵ノ急進ヲ阻止スル爲ニハ小部隊ヲ以テ犠牲的逆襲ヲ爲スノ覺悟アルヲ要ス

砲兵 ハ我カ歩兵退却スルニ至ルモ退却ノ命ヲ受クルマテ泰然トシテ陣地ニ止マリ自己ノ損害ヲ顧ミルコトナク退却スル部隊ヲ收容シ且敵ヲ拒止スヘキ主要ナル任務ヲ盡ササルヘカラス最モ進出シアル砲兵ニ於テ然リトス

退却ノ命ヲ受クルヤ砲兵指揮官ハ成ルヘク數個ノ道路ヲ利用スヘキ處置ヲ定メ且時機ヲ失セス先ツ段列ヲ退却セシムルヲ要ス

退却ニ在リテハ彈藥ノ補充ヲ受クルコト困難ナルヲ以テ戰團ニ任スル部隊ノ彈藥ヲ充實セシメ且要スレハ爾後ノ彈藥充實ノ處置ヲナシ置クコト緊要ナリ

退却路ヲ審ニシ新陣地ニ到ルヘキ多クノ併行路ヲ偵察スルコト及如何ナル時機ニ於テ如何ナル方法ヲ用ヒ退却ヲ行フヘキヤヲ決定スルコトハ殊ニ緊要ナリ

此際一部ノ重砲兵ヲシテ追撃ヲ行ハントスル敵ノ前進ヲ阻止シ若ハ我カ退却ノ企圖ヲ秘匿セシムルヲ要スルコトアリ

高射砲隊 ハ先行シテ橋梁、隘路等ヲ通過シテ退却スル友軍ニ對シ敵飛行機ノ行動ヲ妨害スルニ

勉ムヘシ

二三八

騎兵 ハ主トシテ側方及背後ノ警戒ニ任シテ退却スル部隊ノ爲不慮ノ危険ヲ豫防シ且戰況ニ依リテハ友軍ヲ危地ヨリ救出スル爲果敢ノ動作ヲ爲スヲ要スルコトアリ

工兵 ハ交通路ヲ遮斷シテ敵ノ前進ヲ妨害シ且我カ退路ノ保全ニ任ス

航空隊 ハ速ニ敵ノ追撃狀態就中迂回部隊ノ有無ヲ偵察シ且努メテ敵ノ地上部隊ヲ攻撃ス

通信網ノ撤去 退却ニ際シテハ適時通信網撤去ノ準備ヲ爲シ必要ナル通信網ハ戰鬪部隊ノ退却ト同時ニ撤去セシム此際無線電信ハ有利ニ使用セラルルモノトス

敵ト離脱後ノ退却指導 敵ト離脱後ノ退却經過ニ於テ指揮官ノ努力スヘキハ爲シ得ル限り敵トノ離隔ヲ大ニシ以テ新ニ行動ノ自由ヲ獲得スルニ在リ之カ爲特ニ行軍行程ヲ増大スヘキ諸般ノ處置ヲ講スルコト緊要ナリ

第二款 夜間退却

夜間退却ヲ行ハシムルニ方リテハ敵ニ覺知セラレサル如ク豫メ晝間ニ於テ爲シ得ル限り諸準備ヲ整ヘ特ニ適時後方ノ整理ヲ了シ以テ夜暗ニ於ケル退却ノ實施ヲシテ滋滯ナラシムルコト緊要ナリ

夜間退却ノ準備及實施ハ諸種ノ手段ヲ盡シテ之ヲ秘匿スルコト肝要ナリ之カ爲敵ニ近キ場合ニ於テ

ハ通常各部隊ヲシテ敵ニ現狀變化ノ感ヲ起サシメサル如ク第一線ニ於ケル諸要點ニ夫々其要度ニ適應スル僅少ノ部隊ヲ殘置シ以テ其主力ノ退却ヲ掩護セシムルヲ可トス

敵ノ逼迫急ニシテ離脱困難ナルトキハ小部隊ヲ以テ所要ノ方面ニ猛烈ニ逆襲ヲ加フルヲ可トスルトアリ又狀況切迫セサル場合ニ於テモ一部隊ノ陽動ニ依リ我カ企圖ニ關シ敵ヲ欺瞞シ得ルコトアリ

第一線ヲ撤退セル部隊ハ晝間ニ比シ近ク陣地ノ後方ニ集結シテ速ニ之カ掌握ヲ確實ニスルコト特ニ緊要ナリ夜間ノ退却ハ多クノ道路ヲ利用シテ後退シ次テ漸次所命ノ退却路上ニ移行行軍縱隊ヲ編成セシムルヲ有利トスルヲ以テ退却地域ノ配當ニハ道路網ノ關係ヲ顧慮スルコト緊要ナリ

夜間退却ニ方リ殘留スル部隊ノ退却時機ハ退却ノ難易及爾後ニ於ケル全般ノ企圖等ヲ顧慮シ通常師團長之ヲ命スルモノトス

殘留スル部隊ニシテ敵ノ急迫ヲ受ケ狀況之ヲ要スレハ果敢ナル反撃ヲ加ヘ敵ヲ擾亂シ其機ニ乘シ離脱ヲ圖ルヲ利トスルコトアリ此ノ如キ場合ニハ指揮官以下一兵卒ニ至ルマテ特ニ沈著且豪膽ナル行動ヲ必要トス退却翌拂曉ニ互ルカ如キトキハ狀況ニ依リ此等殘留部隊ノ爲特ニ收容隊ヲ設クルコトアリ此際騎兵其他運動輕捷ナル部隊ヲ使用シ得ハ最モ有利ナリ

第三款 晝間退却

二三九

晝間退却ヲ行フノ已ムヲ得サルニ方リテハ戰線ニ於ケル各部隊モ亦要スレハ縱長ニ於ケル自己ノ兵カヲ以テ前線ヲ收容スヘシ其陣地ハ爲シ得レハ退路ノ側方ニ選ヒ其火力ニ依リ敵ノ急迫ヲ妨ケ或ハ狀況ニ依リ逆襲ヲ行ヒ以テ前線ノ退却ヲ容易ナラシムルコト必要ナリ此際戰車ハ重要ナル任務ヲ擔任シ得ルモノトス

第一線ノ歩兵ハ先ツ現在ノ隊形ヲ以テ正面ト直角ノ方向ニ退却シ收容隊掩護ノ下ニ逐次兵力ヲ集結シツツ所命ノ地ニ至ルモノトス此際機關銃及歩兵砲ヲ有利ニ使用スルコト特ニ緊要ナリ

砲兵ハ損害ヲ顧ミルコトナク我カ歩兵ニ最モ危害ヲ與フル敵ヲ射撃シ以テ歩兵ヲシテ敵ト離脱セシムルコトニ努力スヘシ特ニ我カ歩兵敵ニ擊退セラレタルトキニ於ケル砲兵ノ犧牲的行動ハ其效果顯著ナルモノトス

第四款 收容隊ト後衛

收容隊ヲ以テ後衛ト爲スヲ得サル場合ニ於テハ收容隊ハ通常後衛ニ依リ更ニ收容セラルルモノトス退却スル部隊收容隊ヲ援助センカ爲妄ニ敵ニ正面スルトキハ却テ危殆ニ陥リ爲ニ敵トノ離脱ヲ困難ナラシムルニ至ルモノトス

第五節 騎兵ニ他ノ兵種ヲ配屬セル場合ノ戰鬪法

第一款 要 旨

戰鬪力増加ノ目的ヲ以テ騎兵ニ歩兵(自轉車ニ乘リ又ハ自轉車ニ搭乘スルコトアリ)其他ノ部隊ヲ支援トシテ配屬スルコトアリ然ルトキハ騎兵指揮官ハ騎兵及支援部隊ヲシテ各々其特性ヲ發揮セシメ兩者ノ協同ニ依リテ全般ノ戰鬪力ヲ増進スルヲ必要トス然レトモ此際騎兵ヲシテ其行動ノ自由ヲ拘束ヒシメサルコトニ注意スルヲ要ス又運動力大ナラサル部隊ハ速力大ナル運搬材料ニ依リテ輸送スルヲ可トス

騎兵ニ連合セル他兵種ノ用法左ノ如シ

歩兵 ハ成ルヘク建制ヲ分割スルコトナク通常大ナル火力及突撃力ヲ必要トスル方面ニ使用スルヲ可トス而シテ之カ使用ニ方リテハ地形ニ制限セララルコト少ク蔽蔽シテ行動スルヲ得且手馬ノ煩累ヲ有セサル特性ヲ利用スルコトニ著意スヘシ

自動車ニテ輸送スル歩兵ハ其速力ヲ利用シテ成ルヘク速ニ騎兵ノ戰鬪ニ加ハラシムル如ク部署スルヲ要ス然レトモ時トシテ要點占領ノ爲前進部隊トシテ使用シ或ハ最初ハ之ヲ控置シ狀況ノ明瞭トナルニ至リ急襲的ニ戰鬪

ノ重點ニ使用スルコトアリ

砲兵ハ其運用ヲ適切ニシ適時所望ノ地點ニ砲火ノ最大威力ヲ發揮セシムルヲ要ス而シテ臨時配屬セラレタル砲兵アルトキハ騎砲兵ト合シ其全部ヲ統一シテ使用スルヲ原則トス然レトモ要スレハ砲兵ノ一部ヲ分轄シテ使用スルヲ有利トスルコトアリ蓋シ騎兵戰闘ノ性質上一般ニ射撃ノ爲準備時間ノ不十分ナルト通信連絡ノ完備ヲ期シ難キ場合多キトニ依リ統一セル砲兵ヲ以テ廣大ナル正面ニ互リ普ク各部隊ヲ支援セシムルコト困難ナル場合少カラサルヲ以テナリ而シテ運動性少キ砲兵ヲ使用スルニ方リテハ特ニ其加入ノ時機及方法ニ注意スヘシ

第六節 持久戰

第一款 一般ノ要領

持久戰ヲ爲ス場合 敵ヲ欺騙シ或ハ之ヲ抑留シ又ハ時間ノ餘裕ヲ得ントスル場合ニ在リテハ持久戰ヲ行フ

持久戰ト攻勢防勢 持久戰ニ在リテ攻勢ヲ取ルハ積極的行動ニ出ツルニアラサレハ目的ヲ達成シ得サル場合ニ於テハ概ネ守勢ニ立ツモノトス

部署及戰闘指導ノ要領 持久戰ノ爲軍隊ノ部署及戰闘ノ指導ハ目的、地形及敵ノ行動等ニ依リ

差異アリト雖通常縱長ニ區分シ強大ナル豫備隊ヲ控置シ且成ルヘク決戰ヲ避クルヲ要ス然レトモ軍隊ハ其受ケタル任務ニ基キ攻撃ニ在リテハ常ニ斷乎タル決心ヲ以テ之ヲ實行シ防禦ニ在リテハ全力ヲ盡シテ指示セラレタル陣地ヲ保持スルヲ要ス

凡テ持久戰ニ於テ多數ノ騎兵、砲兵及機關銃等ヲ使用シ得ハ特ニ有利ナリ

欺騙及企圖ノ秘匿 敵ヲシテ我カ兵力、企圖等ヲ察知スルヲ得サラシメ若ハ之ヲ誤認セシムルコトハ持久戰ニ於テ特ニ必要ナリ之カ爲各種ノ偽陣地、偽工事等ヲ設ケ或ハ軍隊ノ陽動ヲ行ヒ或ハ蔭蔽地ニ於ケル兵力ヲ節約シテ開豁地ニ於テ之ヲ大ニシ或ハ砲兵ヲ分散配置シ或ハ猛烈ナル積極的行動ヲ爲ス等敵ニ判斷ノ憑據ヲ得サラシムルト共ニ謠言ヲ流布シ或ハ宣傳ヲ應用スルノ著意ヲ緊要トス

第二款 攻 撃

持久戰ノ爲攻勢ヲ取ル場合ニ於テハ一般攻撃ノ要領ニ準シ戰闘ヲ指導スヘシト雖上級指揮官ハ其本來ノ目的ニ鑑ミ適宜軍隊ノ行動ヲ控制セサルヘカラス之カ爲攻撃目標ヲ制限シ地區ヨリ地區ニ前進シ戰闘目的上必要トスル限界迄前進セシムルヲ要ス此場合ニ於テハ第一線ノ各部隊ヲシテ通常兵力ニ比シ廣キ正面ニ展開セシムルモノトス

第三款 防禦

二四四

一時敵ノ前進ヲ遲滯セシメントスルカ如キ場合ニ在リテハ狀況之ヲ許サハ主トシテ砲兵、機關銃等ヲ使用シ步兵ノ大部ヲシテ戦闘ニ参加セシメサルヲ可トス而シテ一陣地ニ於テ敵ヲ拒止スヘキ時間長キニ互ルニ從ヒ步兵ノ大部若ハ全部ヲ使用セサルヘカラサルニ至ルモノトス

歩々防禦スル場合 時間ノ餘裕ヲ得ムカ爲數箇ノ陣地ニ於テ逐次抵抗ヲ爲シ以テ其目的ヲ達成スルヲ可トスルコトアリ此場合ニ在リテハ指揮官ハ爾後ノ企圖ノ爲成ルヘク大ナル豫備隊ヲ控置シ後方ヲ整理シ要スレハ爾後占領ヲ企圖スル陣地及退路ノ偵察ヲ爲サシムル等後退ノ準備ヲ爲スノ著意ヲ肝要トス

此ノ如キ場合ニ於テハ豫メ各陣地ニ所要ノ部隊ヲ配置スルヲ有利トスルコトアリ

第三章 陣地戰

最モ堅固ニ設備セラレタル數帶陣地ノ攻防ニ在リテハ使用スヘキ戰鬥資材特ニ多種且多量ナルヲ要シ從テ戰鬥ノ狀態モ自ラ複雑トナルモノトス此種戰鬥ヲ特ニ陣地戰ト稱ス

陣地戰ハ長期ノ對陣ヨリ再ヒ戰鬥ヲ開始スルカ或ハ十分ナル準備時日ヲ有シ堅固ナル陣地ヲ編成セラレ之ニ對

シ迂回又ハ包圍ヲ許ササル場合ニ生起スルモノトス陣地戰ニ於ケル戰鬥ノ原則ハ其根本ニ於テハ何等運動戰ト異ナルモノナシト雖戰鬥指導ノ要領ハ稍々其趣ヲ異ニシ特ニ戰鬥ノ計畫及實施ヲ一層組織的ナラシムルヲ要ス

陣地戰ニ於テハ狀況ヲ明察シテ機ニ應シ戰鬥方式ヲ更新シ又戰鬥資材ニ創意的改善ヲ加ヘテ敵ノ意表ニ出ツルコト緊要ナリ

第一節 攻撃

第一款 要旨

攻撃法 陣地戰ニ於ケル正面攻撃ニ於テハ一舉ニ其大部若ハ全部ヲ突破スヘキヤ或ハ逐次ニ之ヲ攻略スヘキヤハ主トシテ我カ軍ノ兵力就中砲兵其他戰鬥資材ノ整否並敵情特ニ其陣地ノ狀態ニ依ルモノナリト雖爲シ得レハ全陣地ヲ一舉ニ突破スルヲ以テ最モ有利ナリトス

急襲ハ攻撃成功ノ要件ナリ 故ニ我カ企圖ヲ絕對ニ秘匿シ其實施ニ方リテハ豫定ノ計畫ニ基キ其動作ヲ猛烈迅速ニシテ且間斷ナカラシメ以テ敵ヲシテ我ニ應スルノ邊ナカラシムル如クセサルヘカラス

敵陣地帯ヲ逐次ニ攻略セサルヘカラサル狀況ニ於テ我カ砲兵威力及戰鬥資材等ノ關係上已ムヲ得サ

二四五

レハ某陣地帯ニ對シテ逐次攻撃陣地ヲ構成シツツ敵ニ近迫スルコトアリ

主攻撃正面ノ選定 主攻撃正面ノ選定ニ方リテハ戰略上ノ考慮ノ外尙攻撃準備ノ容易ナル方面
攻撃資材ノ十分ナル活用特ニ攻撃ノ各期ニ互リ歩、砲兵ノ協同容易ナル方面及迅速ニ敵陣地ノ突破
ヲ完了シ得ヘキ薄弱部ニ著意スルハ陣地戰ニ於テ特ニ緊要トスル所ナリ

主攻撃正面以外ノ部分ニ於ケル友軍ノ積極的協力ハ常ニ緊要缺クヘカラサルモノトス而シテ其實施好機ニ投シ
且威力大ナルニ從ヒ益々敵ヲ該方面ニ牽制シ著シク主攻撃正面ニ於ケル戰鬪ヲ容易ナラシメ得ヘシ

第一線兵團兵種及資料ノ配屬並戰鬪正面 第一線兵團ハ通常敵全陣地ノ突破ヲ終始ス之カ爲
敵軍ノ狀態及敵陣地ノ強度ニ應シ所要ノ砲工兵、航空隊及特種ノ部隊並戰鬪資材等ヲ増加配屬セラ
レ且最後マテ十分ナル戰鬪力ヲ保持シ得ル如ク比較的狭小ナル戰鬪正面ヲ配當セラルルモノトス
敵陣地著シク堅固ニシテ第一線兵團ニ多大ノ損害ヲ豫想スル場合ニ在リテハ某目標奪取後ニ於ケル
攻撃續行ノ爲最初ヨリ新銳ナル兵團ヲ準備セラルルコトアリ

第二款 攻撃準備

其一、攻撃計畫

師團長 師團長攻撃ニ關スル命令ヲ受クルヤ既ニ知り得タル敵陣地ノ狀態、我カ兵力、攻撃準備ノ

爲使用シ得ヘキ時日及戰鬪資材等ヲ基礎トシ攻撃計畫ヲ策定ス

攻撃計畫ハ戰鬪ノ經過ヲ豫想シテ策定スルモノニシテ運動ニ比シ一層詳密ナルヲ通常トシ特ニ攻撃準備間ニ於
ケル各兵種ノ行動、企圖秘匿ニ關スル事項、攻撃資材ノ輸送及集積、輸送材料ノ整備、交通、通信、衛生、各
種補給業務等ヲ詳細ニ規正スルモノトス

各隊指揮官 師團長ノ攻撃計畫ニ基キ各隊指揮官モ亦其計畫ヲ策定ス

第一線諸指揮官ノ定ムヘキ計畫ハ概ネ師團長ニ就キ示セルモノニ準シ且關係アル各兵種相互間ノ協調ヲ周密ニ
シ一層細密ニ規定スルヲ要ス

其二、偵察

攻撃計畫策定ノ爲師團長ハ更ニ各種ノ手段ヲ盡シテ概ネ左ノ事項ニ就キ敵情ノ搜索ヲ續行ス

- 一 各陣地帯ノ狀況特ニ決戰ヲ企圖スル陣地帯、支撐點、障礙物、側防機能等
- 二 配備及其變化
- 三 指揮官ノ位置、監視所、信號所
- 四 砲兵陣地、觀測所、彈藥集積所、砲兵ノ移動
- 五 飛行場、氣球昇騰位置、高射砲ノ陣地

六 陣地後方ノ狀況、通信網、道路作業及道路ノ使用景況、宿營地、倉庫ノ位置、鐵道ノ設備及
其運行狀態等

搜索セシ事項ハ適宜圖上ニ記入シ且絶エス搜索ヲ繼續シテ之ヲ補修スヘキモノトス而シテ此等ノ諸情報ハ之ヲ
航空寫眞ト共ニ適時攻撃部隊ニ交付スルヲ要ス又各攻撃部隊ノ戰鬥地域ニ應スル部分ヲ伸寫シタル圖ヲ下級指
揮官ニ至ルマテ配布シ得ハ一層有利ナリ

其三、企圖ノ秘匿

攻撃準備ハ極力之ヲ敵ニ秘匿シ其注意ヲ喚起セシムヘカラス
砲兵特ニ増加砲兵展開ノ爲ニハ豫定陣地ノ蔭蔽ノ度ト進入準備ニ要スル作業ノ程度トヲ顧慮シ適當
ニ進入ノ時機ヲ決定スルヲ要ス其他新ニ實施スル諸工事ハ特ニ我企圖ヲ暴露スルノ不利アルヲ以テ
成ルヘク既設工事ノ利用ニ勉メ且遮蔽ノ手段ヲ講スルコト緊要ナリ
攻撃準備ノ進展ニ伴ヒ第一線師團ノ後方ハ増加兵團ノ來著、莫大ナル戰鬥資材ノ輸送、諸倉庫等ノ
増設、列車運轉回數ノ増加等ニ依リ著シク活氣ヲ呈スルニ至ルヘキヲ以テ夜間、天候、地形ノ利用、
巧妙ナル偽裝等ニ依リ敵ノ實施スル諸偵察特ニ其空中偵察ニ對シ之ヲ秘匿スルコト肝要ナリ此間我
カ航空隊ハ敵情搜索ヲ繼續スル外所要ニ應シ我カ陣地及其後方地區ヲ撮影シ觀察ノ結果ト對照シテ

友軍ノ攻撃準備中敵ノ注意ヲ喚起スルモノナキヤヲ點檢スルヲ要ス

其四、攻撃目標ノ選定及兵力ノ部署

師團長ハ最初ヨリ一舉ニ突破セントスル敵陣地帯ノ後端ニ攻撃目標ヲ選定スルモノトス

攻撃前進間我カ歩兵ハ敵ノ局部的抵抗ノ打破又ハ困難ナル局地ノ通過等ヲ顧慮シ要スレハ認識シ易キ逐次ノ線
上ニ中間目標ヲ定メテ歩、砲兵ノ協同ヲ完全ナラシムルヲ要ス

一舉ニ敵陣地ノ大部若ハ全部ヲ突破セントスル場合ニ於テハ師團長ハ特ニ縱長區分ヲ強大ニシ最後
迄十分ナル戰鬥能力ヲ保持シ得ル如クスルヲ要ス而シテ此際敵ノ主陣地帯ニ對スル準備ハ特ニ之ヲ
完全ナラシムルコト肝要ナリ

其五、砲兵ノ用法

軍司令官 軍司令官ハ軍直轄砲兵ノ占領區域及砲兵ト師團ニ屬スル砲兵トノ任務ノ關係ヲ明示ス
ルモノトス

師團長 師團長ハ軍司令官ノ指示ニ基キ自己砲兵ノ使用計畫ヲ定メ以テ攻撃準備及攻撃實施間ニ
於ケル任務ヲ確定ス

砲兵ノ任務 師團砲兵ハ攻撃準備間要スレハ我カ準備行動ヲ妨害スル敵ヲ射撃シテ之カ掩護ニ任

ス而シテ友軍歩兵攻撃開始前ニ於テハ攻撃準備砲撃ヲ實施シ得ル如ク又其攻撃開始後ニ於テハ其主力ヲ以テ歩兵ノ遭遇スル逐次ノ抵抗ヲ打破シテ其進路ヲ開拓シ他ハ依然其戰鬪區域内ニ於ケル敵砲兵ノ制壓及指揮組織ノ崩壊等ニ任ス

攻撃準備射撃ノ目的ハ友軍歩兵ノ攻撃前進ニ先タチ主トシテ敵砲兵ノ制壓、障碍物並其他ノ防禦設備ノ破壊、指揮組織ノ崩壊及後方諸機關ニ對スル射撃等ニ依リ防者ノ戰鬪能力ヲ滅殺セシメ以テ攻撃實施ノ端緒ヲ開クニ在リ

攻撃準備砲撃ハ通常軍司令官之ヲ統一スルモノトス

砲兵陣地ノ選定及陣地變換 砲兵ハ一舉ニ突破セントスル敵陣地帯ニ對シ成ルヘク同一陣地ヨ

リ射撃ヲ繼續シ得ル如ク其陣地ヲ選定スルコト緊要ナリ然レトモ全砲兵ノ爲スノ如ヤ陣地ヲ選定シ得ルコト困難ナルヲ以テ所要ノ砲兵ハ歩兵ノ攻撃進捗ニ伴ヒ陣地變換ヲ行ハサルヘカラサルニ至ルモノトス此陣地變換ノ時機ハ攻者ノ爲最モ危險ノ狀況ヲ呈スルヲ以テ師團長ハ各級砲兵指揮官ノ獨斷ニ委スルコトナク自ラ之ヲ統一スルヲ要ス此際陣地變換ニ伴フ彈藥ノ前送ニ關スル準備及進入路ノ改修ヲ爲スコト甚タ緊要ナリ

師團砲兵指揮官ハ之ニ基キ豫メ綿密ナル陣地變換ノ計畫ヲ策定スルモノトス

其六、攻撃發起位置ノ選定及之ニ就ク時期

師團長ハ通常歩兵ノ攻撃開始ノ前夜ニ於テ攻撃ニ任スル第一線部隊ヲ攻撃發起ノ位置ニ就カシム此位置ハ狀況特ニ地形ニ依リ差異アルモ爾後ノ攻撃進捗ヲ容易ナラシムル爲成ルヘク敵ニ近接シアルヲ可トス

逐次攻撃陣地ヲ構成シテ敵ニ近接スル場合ニ於テハ前項ノ要領ニ準シ攻撃歩兵ヲ突撃陣地ニ就カシムルモノトス此際陣地直前ノ障碍物破壊ハ通常歩、工兵ヲ以テ實施セシムルモノトス

歩兵ノ突撃準備、歩兵指揮官ハ絶エズ敵情特ニ其陣地要部ノ編成、就中側防設備、砲兵ノ配置、障碍物破壊ノ狀態等ニ關シ詳細ニ偵察シ協力戰鬪スヘキ他兵種並自己ノ有スル各種兵器、器材等ニ鑑ミ適切ナル攻撃計畫ヲ立案スルコト必要ナリ

突撃陣地 突撃陣地ハ成ルヘク在來ノ工事ヲ利用シ之ヲ適當ナル縱深ニ設備スルヲ可トス、而シテ敵ノ最前線ニ對スル我カ砲火ノ危害ヲ被ラサル爲ニハ平坦地ニ在リテハ少クモ敵線ヨリ二百米ヲ離隔セシムルヲ必要トス然レトモ狀況ニ依リ突撃陣地ヲ更ニ近ク選定スルカ若ハ作業據點ヲ前方ニ進メ歩、工兵ヲ以テ最前線ニ在ル障碍物破壊セシムルヲ要スルコトアリ

突撃陣地ノ設備ハ突撃ノ部署ニ適應シ突撃部隊ノ發進ヲ容易ナラシムルヲ要ス而シテ諸設備ハ偽裝ニ依テ敵眼

ニ對シ掩蔽シ以テ我カ企圖ノ暴露ヲ防クヘシ

其七、攻撃動作ノ演練

各種ノ防禦設備ニ對スル攻撃法ヲ適切且遺漏ナカラシムル爲狀況之ヲ許ス限り戦線ノ後方ニ此等敵陣地ノ主要部ヲ模造シ該陣地ノ攻撃ニ任スヘキ部隊ヲシテ豫メ攻撃動作ヲ演練セシムルヲ有利トス

第三款 攻撃實施

其一、砲兵ノ攻撃準備射撃及其間ニ於ケル歩兵

師團長ハ軍司令官ノ命令ニ依リ歩兵ノ攻撃前進開始ニ先タチ通常師團砲兵ヲシテ攻撃準備射撃ヲ行ハシム攻撃準備射撃ハ爲シ得ル限り不意且猛烈ニ開始スルヲ要ス而シテ其繼續時間ノ長短ハ敵陣地ノ強度、我カ砲兵數、準備彈藥數及達成スヘキ射撃效果ノ程度ニ應シ一定セスト雖急襲ノ目的ヲ達センカ爲ニハ其時間ヲ勉メテ短縮スルヲ要ス而シテ之ヲ繼續シ或ハ之ヲ轉移スル等ノ手段ヲ復行スル時ハ屢々敵ヲシテ我カ歩兵ノ攻撃前進開始ノ時機ヲ誤認セシメ得ルモノトス

攻撃準備射撃ヲ行フ時機ニ於テハ敵ハ通常其全砲兵ヲ擧ケテ我カ第一線及後方地區ニ於ケル要點並砲兵ニ對シ猛烈ナル射撃ヲ行フヘキヲ以テ此間我カ歩兵ハ工事及地形ヲ利用シテ其損害ヲ避ケツツ豫定セル攻撃前進開始ノ時機ヲ待ツモノトス

其三、歩兵ノ攻撃前進開始後ノ歩、砲兵ノ動作

第一線歩兵ノ攻撃前進及之ニ伴フ砲兵ノ射撃ハ攻撃準備射撃ノ終局ニ連續シテ全線同時ニ開始スルヲ通常トス

歩兵攻撃前進ヲ開始スルヤ敵ノ砲兵ハ屢々阻止射撃ヲ實施シテ我カ第一線部隊ノ前進ヲ阻止シ或ハ後方部隊ノ續行ヲ妨害スルコトアルヘキモ各部隊ハ地形ノ利用、隊形ノ選擇、行動ノ迅速等ニ依リ速ニ該射撃地帯ヲ通過シ敵ニ近接スルコトヲ勉ムヘシ

砲兵ノ大部ハ歩兵ノ前進ニ伴ヒ逐次其直前ノ敵及其他歩兵ノ前進ヲ妨害スル敵ヲ制壓シテ歩兵ノ爲進路ヲ開クモノトス此際集中射撃ノ移動ニ依ルヲ通常トスルモ狀況ニ依リ誘導彈幕射撃ノ方法ニ依ルコトアリ

對砲兵戰ニ任スル砲兵ハ依然敵砲兵ノ制壓ヲ行ヒ敵後方地域ノ射撃ニ任スル砲兵ハ敵ノ交通特ニ其第一線ノ直後ニ於ケル兵力移動等ノ行動ヲ妨害スルモノトス

攻撃ノ進捗ニ伴ヒ陣地ヲ變換スヘキ砲兵ハ第一線歩兵部隊ノ直後ニ所要ノ機關ヲ續行セシメ豫定セル陣地ノ偵察及所要ノ準備ヲ爲ス此際該機關ハ砲兵ノ前進路補修ニ任スル工兵ト密接ナル連繫ヲ保持スルコト緊要ナリ

其四、敵ノ陣地帯内ニ侵入ノ歩、砲兵ノ動作

第一線歩兵ノ動作 攻撃實施間第一線歩兵ハ其最後ノ到達目標ニ向ヒ一意攻撃前進ヲ遂行スルモノトス然レトモ敵ノ支撐點等堅固ナル陣地ノ要部ニ遭遇スル歩兵ハ地形ヲ利用シ其側方又ハ背後ヨリ之ヲ攻略スルヲ有利トスルコト多シ各部隊ノ果敢ナル前進ハ自ラ比隣部隊ニ對シ其戰鬪進捗ノ動機ヲ與フルモノナリ然レトモ自己ノ獲得セル戰果ヲ速ニ比隣部隊ニ及ホス爲所要ニ應シ一部ヲ以テ隣接部隊ニ對シ抗戰中ノ敵ノ側背ニ迫ラシメ該部隊ニ協力セシムルヲ有利トスルコトアルモ形式上ノ連繫ニ捕ハレテ自己本來ノ任務ノ遂行ニ滯滞ヲ來スカ如キコトアルヘカラス

砲兵ノ動作 此動機ニ於テ直接歩兵ニ協同スル砲兵特ニ第一線歩兵隊ニ配屬セラレタル砲兵ノ緊密ナル協力ハ歩兵ノ戰鬪進捗ニ多大ノ影響ヲ與フルモノトス

陣地ノ局部ニ殘存スル敵ニ依リ拒止セラレタル部隊アリタルトキハ其上級指揮官ハ最少限ノ兵力ヲ以テ該部隊ト協力シテ速ニ之ヲ掃蕩セシムルヲ可トス

第一線歩兵中間目標ニ達スルヤ速ニ砲兵ニ彼我ノ狀況ヲ通告シ要スレハ我カ飛行機ニ對シ其位置ヲ表示ス砲兵モ亦彼我第一線ノ狀況ヲ確認シ歩兵ヲ支援スルニ遺囑ナキヲ要ス飛行機ハ我カ第一線歩兵ノ到達セル位置ヲ觀察シ要スレハ歩兵ニ之カ標示ヲ要求シ機ヲ失セス之ヲ砲兵ニ通報スルヲ要ス

其五、工兵ノ動作

工兵ハ戰鬪間第一線歩兵部隊ニ協力シテ前進路ノ開設、補修、側防機能ノ破壊及陣地ノ局部ニ殘存セル敵兵ノ掃蕩ニ任シ或ハ砲兵ノ爲敵陣地帯ノ通過設備ヲ爲シ且攻撃資材及彈藥前送ノ爲主要ナル交通路ノ補修ヲ爲ス等與ヘラレタル任務ニ基キ行動ス

其六、敵ノ逆襲ニ對スル注意

戰鬪ノ經過中敵ハ屢々出撃ヲ企圖スルコトアルヘシ之カ爲各級指揮官ハ豫メ陣地全般ノ狀態及地形ノ詳細ナル研究ニ依リ各當面ノ敵ノ行動ニ注意シ常ニ之ニ應シ得ルノ準備ヲ爲シアルヲ要ス

敵ノ出撃ハ屢々戰車ノ協力ニ依リ實施セラレ此際最前線ニ在ル歩兵ハ特ニ沈着シテ適宜ノ處置ヲ講シ砲兵ハ其射撃ヲ以テ之ヲ遠キニ破壊スルニ勉ムヘシ

間斷ナキ飛行機ヨリノ偵察ハ適時ニ敵ノ出撃ヲ發見シ得ルモノニシテ戰車ノ前進ハ其發見比較的容易ナリ

敵ノ出撃ヲ受クルモ最前線ニ在ル歩兵部隊ハ徒ニ守勢ニ陥ルコトナク後方部隊ノ迅速ナル使用ニ依リ極力之ヲ擊退スヘシ此際出撃セル敵ノ側面ニ對シ後方部隊ヲ使用スルヲ得ハ最モ有利ナリ

其七、戰果ノ擴張

攻撃戰鬪間獲得セル戰果ハ極力之ヲ擴張スルヲ要ス之カ爲各級指揮官ハ戰鬪ノ經過ヲ豫想シ要スレハ戰果擴張ノ方法ヲ豫定スルト共ニ豫期セサル方面ニ於ケル成功ヲモ直ニ利用シ得ル如ク軍隊ヲ部

署セサルヘカラス

二五六

戦果ハ常ニ縦深ニ之ヲ擴張スルト同時ニ之ヲ横方向ニモ擴張スルヲ要ス縦深ニ擴張センカ爲ニハ正面ノ部隊ハ一意所命ノ方向ニ攻撃前進ス此際其隣接部隊敵ニ拒止セラルルモ之ニ形式上ノ連繫ヲ要セス又横方向ニ擴張センカ爲ニハ通常後方部隊ヲ以テ正面攻撃ニ連繫シ敵陣地ノ一部ヲ包圍シテ之ヲ攻略ス逐次斯ノ如クシテ破孔ヲ擴大スルモノトス戦果ノ擴張ノ爲ニハ歩兵ニ配屬セラレタル砲兵ハ特ニ有效ニ使用セラルルモノニシテ此際工兵ハ該砲兵ノ推進、彈藥前送ノ爲ノ交通路ノ補修ヲ迅速ナラシムルコト特ニ緊要ナリ又勇敢ナル飛行機ノ此時機ニ於ケル地上戦闘参加ハ縦ヒ其機數少キ場合ニ於テモ友軍ノ志氣ヲ鼓舞シ敵ヲ脅威スル爲大ナル效果ヲ有スルモノトス

其八、第一線部隊ノ交代

第一戦部隊ノ戦闘力著シク減耗セルカ或ハ新ニ攻撃方向ヲ變換セントスル場合ニ於テハ該部隊ニ交代ヲ行フヲ要スルコトアリ而シテ超越交代ヲ行フニ方リテハ通常先ツ後方部隊ヲ被交代部隊ノ後方ニ展開シ次テ之ヲ超越シテ前進セシムルモノトス此際被交代部隊ハ爲シ得レハ射撃ヲ以テ超越前進スル部隊ヲ掩護シ後速ニ隊伍ヲ整頓シ上級指揮官ノ命ニ依リテ行動ス

其九、主陣地帯奪取後ノ動作

敵ノ主陣地帯ヲ奪取シ得ルニ至ルヤ師團長以下各級指揮官及諸兵ハ左ノ如ク動作シ以テ其收メ得タル戦果ヲ極力擴張シテ終ニ敵陣地ヲ突破シ敵ヲ築城地帯外ニ壓迫スルモノトス

師團長 師團長ハ最初ノ企圖、師團ノ現状、當面ノ敵情並隣接兵團及後方地帯等ノ狀況ニ鑑ミ直ニ

追撃ヲ行フヘキヤ或ハ更ニ後方陣地帯ニ對スル攻撃ヲ準備スヘキヤヲ決定ス

敵ノ主陣地帯奪取ニ引續キ直ニ敵ヲ急追シ之ヲシテ適時後方陣地帯ニ據ルヲ得サラシメ以テ該陣地帯ノ突破ヲ容易ナラシムルヲ得ハ最モ有利ナリト雖敵ハ其主陣地帯ヲ奪取セラルルヤ我カ歩砲ノ協同十分ナラサルト部隊ノ混亂トニ乘シ大規模ノ攻勢動作ヲ行ヒ或ハ更ニ後方地帯ニ於テ頑強ナル抵抗ヲ試ミル場合少カラス此際師團長ハ極力敵ノ企圖ヲ破摧スルニ勉メ已ムヲ得サレハ適時第一線部隊ヲ統制シテ之ニ占領スヘキ地線ヲ命シ且速ニ爾後ノ攻撃準備ヲ完了スル如ク軍隊ヲ部署スルヲ要ス

何レノ場合ニ在リテモ師團長ハ適時砲兵及後方部隊特ニ戰車ヲ速ニ進出セシメテ歩兵ノ行動ニ協同セシム

各級指揮官 各級指揮官ハ全局ニ着眼シテ其行動ヲ律シ特ニ速ニ部下軍隊ヲ確實ニ掌握スルト共ニ比隣部隊殊ニ砲兵及戰車ト連繫ヲ緊密ニシ荷モ狀況之ヲ許サハ猛烈ナル追撃ヲ斷行スヘシ

二五七

航空隊 航空隊ハ最モ機敏ニ敵情殊ニ後方陣地帯附近ニ於ケル敵ノ企圖並其後方ノ狀況ヲ搜索シ且友軍相互ノ連絡ニ勉ム

工兵 工兵ハ特ニ砲兵並戰車ノ前進ノ爲機宜ニ適スル援助ヲ爲スコト必要ナリ

騎兵 此時機ニ達セハ從來攻撃ノ進捗ニ應シ逐次前方ニ移動シテ活動ノ好機ヲ待テアル騎兵ノ爲有利ノ狀況ヲ呈スルコトアリ然ルトキハ騎兵ハ直ニ突破孔ニ進入シテ退却スル敵ヲ擾亂シ其抵抗ヲ斷念セシメ尙深ク敵方ニ進入シ突破孔ニ向ヒ他方面ヨリ逐次移動シ來ル敵ヲ各個ニ擊破シテ其統一セル反撃ヲ困難ナラシメ友軍ヲシテ突破ヲ完成セシメ以テ之ト共ニ有利ナル追撃ニ移ルヲ要ス

第二節 防禦

陣地戰ニ於ケル防禦ノ研究ニ當リテハ特ニ左記各項ヲ參照シ其要領ヲ了得スヘシ

第一款 要旨

陣地ノ編成 防禦陣地ハ通常數帯ニ設備シ之ヲ主陣地帯ト後方陣地帯トニ區分ス而シテ主陣地帯掩護ノ爲警戒陣地ヲ設ク又狀況ニ依リ斜交陣地ヲ設クルコトアリ

主陣地帯 ハ全陣地ノ骨幹ニシテ全力ヲ傾注シテ防禦スヘキ陣地ナリ

後方陣地帯 ハ主陣地ノ突破セラレタル場合ニ於テ敵ヲ阻止スヘキ軍司令官ノ豫備陣地ニシテ其

統一部署ニ基キ設備セラレ全軍ニ對スル防禦方面ノ要度、構築ノ爲使用シ得ル資材、時日ノ多寡等ニ應ジ之ヲ設クルモノトス

斜交陣地 ハ陣地正面中危險ノ顧慮大ナル部分ニ於テ所要ノ陣地帯間ニ其兩翼ヲ之ニ依託シテ設クルモノトス而シテ此等依託スル地區ハ天然又ハ人工ノ設備ニ依リ最モ堅固ナルコト緊要ナリ

主陣地帯ト後方陣地帯トノ距離 ハ狀況特ニ地形ニ應シ變化スヘシト雖要ハ敵ヲシテ前方陣地ノ攻略後砲兵大部ノ推進ヲ行フコトナク直ニ攻撃シ能ハサラシムル如ク定ムルニ在リ

警戒陣地ノ位置 ハ主陣地帯ニ在ル砲兵ノ支援ヲ受ケ得ルヲ度トシ成ルヘク前方ニ進出セシムルヲ要ス

各陣地帯ノ編成 主陣地帯編成ノ要領ハ運動戰ノ場合ニ準據スヘキモ一層之ヲ強固ナラシメ且諸種ノ技術的設備ヲ加ヘ以テ各部ノ獨立性ヲ増大シ陣地内ニ於テモ強強ナル戰鬪ヲ行ヒ得ル如ク設備スルヲ緊要トス

警戒陣地及後方陣地帯モ亦各目的ニ應シ概ネ前項ニ準シ編成スヘキモノトス

陣地ノ編成ニ方リテハ常ニ我方攻撃動作ニ應ズル顧慮ヲ失ハサルコト緊要ナリ

各陣地帯ハ狀況ノ變化ニ應シ決戦ヲ指導シ得ル如ク編成スルコトヲ勉ムヘシ

陣地編成ノ順序及工事ノ強度 ハ狀況ニ依リ緩急取捨ヲ爲スヘキモノナリト雖諸種ノ手段ヲ盡シテ常ニ先ツ主陣地帯ヲ堅固ナラシムルモノトス

陣地ノ秘匿 陣地編成ニ方リ上空ヨリ我カ陣地ヲ視察又ハ撮影シ以テ敵ノ空中搜索ニ對スル遮蔽ノ度ヲ點檢スルノ注意ハ此種防禦ニ於テ特ニ必要ナリ

交通網破壊ニ關スル準備 主陣地帯ヲ奪取セラレタル場合ニ於テ敵ノ攻撃前進特ニ其砲兵及彈藥其他各種攻撃資材ノ推進ヲ妨害シ新陣地ニ對スル攻撃準備ヲ遲延スル目的ヲ以テ交通網ノ破壊ニ關シ所要ノ準備ヲ爲サシムルヲ要スルコトアリ

第二款 陣地占領及敵ノ攻撃ニ對スル準備

其一、防禦計畫

師團長 師團長ハ軍命令ニ基キ防禦計畫ヲ策定ス該計畫ニ包含セシムヘキ事項ハ概ネ運動戰ノ場合ニ準スルモ一層詳細ニ計畫スルヲ通常トス

各級指揮官 ハ上級指揮官ノ指示ト自己ノ敵情、地形ノ判斷トニ基キ敵兵攻撃シ來ル場合ヲ顧慮シ其戰闘ヲ計畫シ置クモノニシテ概ネ左記事項ヲ含ムモノトス

平靜配備ヨリ戰闘配備ニ移ル計畫

眞面目ノ敵ノ攻撃ニ對スル戰闘計畫

特殊方法ニ依ル敵ノ攻撃ニ對抗スル手段

其二、第一線師團ノ任務及配備

第一線師團ハ主陣地帯及警戒陣地ノ防禦ニ任シ飽クマテ主陣地帯ヲ固守スヘキモノトス

防禦地區ノ區分ハ主陣地帯ト警戒陣地トヲ通シテ行ヒ師團長ハ警戒陣地ノ位置ヲ概示シ其守備隊ノ任務及兵力ヲ決定シ且其動作ヲ統一スルモノトス

其三、警戒部隊ノ任務

警戒部隊ノ主要ナル任務ハ敵ノ偵察ヲ妨害シ敵情ヲ搜索シ且敵ノ急襲ニ對シ主陣地帯ニ於ケル戰闘準備ヲ完備スルノ餘裕ヲ與フルニ在リ而シテ敵ノ眞面目ノ攻撃ニ際シ砲兵ト協力シ其動作ヲ擾亂シ以テ主陣地帯ニ於ケル防者ノ戰闘ヲ有利ナラシムルヲ適當トスルコト少カラス

師團長ハ警戒部隊敵ノ眞面目ノ攻撃ヲ受ケタル場合ニ於ケル抵抗ノ程度並其撤退ニ關シ之ヲ明示スルヲ要ス

其四、砲兵ノ戰闘準備

砲兵ハ敵ノ攻撃準備間ニ於テ其準備ヲ妨害スル爲交通路、司令部、宿營地等ニ交通遮斷射擊及擾亂

射撃ヲ行ヒ其攻撃準備進捗シ敵ニ最モ大ナル打擊ヲ與ヘ得ル時機ニ於テ攻撃準備破摧射撃ヲ實施シ又敵歩兵攻撃前進開始後ニ於テ其主力ヲ以テ之カ阻止ニ任シ得ル如ク豫メ準備シ置クヲ要ス
 攻撃準備破摧射撃ノ目的ハ敵ノ攻撃準備ヲ破摧シ以テ敵ノ企圖ヲ挫折スルニ在リ而シテ該射撃一般ノ計畫ハ通常軍司令官之ヲ統一スルモノトス

其五、情報ノ蒐集

情報ノ蒐集ハ防禦ニ於テ急襲ヲ免ルル唯一ノ手段ナルカ故ニ絶エズ總テノ手段方法ヲ盡シテ此要求ヲ充足スルコト緊要ナリ而シテ防禦ニ於テ敵情ニ關シ偵知スヘキ事項概ネ左ノ如シ

- 一 兵力及部署特ニ主攻方面、攻撃開始ノ時機及其取ルヘキ攻撃方法
- 二 砲種、砲數及其陣地、觀測所、彈藥集積所
- 三 戰車ノ有無及之カ使用方面並其出現時機
- 四 飛行場及氣球昇騰位置
- 五 交通、通信ノ設備及狀態、宿營地特ニ司令部ノ位置
- 六 倉庫、敵ノ後方ニ於ケル軍隊行動ノ狀態
- 七 新企圖ノ徵候ト見做スヘキ諸作業等

敵情ノ變化ヲ比較研究スルトキハ敵ノ企圖ニ關スル確實ナル證據ヲ得ルモノナリ之カ爲航空寫眞ヲ用フルハ最モ有利ナリトス

其六、通信觀測及監視ノ施設並交通ノ整備

通信觀測及監視ノ施設ハ統一セル計畫ノ下ニ行フコト特ニ緊要ナリ

通信網 ハ要スレハ其用途ニ依リテ之ヲ區別シ同時モ通信ヲ杜絶セシメサル爲各種ノ手段ヲ講スルヲ要ス又通信ヲ敵ニ窃聽セラレサル爲窃取區域内ニ在ル電話網ヲ後方ノモノト全ク分離スル等ノ注意ヲ必要トス尙我カ通信ニ妨ナキ限リ敵ノ通信ヲ窃聽スルヲ有利トス

陣地前ノ監視ハ監視及觀測所並補助監視哨ノ適當ナル配置ニ依リ間隙ナカラシムルヲ要ス之カ爲之ニ適スル如ク各部隊ニ擔任區域ヲ配當スルモノトス而シテ監視及觀測所ハ其視界成ルヘク大ナル如ク之ヲ主陣地帶上及其後方ニ縱深ニ配置シ補助監視哨ハ監視及觀測所ノ觀察ヲ補フ爲及各隊ノ直接警戒ノ爲主陣地帶上及其前方必要ナル地點ニ配置ス而シテ其陣地内ニ在ルモノハ特ニ敵砲火ノ下ニ於テモ尙安全ニ監視ヲ繼續シ得ル如ク堅固ナル設備ヲ必要トス

電燈 ハ夜間ニ於ケル敵ノ企圖特ニ其攻撃及障礙物ノ排除ノ動作ヲ監視スル爲最モ緊要ナリ故ニ師團長ハ之ヲ統一シテ使用シ照明區域ヲ分割配當シ且協力スヘキ歩砲兵ト密接ナル連絡ヲ保持セシメ以テ其全能力ヲ發揮セ

シムルヲ要ス

電燈ノ位置ハ其所望地域ヲ照明スルニ便ニシテ且敵彈ニ對スル掩護確實ナルヲ要ス若掩護十分ナラサルトキハ
屢々其位置ヲ變換スルコトニ留意スヘシ

交通ノ整備ハ陣地戰ニ於ケル防禦ニ在リテ特ニ必要ナリ

團長ハ軍ノ計畫ニ基キ交通網ノ施設ヲ統一シ交通ノ規定ヲ設ケ之カ實行ヲ監督スルヲ要ス交通及補給ノ爲我
カ企圖ヲ敵ニ察知セラルルカ如キ行動ハ嚴ニ戒ムヘキモノニシテ之カ爲天候、地形及工事ノ利用ヲ完全ニシテ
苟モ我カ企圖ニ關スル微候ヲ貽スコトアルヘカラス

第三款 防禦戰闘

其一、敵ノ攻撃準備ニ對スル妨害

交通遮斷射撃、擾亂射撃、爆撃 敵攻撃準備ヲ開始スルヤ砲兵ヲ以テ時々交通遮斷射撃及擾
亂射撃ヲ行ハシムルヲ有利トス此際通常飛行隊ヲシテ晝夜ヲ問ハス砲兵ノ射程外ニ於ケル後方ノ要
點ニ對シ爆撃ヲ行ハシムルモノトス

航空隊ハ敵ノ第一線及後方地帯ヲ細密ニ搜索シ機ヲ失セス其企圖ヲ判斷スルノ資料ヲ獲得スヘシ而シテ氣球隊
ハ敵情ヲ連續監視スル爲特ニ必要ナリ

攻撃準備破摧射撃

師團長ハ敵ノ攻撃準備進捗シ攻撃實施ノ機迫ルヤ機ヲ失セス砲兵ヲシテ攻
撃準備破摧射撃ヲ行ハシムルヲシテ此射撃ハ其開始ノ不意且猛烈ナルニ從ヒ效果益々大ナルモノトス
敵ノ攻撃準備砲擊間歩兵ハ其損害ヲ避クル爲掩蔽部内ニ待機ノ位置ニ在ルモ常ニ周密ナル監視ヲ繼
續シ且適時豫定ノ陣地ヲ占領シ得ルヲ要ス

敵ハ屢々我カ砲兵陣地偵察ノ目的ヲ以テ砲撃ヲ開始スルコトアリ故ニ砲兵ハ過早ニ其陣地ヲ敵ニ暴露セサルヲ
要ス而シテ之カ爲ニハ各種ノ情報ニ依リ敵ノ眞ノ攻撃開始ノ時機ヲ明確ニ偵知スルコトヲ勉メサルヘカラス

其二、警戒部隊及之ニ協力スル砲兵ノ動作

敵兵我カ警戒陣地ノ攻撃ヲ開始スルヤ該陣地ノ守兵ハ豫メ受ケタル命令又ハ臨時ノ指示ニ從ヒテ行
動シ警戒部隊ニ協力スヘキ砲兵ハ其戰闘ニ參加ス

警戒部隊ニ協力スヘキ砲兵ハ晝夜ヲ問ハス豫メ準備シタル地域ニ對シ常ニ火力ヲ發揚シ得ンカ爲絶
エス射撃準備ヲ整ヘアルト共ニ歩砲兵間ニハ信號其他迅速確實ナル通信手段ヲ講シ置クコト緊要ナ
リ

警戒部隊ニ協同スヘキ砲兵ノ一部ヲ主陣地帯前ノ地區ニ出シ戰闘初期ニ於ケル協同動作ヲ有利ナラシムルコト
アリ

其三、敵兵主陣地帯ニ近迫ノ戰闘法

敵若警戒陣地ノ攻略後更ニ主陣地帯ニ對シ攻撃ヲ準備スル場合ニ在リテハ防者ハ各種ノ手段ヲ盡シ其攻撃準備ヲ妨害スルヲ要ス之カ爲夜間ニ在リテハ屢々小企圖ノ出撃ヲ行フコトアリ

敵兵漸次我カ主陣地帯ニ近接スルヤ歩兵及砲兵ハ極力之ヲ陣地前ニ殲滅スルコトヲ勉ムヘシ
砲兵ノ主力ハ豫定ノ計畫ニ基キ前進スル敵歩兵ニ對シ射撃ヲ續行シ其一部ハ敵ノ砲兵特ニ我カ第一線歩兵ニ最モ危害ヲ及スモノヲ制壓シ指揮官ノ位置、監視(觀測)所並敵ノ後方部隊等ヲ射撃ス歩兵ハ遠距離射撃ニ使用シ得ル機關銃アルトキハ之ヲ以テ砲兵ノ射撃ニ協同シ敵ノ前進ヲ妨害シ次テ敵我カ火網内ニ入ルヤ熾烈ナル火力ヲ以テ之ニ殲滅的打撃ヲ與フ

其四、敵兵主陣地帯ニ突入後ノ戰闘法

敵兵我カ主陣地帯ノ一部ニ突入セハ守兵ハ其地ヲ死守シ豫メ設備シアル陣地内部ノ火網特ニ連繫アル各支據點ノ射撃ト協力シテ敵ノ攻撃進捗ヲ局限シ砲兵ハ侵入セル敵ニ猛火ヲ集中シ且突入部隊ニ續行スル敵ノ後方部隊ノ前進ヲ遮斷シ該地區ヲ守備スル指揮官ハ直ニ逆襲ヲ決行シ喪失セル陣地ノ恢復ニ勉ムルヲ要ス敵兵若深ク我カ陣地内ニ侵入セハ守兵ハ破孔ノ兩側ヲ確保シテ敵ノ之ヲ擴大スルヲ妨ケ以テ我カ逆襲ノ機ヲ得セシメサルヘカラス

豫備隊ハ主トシテ逆襲ニ使用スルモノトス然レトモ狀況ニ依リ現ニ占領セル陣地ニ於テ敵ノ侵入ヲ阻止シ後方部隊逆襲ノ支據タラシムルコトアリ

周到ナル準備ト指揮ノ統一トヲ缺キタル大部隊ノ逆襲ハ屢々不成功ニ終ルモノトス然レトモ其機ヲ失シ敵ヲシテ獲タル成果ヲ擴大セシメ且其占據セル地區ノ保持ヲ確實ナラシムルコトナキヲ要ス

一方面ニ於テ極メテ優勢ナル敵ノ攻撃ヲ受クルニ方リ時トシテ我カ主陣地帯内部ノ縱深ニ於ケル抵抗ニ依リテ敵攻撃力ヲ消耗セシムル如ク防禦戰闘ヲ指導スルノ已ムヲ得サルコトアリ

其五、攻勢移轉

攻者大ナル損害ヲ受ケ其攻撃頓挫セル場合或ハ豫メ準備シタル攻勢移轉決行ノ機ヲ看破キハ師團長ハ軍司令官ノ企圖ニ基キ全力ヲ擧ケテ攻勢ニ轉ス其部署ハ當時ノ狀況若ハ豫メ計畫セル所ニ依ルモノトス

第三節 對陣

對陣生起ノ狀態及戰線整理

戰闘勝敗ノ決ヲ見ルニ至ラス彼我近ク相對峙シテ爾後ノ企圖實施ノ機ヲ待ツ場合ニ於テハ兩軍共ニ陣地ヲ編成シテ之ヲ守備シ茲ニ對陣狀態ヲ現出ス

對陣間ニ於ケル陣地ハ營ニ防禦ニ適スルノミナラス將來ノ攻勢ニ便ナルヲ要アルヲ以テ對陣狀態ニ移ラントスルヤ速ニ從來ノ戰線ヲ整理スルヲ要ス之カ爲所要ニ應シ要地奪取ノ目的ヲ以テ局部的攻撃ヲ行ヒ或ハ我カ戰線ノ一部ヲ後退スルヲ要スコトアリ

築城計畫及之カ實施上ノ注意 對陣狀態ニ入ルヤ師團長ハ軍ノ計畫ニ基キ其擔任正面ノ防禦計畫ヲ立案シ豫想スル對陣期間ノ長短ニ應シ各種ノ築城材料ヲ使用シテ漸次其陣地ノ強度ヲ增加ス此際敵ノ出撃ヲ願慮シ常ニ有利ノ狀態ニ於テ之ニ應センカ爲緊要ノ度大ナル工事ヨリ完成シ得ル如ク逐次某期限ヲ劃シ作業ノ實施ヲ規正スルヲ要ス此ノ如クニシテ漸次其強度ヲ増加スルトキハ戰線ノ若干部分ハ遂ニ永久築城ニ比スヘキ價值ヲ有スルニ至ルコトアリ

對陣間ニ行フヘキ諸作業 對陣間ニ在リテハ掩蔽、棲息、給水、照明、履房、防毒等ノ設備、交通路ノ新築若ハ補修、砲兵ノ進出設備等各種ノ設備ヲ完全ナラシムルヲ要ス而シテ此等ノ作業ハ特ニ工兵ノ技術ニ待ツヘキモノ多シ

軍隊ノ部署 對陣間ニ在リテハ常ニ戰備ヲ嚴ニシテ敵ノ急襲ニ對シ機ヲ失セス對抗處置ヲ取り得ル狀態ニ在ルコト最モ緊要ナリ然レトモ警備ヲ害セサル範圍ニ於テ陣地ノ改修及休養ニ勉メ爾後ノ攻勢ヲ準備スルヲ要ス之カ爲陣地ニハ軍ニ警備ニ要スル兵力ヲ地區守備隊トシテ配置シ殘餘ノ部

隊ハ之ヲ豫備隊トシ後方地區ニ後退シテ休養セシムルト共ニ所要ノ訓練ヲ行フモノトス砲兵モ亦狀況ニ依リ前述ノ要領ニ依リ交代セシムルコトアリ

對陣間ニ在リテハ各級指揮官ハ各種ノ手段ヲ盡シテ敵ノ急襲ヲ豫防シ且敵情特ニ其企圖ヲ偵知スルヲ要ス

師團長前記ノ軍隊區分ヲ爲スニ方リテハ循環交代ニ便ナル如ク之ヲ定ムルモノトス

交代時期ハ往々敵ニ乘セラルルノ虞アルヲ以テ其時期ヲ一定セサルヲ可トシ師團長適宜之ヲ統一シテ施行セシムルト共ニ交代部隊モ亦十分ノ戒心ヲ要ス

師團長ハ警報ニ際スル各部隊ノ處置及對陣間ニ於ケル諸勤務ヲ規定スルモノトス

情報ノ獲得並敵ノ戰鬪準備及休息ノ妨害 對陣間ニ在リテハ情報ノ獲得或ハ敵ノ戰鬪準備及休息妨害等ノ目的ヲ以テ局部的攻撃ヲ行フヲ必要トスルコトアリ又特ニ我カ陣地帯一部ノ變更就中要點ノ奪略ヲ要スル場合等ニ於テハ此種攻撃ヲ強行スルモノトス

此等局部ノ攻撃ニ方リ有力ナル砲兵ヲ使用スル場合ニハ砲兵ハ當該部分ニ對シ猛烈ナル射撃ヲ集中スルノミナラス敵ノ來援ヲ防止シテ之ヲ孤立セシムル爲射撃ヲ以テ之ヲ包圍スルヲ有利トス

最モ堅固ナル敵ノ陣地ノ要部ヲ奪取セントスル場合ニハ地中攻撃ヲ合併セ行ハサルヘカヲサレコトアリ

對陣長期ニ互ルトキハ各級指揮官ハ絶エス軍隊ノ志氣ヲ振作シ其活動能力ヲ増進スルコトニ努力スルコト緊要ナリ而シテ此間敵ノ戰闘準備及休息ヲ妨害スル目的ヲ以テ時々砲兵ノ射撃及飛行機ノ爆撃ヲ實施スルコトアリ

第四章 特殊ノ地形ニ於ケル戰闘

第一節 山地ノ戰闘

第一款 特性

山地ハ其廣表及成立ノ狀態、即チ比高ノ大小、斜面ノ組成、地質及植物ノ狀態並氣象ノ交感等ニ依リ戰術上ノ價值ヲ異ニスト雖一般ニ展開區域狹ク交通不便ニシテ運動容易ナラス且補給ノ圓滑ヲ缺クヲ以テ大部隊ノ指揮ヲ困難ナラシム然レトモ兵力及運動ヲ敵ニ秘スルコトヲ得又寡兵ヲ以テ衆敵ヲ扼止スルコトヲ得ヘシ

山地ハ交通不便ナル爲攻防兩者共ニ比隣部隊ノ機ニ應スル協同動作ヲ期待シ難ク且豫備隊適時ノ移動モ亦困難ナリ故ニ軍隊ヲ部署スルニ方リテハ適宜獨立性ヲ附與スルコト緊要ニシテ又戰闘ニ方リ

テハ各級指揮官ノ獨斷ヲ要スルコト多キモノトス

山地ノ戰闘ニ在リテハ攻防共ニ敵ヲ瞰制スヘキ位置ヲ占メ砲兵特ニ山砲、榴彈砲、迫撃砲、其他歩兵砲及機關銃ヲ利用シテ道路、谷及斜面ヲ射撃セシメ且交通網ノ設備ヲ完全ナラシムルコトヲ勉ムヘシ一部隊ト雖最高處ヲ占ムルコトヲ得ハ敵ノ動作ヲ觀察スルコト易ク其志氣ヲ挫折セシムルノ利アリ

山地ノ戰闘ニ在リテハ航空機及各種通信機等ヲ巧ニ利用シテ常ニ各部隊ノ連繫ニ勉ムルコト特ニ緊要ナリ而シテ有線通信ノ利用ハ往々著シク制限セラレ無線電信及視聽通信ニ依ル連絡ノ價值特ニ大ナルモノトス

工兵ハ交通路ノ新設、補修、閉鎖等ノ爲特ニ有利ニ之ヲ使用スルヲ要ス

山地ノ特性愈々大ナルニ從ヒ益特殊ノ裝備或ハ施設ヲ必要トスルニ至ル

歩兵ハ山地ニ於テ搜索偵察ノ爲重要ナル任務ヲ負擔スルコト多シ而シテ是等ノ搜索機關ニハ必要ナル通信機關ヲ配屬スルノ願慮ヲ要ス落角大ナル榴彈砲、臼砲並迫撃砲ハ山地ニ於ケル攻撃ニ於テ特ニ有效ナリ山地ノ戰闘ニ於テハ航空機ヲ用ヒ前述ノ外偵察ニ任セシメ或ハ地上ヨリ目視シ難キ敵ニ對スル砲兵ノ射撃ヲ援助セシムルヲ可トス時トシテハ狹隘内ニ在ル敵ニ對シ爆彈攻撃ヲ行ハシムルヲ有利トスルコトアリ

第二款 攻撃

一般ノ要領 山地ノ戦闘ニ於テハ攻者ハ特ニ正面攻撃ト共ニ包圍若ハ迂回動作ヲ併セ行フヲ要ス時トシテハ一部ヲ以テ正面ノ敵ヲ索制シ主力ヲ以テ大規模ノ迂回ヲ行ヒ有利ナル方面ニ決戦ヲ求ムルヲ適當トスルコトアリ

迂回部隊ト正面攻撃ニ任スル部隊トノ連繫ハ最モ緊密ナルコト緊要ナリト雖迂回ノ成果ハ迂回部隊ノ果敢ナル行動ニ待ツモノ甚大ナルヲ以テ該部隊ハ當時ノ狀況ニ應シ明斷以テ放膽ナル行動ニ出ツルコト緊要ナリ山地ノ攻撃ニ在リテハ敵情、我カ企圖、地形就中道路網ノ狀態ニ依リ通常數縱隊ヲ以テ前進ス然レトモ兵力ヲ過度ニ支分スルコトハ嚴ニ之ヲ戒メサルヘカラス而シテ各縱隊間ノ連絡及協同ハ常ニ困難ナルヲ以テ徒ラニ他ノ方面ニ留意スルコトナク一意自己ノ正面ニ於ケル敵ヲ擊破シテ全局ノ勝利ヲ收ムルコトヲ勉メサルヘカラス當面ノ敵ニ對シ勝利ヲ獲得セル部隊ハ該敵ヲ追撃スルト共ニ他方面ノ敵ノ側背ヲ求メテ之ヲ攻撃スルコトヲ勉ムヘシ。

凡ソ山地ノ戦闘ニ於テハ平地ニ比シ各部隊特ニ砲兵ノ行動ニ著シク多時ヲ要スルヲ以テ攻撃ノ爲軍隊ヲ部署スルニ方リテハ特ニ十分ナル時間ノ餘裕ヲ存スル如クスルヲ要ス而シテ時間ノ多大ナル消費ヲ意トセス且克ク困苦缺乏ヲ忍ヒ得ル軍隊ヲ有セハ路外險峻ノ地ト雖之ヲ踏破シ以テ屢々敵ノ不意ニ出テ偉功ヲ奏シ得ルコトニ注意スルヲ要ス

各縱隊ニハ地理ニ詳シキ嚮導ヲ伴フコト必要ナリ又縱隊間ノ連絡ハ無線電信及飛行機ニ待ツ所多シ

山地進出ノ後直ニ戦闘ヲ豫期スル場合ニ於テハ師團長ハ山地進出後ニ於ケル戦闘ヲ顧慮シテ各縱隊ノ兵力及編組ヲ規定シ飛行隊及騎兵隊ハ全般ノ戦闘指導ヲ顧慮シ適當ニ之ヲ部署スルヲ要ス而シテ縱隊一旦隘路ノ出口ニ達セハ特ニ師團長ノ統制ト友軍相互ノ連繫トニ依リ敵ニ各個擊破ノ機會ヲ與ヘサルコトニ留意スルヲ要ス

各部隊ノ動作 攻撃ノ爲各部隊ハ敵方ニ通スル道路、谷及稜線ヲ利用シテ隱密ニ敵ニ近接シ成ルヘク死角ヲ利用シテ一舉ニ敵陣地ノ支撐點及緊要ナル鞍部ヲ奪取スルコトヲ勉ムヘシ此際砲兵ハ巧ニ地形ヲ利用シテ陣地ヲ占領シ敵陣地就中其要點及側防機能ヲ猛射シ以テ步兵ノ攻撃ニ密接ナル援助ヲ與フルコト緊要ナリ山砲、榴彈砲及迫撃砲ハ此目的ヲ達スル爲特ニ適當ナルモノトス

突撃部隊斜面ヲ攀ツル際往々敵ハ逆襲ヲ試ミルコトアリ故ニ後方部隊ハ適宜戰線ニ近接シアルコト緊要ナリ又一部隊特ニ歩兵砲及機關銃ヲ以テ後方高地ヨリ之ヲ援助セシムルヲ有利トス

一般ニ山地ハ通視困難、天候ノ影響大ナルヲ以テ奇襲ノ實施ヲ容易ナラシムルコト多シ

敵ニ大損害ヲ與ヘ得ルノ時機ハ通常敵ヲ山頂ヨリ驅逐シ得タル瞬間ニ在リ故ニ此際ニ於ケル歩、砲兵ノ猛烈ナル追撃射撃ハ特ニ緊要ナリ砲兵及機關銃等ノ一部ハ萬難ヲ排シ最モ速ニ追撃射撃ニ便ナ

ル地點ニ進出スルヲ要ス

狀況ニ依リ防者ハ其主ナル抵抗線ヲ山頂ノ後方ニ選定シ逆襲ヲ企圖スルコトアリ此ノ如キ場合ニ於テ攻撃部隊山頂ニ遷セハ歩兵砲及機關銃等ヲ速ニ招致シ以テ之ヲ確保スルト共ニ前進ノ爲所要ノ準備ヲ整フルヲ要ス

山地ノ攻撃ニ於テハ騎兵ハ馬力ヲ利用シテ敵ノ備ナキ方面ヨリ進出シテ主力ノ攻撃ニ協力スルヲ可トス

第三款 防禦

一般ノ要領 山地ノ防禦ニ在リテハ敵方ニ通スル諸道路ヲ堅固ニ守備スルヲ要ス而シテ交通便利ナルトキハ各地區ニ備フヘキ兵力ヲ減少シ總隊備隊ノ兵力ヲ大ニシ進出便利ナル地ニ備フヘシ是決戦ヲ企圖スル場合ニ在リテハ敵兵ノ分離シアルニ乘シ速ニ攻勢ニ轉シ持久戦ニ在リテハ敵情ニ應ジ機ヲ失セス所要ノ方面ニ使用セシカ爲ナリ

主力ヲ平地ニ位置セシメ敵兵山地ヲ通山シ其各縱隊ノ連繫未タ完カラサルニ乘シ各個ニ之ヲ擊破スル爲適時隘路口ニ向ヒ攻撃ニ轉シ得ンニハ敵ノ現山スヘキ方向及其兵力分配ヲ適時ニ察知スルコト必要ニシテ敵方ニ通スル道路上ニ山サレタル部隊ハ山地内ノ要點ヲ占領シテ各當面ノ敵ノ前進ヲ妨害シ以テ敵縱隊ノ進出ヲ不整ナラ

シムルコトニ勉ムヘキモノトス

交通不便ナルトキハ總隊備隊ヲ數地ニ分置スルヲ可トス又最初ヨリ各地區ノ兵力ヲ増シ地區毎ニ獨立シテ戦闘セシムルヲ可トスルコトアリ後者ノ場合ニ於テハ兵力分離ノ不利ヲ免レスト雖此ノ如キ山地ニ在リテハ局所ノ勝敗全般ニ波及スルコト比較的少ナキヲ以テ各地區毎ニ奮闘セハ終ニ全局ノ勝利ヲ收ムルコトヲ得ヘシ

何レノ場合ニ於テモ各級指揮官ハ敵ノ包圍特ニ迂回ニ注意スルコト緊要ナリ又長時日ノ防禦ニ在リテハ通過容易ナラサル地區ト雖警戒ヲ怠ルヘカラス

騎兵ハ特ニ敵ノ迂回ニ對シ主力ノ側背ヲ安全ナラシメ又航空隊ハ速ニ敵ノ縱隊區分ヲ確メ特ニ之カ迂回部隊ヲ發見スルコト緊要ナリ

防者ハ緊要ナル鞍部及山頂ヲ占領シテ谷及斜面ヲ瞰射シ得ル如ク軍隊ヲ配備シ特ニ死角ヲ側防スル設備ヲ爲スヘシ而シテ濃霧、大雨及夜間ニ於テ山脚ニ突進スル敵ニ對シ警戒ノ處置ヲ忽セニスルヘカラス又一部ヲ以テ谷底ヲ占領シ敵方ノ斜面ヲ掃射セシムルヲ有利トスルコトアリ然レトモ谷地ハ往々敵ノ瓦斯攻撃ヲ受クルコトアルニ顧慮スルヲ要ス

砲兵、歩兵砲及機關銃ヲ適當ニ使用セハ山地ノ防禦ニ大ナル效果ヲ現ハスモノトス

山頂及敵方ノ山腹ニ設クル防禦工事ハ敵ノ彈巢トナリ易キヲ以テ諸種ノ手段ヲ盡シテ之ヲ堅固ニシ且之カ隱蔽ニ勉メサルヘカラス

戰闘 敵兵攻撃シ來ラハ防者ハ射撃ヲ以テ十分之ヲ擾亂セシメ其損害ト斜面ノ攀登トニ依リテ混亂疲勞セルニ乘シ猛烈果敢ニ逆襲シ之ヲ殲滅スルコトヲ勉ムヘシ
攻撃ヲ受ケサル地區若ハ敵ヲ擊退シタル地區ノ守兵ハ比隣地區ヲ攻撃中ナル敵ノ側面若ハ背後ニ出テ之ヲ攻撃スヘシ但若干ノ守兵ヲ陣地ニ殘シ置クヲ要ス

第二節 河川ノ戰闘

第一款 特性

河川ハ其景況特ニ障礙ノ程度、兩岸ノ地形、交通ノ狀態等ニ依リ戰術上ノ價值ヲ異ニスト雖攻者ノ爲ニハ障礙ヲ呈シ防者ノ爲ニハ其陣地ヲ自然ニ強固ナラシメ又攻防共ニ搜索困難ニシテ其掩護下ニ兵力ヲ移動シ敵ノ意表ニ出ツルコトヲ得ヘシ
航空隊ハ彼岸ノ搜索ノ爲特ニ重要ナル任務ヲ負擔ス

第二款 攻撃

其一、要領

敵前渡河ノ要訣 敵前ノ渡河ヲ行フニ方リテハ防者ノ意表ニ出ツルコト最モ緊要ナリ之カ爲諸種ノ手段ヲ盡シテ敵情ヲ明ニスルト共ニ我企圖ヲ秘匿スルニ勉メサルヘカラス

渡河準備 渡河準備間ニ於テハ速ニ我岸ニ在ル敵ヲ驅逐シ廣正面ニ互リ小部隊ヲ以テ河岸ヲ占領シ敵ノ搜索ヲ妨害シ且渡河準備ヲ掩護セシム又夜間ニ於ケル行動、軍隊ノ遮蔽、敵ノ上空ヨリスル搜索妨害、敵ノ諜報手段ノ妨害、地方住民ノ秘密漏洩ノ防止等ノ處置ヲ必要トス

騎兵ハ敵ヲ驅逐シテ速ニ敵情地形ヲ偵察シ將來我力軍ノ利用セントスル橋梁等ノ破壞ヲ妨ケ且渡河材料ノ押收ニ勉ムルモノトス爾後又其機動力ヲ利用シテ遠ク上下流ニ在リテ陽動ニ任シ或ハ敵ノ側背ヲ脅威シ以テ友軍ノ

渡河ヲ容易ナラシムルヲ要ス

工兵ハ渡河ノ爲重大ナル任務ヲ負擔スヘキモノニシテ工兵指揮官ハ先ツ師團長ノ意圖ニ基キ渡河點、架橋材料中隊ノ開通地要スレハ應用材料ノ有無等諸般ノ偵察ヲ行ヒ師團長ニ渡河計畫策定ノ爲必要ナル資料ヲ與フルモノトス

渡河計畫 師團長ノ策定スル渡河計畫ハ任務、敵情、兵力ノ大小、河川ノ景況、渡河材料ノ種類及多寡等ニ依リ差異アルモ通常渡河方針、渡河後ニ於ケル戰闘指導ノ要領、渡河ノ爲ノ諸準備、軍

隊ノ部署、渡河材料ノ配當、渡河掩護ニ關スル處置、渡河ノ實施、通信連絡、補給等ニ關シ所要ノ事項ヲ決定スルモノトス

渡河點ノ選定 渡河點ハ適當ナル渡河正面ヲ有シ渡河動作及渡河後ノ戰鬪容易ナル地點ヲ要ス河川ノ我方ニ彎曲セル地點ハ我方火力ヲ集中シ得ルノミナラス第一ニ渡河セル部隊ニ翼ノ依託ヲ與フルノ利アルモノトス

渡河ノ爲軍隊ノ部署 渡河ノ爲軍隊ヲ部署スルニ方リテハ通常一部ヲ以テ助渡河ヲ行ヒ又要スレハ陽動ニ依リ敵ヲ欺騙ス而シテ主渡河點ニハ十分ナル兵力及渡河材料ヲ配當スルコト緊要ナリ助渡河點及陽渡河點ハ成ルヘク眞渡河點ト誤認セシメ得ル地點ニ選定シ渡河ニ關スル諸動作モ亦眞渡河點ニ於ケルモノト判明スルコト能ハサル如ク實施スルヲ可トス敵特ニ其航空機ニ對シ我方渡河動作ヲ遮蔽スル爲煙ヲ利用スルヲ有利トスルコトアリ煙ハ成ルヘク之ヲ廣正面ニ用ヒ其使用ハ師團長ニ於テ之ヲ統一スルヲ可トス

渡河方法ノ選擇 渡河ノ爲橋架ニ依ルヘキヤ滑渡ニ依ルヘキヤ等ハ主トシテ敵情、渡河スヘキ兵力、河川ノ景況並ニ渡河材料等ニ依リ之ヲ決スヘキモノトス

其二、架橋ニ依ル渡河

要旨 河幅大ナラサル場合ニ在リテハ敵情之ヲ許ス限リ最初ヨリ架橋スルヲ有利トス此場合ニ於テハ通常歩兵ノ一部隊ヲシテ先ツ舟筏ヲ利用シテ渡河シ前岸ノ要地ヲ占メ架橋掩護ニ任セシムヘシ要スレハ之ニ若干ノ騎兵及砲兵ヲ加フルコトアリ

高級指揮官ハ所要ニ應ジ作業隊、掩護隊等ヲ編成ス

架橋中ト雖指揮官ハ歩兵部隊ヲシテ掩護隊ニ續キテ舟筏ヲ利用シ前岸ニ移ラシムルコトヲ勉ムヘシ
架橋點ノ選定 架橋點ハ適當ナル掩護陣地ヲ有シ敵眼、敵彈ニ對シ成ルヘク掩蔽シ兩岸ノ地區ハ交通自由ニシテ軍隊ノ集合及架橋材料ノ準備ニ適當ナル位置ヲ有シ河川ノ景況亦作業ニ便利ナル位置ニ之ヲ選定シ得ハ有利ナリ

材料卸下ノ爲橋蓋ノ開通地ハ作業點ニ近ク所要ノ幅員ヲ有シ地面ハ成ルヘク平坦堅硬ニシテ車輛ノ運動、材料ノ卸下、整頓共ニ容易ナル地區ニ選フヘシ

掩護隊ノ渡河點選定 掩護隊ノ渡河點ハ成ルヘク架橋點ニ近ク且架橋作業ヲ妨害セサル地區ニ選定スルヲ要ス

渡河實施 架橋ニ先タチテ通常架橋掩護隊ヲ滑渡ニ依リ渡河セシメ前岸ノ要地ヲ占領セシム之カ爲工兵ハ豫メ成ルヘク多クノ舟筏ヲ準備且其渡河ニ任スルモノトス

掩護隊ノ渡河ハ狀況特ニ地形ヲ顧慮シテ其時期ヲ決定シ過早ニ之ヲ行ヒ故ニ我カ企圖ヲ察知セラレサルコト緊要ナリ

掩護隊ノ渡河ハ通常夜間行ハルルノミナラス逐次ニ而モ敷地點ニ上陸スルヲ以テ指揮官ノ掌握及統一ノ使用等極メテ困難ナリ故ニ指揮官ハ特ニ兵力ノ集結ニ注意スルノミナラス種々ノ錯誤ヲ豫防スル爲メ精確ナル計畫ト準備トヲ盡ヘサルヘカラス

架橋掩護隊ヲ渡河セシムルニハ最初ノ第一回ニ於テ成ルヘク多クノ部隊ヲ同時ニ敵岸ニ上陸セシムルヲ要ス而シテ其部隊ハ建制ヲ破ラサルコトニ注意セサルヘカラス

架橋掩護隊渡河スルヤ逐次ニ架橋作業掩護ノ目的ヲ以テ架橋掩護陣地ヲ占領ス而シテ此陣地ハ架橋作業ノ通常夜間ニ實施セラルル故ヲ以テ多クノ場合敵ノ小銃彈ニ對シ得ルヲ度トシ過度ニ河岸ヨリ離隔セシムルコトナク而モ最初渡河セル小部隊ヲ以テ確實ニ敵ヲ防支シ得ル如ク地形堅固ナルヲ可トス

掩護隊前岸ヲ占ムルヤ架橋作業隊ハ架橋ヲ開始ス此際縦ヒ敵ノ妨害ヲ受クルモ自若トシテ作業ヲ續行シ速ニ之カ完成ニ勉メサルヘカラス

渡河掩護部隊ハ主力ノ渡河ヲ掩護スル目的ヲ以テ渡河掩護陣地ヲ占領ス此陣地ハ通常敵ノ砲火ヲ顧

慮スルノ要アルノミナラス主力ノ渡河後ニ於ケル行動ニ便ナル如ク其後方ニハ適當ノ餘地ヲ存セシムルヲ要ス尙將來ノ進出容易ナルコトモ亦顧慮セサルヘカラス

架橋並渡河掩護陣地ハ各其目的ヲ異ニスト雖一陣地ニ據リテ兩目的ヲ達成スルヲ得ハ最モ有利ナリ

架橋開始時刻ハ主トシテ企圖スル渡河開始時刻ヲ基礎トシテ決定セラルルモノニシテ渡河ハ通常拂曉迄ニ之ヲ終了スルヲ有利トス

架橋完成スルヤ本隊ハ直ニ渡河ヲ開始ス而シテ豫メ各部隊ノ渡河順序ヲ明確ニ規定シ以テ混雜ナカラシムルヲ要ス渡河後ノ行動ハ一ニ狀況ニ依ル

河川ニ橋梁其他徒渉點アルトキハ通常之ヲ併用スルヲ要ス

其二、漕渡又ハ渡航ニ依ル渡河

敵ノ抵抗ヲ排除シ渡河ヲ強行スル場合ニ於テハ先ツ漕渡又ハ渡航ニ依ルヲ通常トス而シテ架橋開始ノ時機ハ主トシテ敵情及渡河材料ノ現況ニ依リテ決定スヘキモノナリト雖狀況之ヲ許スニ至レハ速ニ之ヲ實施スルヲ要ス然レトモ大河ニ在リテハ大部隊ト雖舟筏ニ依リ渡河ヲ遂行セサルヘカラサルコトアリ

強行渡河ニ在リテモ亦勉メテ敵ノ意表ニ出ツルコト緊要ナリ之カ爲夜暗或ハ濃霧等ヲ利用スルトキ

ハ奇功ヲ奏スルコトアリ然レトモ敵兵堅固ニ河岸ヲ占領セル場合ニ於テハ優勢ナル歩、砲兵ヲ我岸ニ配置シ適時敵ノ抵抗ヲ制壓スルヲ要ス
 速ニ前岸ニ確乎タル地步ヲ占領スル爲最初ノ渡河部隊ハ成ルヘク多數ニシテ且同時ニ對岸ニ上陸スルヲ要ス時トシテ歩兵ト共ニ砲、工兵ノ一部ヲ速ニ渡河セシムルヲ要スルコトアリ
 渡河ノ爲軍隊ヲ區分スルニハ渡河ノ正面ト上陸後ノ戰鬪正面トヲ顧慮シ軍隊ノ使用ニ便ナル如ク適宜建制部隊ヲ併列スルヲ可トス又各部隊ハ逐次建制部隊ヲ渡河セシメ最初前岸ニ到着セル部隊ハ爾後到着スル部隊ノ爲據點ヲ占メ逐次其兵力ノ増加スルニ伴ヒ比隣部隊ト連繫シテ爾後ノ企圖ニ應スルノ姿勢ニ移ルヲ要ス

第三款 防禦

決戦ヲ企圖スル河川防禦ノ要訣ハ敵ノ半渡ニ乘シ攻勢ニ轉スルニ在リ之カ爲豫想スル各渡河點ニ所要ノ警戒部隊ヲ配置シ主力ハ之ヲ集結シテ敵兵縱ヒ何レノ方向ヨリ來ルモ直ニ應シ得ヘキ地ニ位置セシメ諸種ノ手段ヲ盡シテ敵情ヲ搜索シ速ニ其企圖ヲ偵知スルコトヲ勉ムヘシ

警戒部隊ハ主トシテ歩兵ノ任スル所ニシテ爲シ得レハ所要ノ工兵ヲ附シ時トシテ一部ノ砲兵ヲ配屬スルコトアリ

敵ノ利用スヘキ橋梁及渡河材料ハ豫メ之ヲ破壊シ又ハ破壊ノ準備ヲ爲シ敵ニ之ヲ利用セシメサルノ著重要ナリ其他徒渉場ヲ偵察シ又要スレハ敵ノ渡河ヲ困難ナラシムル爲所要ノ工事ヲ施スヘシ

交通、連絡並照明ノ設備ヲ完全ナラシムルコト亦重要ナリ

河川ノ防禦ニ在リテハ敵ノ陽動ニ欺カレサル如ク注意スヘシ而シテ眞面目ノ渡河ニ對シテハ速ニ之ニ應セサルヘカラス之カ爲廣大ナル地域ニ互リ飛行機及騎兵ヲシテ敵情ヲ搜索セシムルト共ニ氣球隊ヲシテ不斷ノ監視ヲ爲サシムルコト必要ナリ

敵ノ渡河實施ニ方リ警戒部隊ハ敵ノ眞企圖ヲ看破シ且我主力ノ行動ヲ容易ナラシムル爲通常眞面目ノ抵抗ヲ爲スヲ要ス

敵主力ノ渡河點ヲ判定セハ我主力ハ最も敏活ナル行動ニ依リ敵ノ未タ確乎タル地步ヲ占メ得サルニ乘シ決然攻撃ヲ實行シテ河川ノ障礙ニ排擠スヘシ

決戦ノ企圖ヲ有セス單ニ河川ノ障礙ヲ利用シテ時間ノ餘裕ヲ得ントスルカ如キ場合ニ在リテハ直接河川ニ沿ヒテ兵力ヲ配置シ極力敵ノ渡河ヲ妨害スルコトアリ

第三節 森林及住民地ノ戰鬪

第一款 特性

二八四

森林及住民地 森林及住民地ハ其大小、位置、形狀、樹木ノ疎密及家屋ノ構造等ニ依リ戰術上ノ價值ヲ異ニスルモ一般ニ運動及通視不便ニシテ指揮困難ナリ故ニ指揮官ハ部下ヲシテ手裏ヨリ脱逸セシメサルコトニ注意スルコト特ニ肝要ナリ

戰場ニ散在スル森林及住民地ハ屢々戰團ノ焦點トナルモノトス防者ハ之ヲ占領シテ堅固ナル支撐點ヲ成形シ攻者ハ之ヲ利用シテ攻撃ノ據點トナスコトヲ得ヘシ

森林及住民地ハ敵眼特ニ航空機ニ對シ軍隊ヲ遮蔽シ得ルノ利アルモ敵ノ彈巢トナリ或ハ瓦斯及爆彈攻撃ノ目標トナルコト多シ故ニ之ヲ利用セントスル軍隊ハ特ニ此點ニ注意スルヲ要ス
又攻者ハ火焰放射器、燒夷彈等ヲ有效ニ利用スルノ機會屢々之アルモノトス

住民地 家屋ノ構造煉瓦若ハ石ヨリ成リ且堅固ナル圍壁ヲ有スル住民地ハ敵ノ砲彈ニ對シ掩護ヲ與フルモノニシテ其周邊ハ通常戰團ノ焦點トナルヘシ又防者ハ其内部ノ家屋、圍壁等ヲ利用シテ頑強ナル抵抗ヲ爲シ得ルヲ以テ往々慘烈ナル近接戰ヲ惹起ス而シテ迫撃砲、歩兵砲、機關銃、擲彈筒、手榴彈及火焰放射器等ハ最も重要ナル任務ヲ負擔スルモノナリ

之ニ反シ木造家屋ヨリ成ル住民地ハ敵彈ノ爲火災ニ罹リ易キヲ以テ攻防兩者共ニ單ニ後方部隊遮蔽

ノ爲ニ利用シ得ルニ過キサルモノトス

住民地ノ内部ニ多數ノ軍隊ヲ入ルルハ之ヲ避ケサルヘカラス又軍隊ヲシテ已ムヲ得ス家屋内ニ入ラシメサルヘカラサルトキハ交通連絡ノ爲所要ノ工事ヲ爲スコト必要ナリ

第二款 攻撃、防禦ニ於ケル森林及住民地共通ノ戰團原則

森林及住民地ノ戰團ニ於テ直接之カ攻防ニ充ツル兵力ハ成ルヘク之ヲ小ニシ且此等局地外部ノ戰團ト連繫シテ其目的達成ヲ圖ルコト肝要ナリ特ニ攻者ハ成ルヘク局地外ニ於テ決戰ヲ行フコトヲ勉ムヘシ森林及住民地ノ戰團ニ在リテ第一線歩兵部隊ニ砲兵及工兵ヲ配屬スルヲ必要トスルコト多シ
防禦ノ爲森林及住民地ヲ利用スルニ方リテハ其大小、内部ノ狀態、周邊ニ於ケル地形及防禦ノ目的等ニ依リ異ナルモ通常之ヲ陣地帶上ニ在ラシムルヲ可トス然レトモ狀況ニ依リ之ヲ陣地帶ノ前方ニ置キ歩兵ノ短小射界ヲ以テ満足セサルヘカラサルコトアリ此場合ニ於テハ防者ハ要スレハ一部隊ヲ以テ之ヲ占領シ或ハ之ヲ障礙ニ利用シ或ハ敵兵森林及住民地ニ進入スルニ際シ之ヲ陣地帶ノ某部ヨリ火制シ砲兵ヲ以テ集中射撃ヲ加ヘ得ル如キ處置ヲ講スルコト必要ナリ

森林又ハ住民地ノ防禦ニ於テ守備地區ヲ區分スルニ方リテハ特ニ各地區ノ防備ニ獨立性ヲ附與シ敵兵縱ヒ其一區域ニ進入スルモ他ニ波及セサラシムルコト緊要ナリ而シテ森林又ハ住民地ノ内部ヲ横

二八五

過シテ防禦主線ヲ選定スルニ方リテハ特ニ各部ノ連繫ヲ緊密ニ保持セシムルヲ要ス通視困難ナルニ從ヒ益々然リ

第三款 攻撃ニ於ケル森林及住民地特異ノ戦闘原則

森林ノ攻撃 小ナル森林ニ占據セル敵ヲ攻撃スル爲ニハ歩兵ハ砲兵協同ノ下ニ主トシテ其外側地區ヨリ之ヲ包圍スルヲ可トス是直接森林ニ向フ攻撃ニ比シ其目的ノ達成迅速且確實ナレハナリ而シテ直接森林ニ向フ部隊ハ敵線ヲ突破シタル後其前線マテ一舉ニ突進ヲ繼續スヘシ

森林大ニシテ攻者直接之ニ向ヒ攻撃スルヲ要スルトキハ歩兵ハ砲兵ト協力シテ森林内ニ在ル敵ノ側防機能及森林突角部等特ニ我カ攻撃ヲ妨害スヘキ諸要點ヲ火制スルヲ要ス

林縁ニ進入セシ部隊ハ直ニ現況ニ應スル如ク隊形ヲ整ヘ敵ト觸接ヲ失フコトナク且連繫ト行進方向トヲ保チ要スレハ途中林空又ハ林道等ヲ利用シテ連絡ヲ確保シツツ森林ノ前線ニ到達スルコトヲ勉ムヘシ

森林内ヲ通過スルニ方リテハ特ニ方向ヲ誤ラサルコト及敵小部隊ノ誘致スル所トナラサルニ注意シ且常ニ接戰ヲ準備スルヲ要ス之カ爲第一線ノ各部隊ハ成ルヘク集結シ其正面前要スレハ側方ニ少數ノ散兵若ハ斥候ヲ配置スヘシ

森林内ノ攻撃前進ハ豫期セサル敵ノ防禦線ニ遭遇スルコトアルヘク此際砲兵ノ協力ハ通常困難ナリ故ニ歩兵ハ自ラ機關銃、歩兵砲等ニ依リ進路ヲ拓クヲ要ス而シテ森林ノ廣袤或ハ狀況ニ依リ逐次某地域ヲ割シテ攻略シツツ前進ヲ圖ルヲ要スルコトアリ

森林ノ前線ニ到達セシ部隊ハ林縁進出ニ際シ敵ノ逆襲特ニ敵歩、砲兵火ノ急襲ヲ被ラサル如ク注意スヘシ

住民地ノ攻撃 住民地ノ攻撃ニ在リテハ砲兵特ニ野戰重砲兵、迫撃砲ハ突撃地區ニ向ヒ火力ヲ集中シテ之ヲ破壊シ又ハ火災ヲ起サシムルコトヲ勉メ工兵ハ爆藥ヲ以テ圍壁ヲ破壊スル等協同シテ歩兵ノ攻撃ヲ容易ナラシムヘシ此際一小部隊ト雖同時ニ住民地ノ外側地區ヨリ敵ヲ攻撃スルヲ有利トス而シテ地下室ヲ利用シテ抵抗スル敵ハ爆破ニ依リ始メテ掃蕩ノ目的ヲ達スルコト屢々ナリ小ナル住民地ニ占據スル敵ニ對スル攻撃ニ在リテハ其線端ヲ突破セル後敵ニ尾シテ前線ニ至ルマテ突進ヲ繼續スヘシ此際敵ノ尙保持スル家屋アルトキハ一部隊ヲ殘シ之ニ向ハシメ要スレハ迫撃砲ヲ以テ之ヲ破壊シ又ハ手榴彈、火焰放射器等ヲ利用シテ敵ヲ掃蕩スルヲ必要トス稍々大ナル住民地ニ在リテハ先ツ其線端ヲ占領シタル後速ニ隊伍ヲ整ヘ次テ内部ニ於ケル敵ノ逐次ノ抵抗ヲ擊破シツツ地區ヨリ地區ニ向ヒ攻略ヲ進メ要スレハ特ニ部署セル部隊ヲ以テ概テ前項ノ要

領ニ從ヒ内部ニ殘留シテ抵抗ヲ持續スル敵ヲ掃蕩シテ全部ノ攻略ヲ完カラシム

第四款 防禦ニ於ケル森林及住民地特異ノ戰鬪原則

森林ノ防禦 森林ハ敵砲兵ノ爲テニ良好ナル目標トナルヲ以テ防者ハ森林ヲ避ケ樹木ノ爲射撃ヲ妨害セラレタルヲ度トシ森林ノ後方ニ火線ヲ選フヲ可トス疎林ニ於テ特ニ然リ然レトモ密林ニ在リテハ火線ヲ林縁ノ前方ニ設ケ森林ハ唯後方部隊ヲ蔽スルニ用フルヲ通常トス

森林ノ縁端若ハ内部ニ防禦主線ヲ設クル場合ニ在リテハ單ニ該線ヲ堅固ニスルノミナラス其他ノ部分ニ於テモ亦適宜林空、林道ノ交叉點若ハ敵ノ必ス通過セサルヘカラサル障礙線等ヲ利用シテ敵ノ近迫ヲ妨害スル爲各種ノ設備ヲ爲スヲ要ス

敵兵林縁ニ進入セハ其混亂ニ乘シテ逆襲ヲ行ヒ之ヲ擊退スルコトヲ勉ムヘシ

住民地ノ防禦 住民地ノ防禦ニ方リテハ圍壁及家屋ノ景況ニ應シテ防禦編成ヲ爲シ又陣地帯ノ前縁ヲ住民地ノ縁端若ハ内部ニ選フ場合ニ在リテハ單ニ該線ヲ堅固ニ守備スルノミナラス其他ノ部分ニ於テモ亦道路ヲ阻絶シ堅固ナル家屋ヲ占領シ尙迫撃砲、歩兵砲、機關銃等ヲ使用シテ敵ノ近迫ヲ妨害スル等ノ設備ヲ爲スヘシ此種ノ防禦ニアリテハ砲兵ハ比隣地區ヨリ側射及斜射ヲ逞ウスル如ク配置スルコト必要ナリ又消火ノ準備ヲ講スルヲ要ス

敵兵住民地ニ進入セハ逆襲ヲ行ヒ之ヲ擊退スルコトヲ勉ムヘシ

家屋ノ構造堅固ナル住民地ハ適當ニ防禦セハ縱ヒ敵ヨリ全ク包圍セララル場合ニ於テモ尙之ヲ維持シ得ヘキモノトス

第四節 隘路ノ戰鬪

通過困難ナル局地ノ前方、後方若ハ其中間ニ於テ起ル戰鬪即チ隘路戰ハ固ヨリ夫々當該特殊地形ニ於ケル戰鬪ノ一部ニ屬スルモ皆共通ノ特性ヲ有スルヲ以テ此ニ特ニ之ヲ總括記述シテ了解ニ便セリ

隘路ノ價值ハ主トシテ其長短、廣狹及兩側ノ地形如何ニ依リ異ルモノトス

隘路ノ後方ヨリ前方ノ地區ヲ射撃シ得ルト否トハ攻防ノ難易ニ大ナル影響ヲ生シ隘路兩側ノ地形軍陣ノ通過困難ナルニ從ヒ隘路ノ價值ヲ增加スルモノトス

隘路戰ニ於ケル攻者ハ其攻撃ノ困難ヲ避ケ又ハ之ヲ輕減スル爲一部或ハ主力ヲ以テ他ニ迂回スルヲ利トスルコトアリ故ニ防者ハ豫メ之ニ對スル用意ナカラサルヘカラス

第一款 隘路ヲ前方ニスル防禦及之ニ對スル攻撃

攻撃 隘路ヲ通過シテ行フ攻撃ハ兵力ノ展開不便ニシテ敵ニ乘セラルルノ虞アルコト多シ

隘路ニ直接配備セル敵ヲ攻撃スル場合ニハ先ツ所要ノ歩、砲兵ヲ後方ニ展開シテ優勢ナル火力ヲ以テ敵ヲ壓倒シ其掩護ノ下ニ強行通過ヲ行ハサルヘカラス之カ爲充分ニ準備ヲ整ヘ前進ノ順序ヲ定メ隊列ヲ正シ猛烈ナル掩護射撃ノ下ニ一舉ニ突進スルモノトス而シテ最初ニ隘路ノ前方ニ達シタル部隊ハ敵ノ逆襲ヲ顧慮シ輕率ニ暴進スルコトナク速ニ適當ノ地域ヲ占領シ之ヲ堅固ニ守備シ以テ後續部隊ノ展開ヲ掩護スルヲ要スルコト多シ此ノ如クシテ後續部隊陸續進出セハ逐次地步ヲ擴張シ次テ攻撃動作ニ移ルヘキモノトス隘路口ヨリ後退シテ配備セル敵ニ對スル攻撃ニ於テモ亦概ネ前項ト同一要領ニ依リ攻撃ヲ實施スヘシト雖特ニ輕率暴進ヲ戒メ以テ敵ノ攻勢移轉ニ對スル準備ニ在ルコト必要ナリ此際後方ヨリ砲火ヲ以テ前方ノ地區ヲ制シ得ルトキハ大ニ攻撃ヲ容易ナラシムルヲ得ヘシ

防禦 隘路ヲ前方ニスル防禦ニ在リテ陣地占領ノ方法ハ其戰鬪目的ニ依リ差異アルモノニシテ單ニ敵ノ進出ヲ阻止スルヲ目的トスル場合ニハ隘路口ニ近接スルヲ常トス(直接配備)決戰ノ目的ヲ有スル場合ニハ若干餘地ヲ存シテ配備スルコト多シ(後退配備)

直接配備ニ於テハ防者ハ隘路特ニ其出口ヲ良ク射撃シ得ル如ク陣地ヲ占領スルモノトス又遠ク隘路内若ハ其前方地點ヲ射撃スルヲ得ハ敵ヲシテ早く兵力ヲ展開セサルヲ得サラシメ或ハ敵ノ準備運動ヲ妨害シ得ルノ利アリ然レトモ妄ニ隘路ノ前面ニ在ル優勢ノ敵ト射撃ヲ交フルトキハ徒ラニ損害ヲ

受クルニ過キササルコトヲ知ラサルヘカラス

後退配備ニ於ケル防者ハ敵ノ展開十分完了セサル時機ニ於テ攻勢ニ轉スルモノトス此際展開中ナル敵ノ側面ヲ攻撃シ得ハ最モ有效ナリ

第二款 隘路ヲ後方ニスル防禦及之ニ對スル攻撃

攻撃 隘路ヲ後方ニシテ防禦スル敵ニ對スル攻撃ハ概ネ一般ノ攻撃要領ニ依ルヘシト雖防者ノ配備並動作動モスレハ地形ニ制セララルノ弊ニ陥リ易キ弱點ヲ有スルニ鑑ミ我カ行動ノ比較的自由ナルニ乘シ敵陣地ノ一部ヲ烈猛果敢ニ突破シ敵ヲ隘路内ニ制シク壓迫スルカ若ハ之ヲ隘路外ニ擊退スルヲ要ス此際若砲兵ヲ以テ直接隘路内ニ射撃シ得ハ極メテ有利ナリトス

敵兵近ク後續隊ヲ有スルカ又ハ其主力ノ退却中ナルヲ偵知セル場合ニ在リテハ攻撃ハ寧ろ巧運ヨリモ拙速ノ手段ニ出テ果敢斷行スルコト必要ナリ

敵兵退却セハ攻者ハ敵ヲシテ其隘路ヲ阻絶破壊スルノ退ナカラシムル爲之ニ尾シテ共ニ隘路ヲ通過シ前端ニ達セシコトヲ勉ムルモノトス

防禦 隘路ヲ後方ニシテ陣地ヲ占領スルハ一般ノ戰況、地形之ヲ必要トスルトキニシテ一部隊主力ノ隘路進出ヲ掩護シ若ハ主力ノ隘路ヲ通過シテ行フ退却ヲ掩護セシトスルトキニ於テ特ニ屢々生

起スルモノナリ陣地ハ敵ノ進路ニ正對セシムルカ若ハ其側方ニ位置セシム其何レニ論ナク敵ヲシテ我カ陣地ノ翼側ヨリ隘路口ニ迫リ又ハ隘路内ヲ射撃シ能ハサルシムル如ク配備シ尙敵ノ包圍ニ對シ顧慮スルヲ要ス而シテ隘路ヨリ前方幾何ノ距離ニ陣地ヲ占ムヘキヤハ一ニ狀況ニ依ルモノトス即チ後續隊ノ進出ヲ掩護スル部隊ニ在リテハ其陣地堅固ニシテ主力ノ來著マテ各個ニ擊破セラレサルハ勿論其後方ニハ開進若ハ展開シ得ヘキ餘地ヲ存スルヲ必要トスルニ反シ主力ノ退却ヲ掩護シ或ハ收容ニ任スル等ノ部隊ニ在リテハ後方ニハ展開及爾後ノ進出ノ爲大ナル餘地ヲ存スルノ必要ナキモ自己ノ退却ヲ困難ナラシメサルコトニ顧慮スルヲ要ス此際隘路ノ後方ヨリ隘路前方ノ地ヲ射撃シ得ルトキハ少クモ砲兵ノ一部ヲ此處ニ配置スルヲ要ス尙騎兵ハ翼側ヲ警戒シ敵ノ迂回ニ對スルノ準備ナカルヘカラス

退却ハ一般ノ方法ニ準スヘシト雖正面狹小ナル隊形ニ轉セサルヘカラサルカ故ニ敵ノ爲乗セラレ易キコトニ顧慮スヘシ時トシテ時間ノ餘裕ヲ得ンカ爲猛烈ナル逆襲ヲ行ハサルヲ得サルコトアリ而シテ最後ニ退却スル部隊ハ敵ノ尾撃ヲ妨クル爲隘路ヲ通過シ得サルカ如キ處置ヲ爲スヲ要ス

第三款 隘路内ノ戦闘

隘路内ノ戦闘ハ主トシテ山間ノ隘路ニ生スルモノナリト雖稀ニハ堤塘、廣潤ナル水田(沼澤地)等ヲ

貫通スル道路上ニ於テ生スルコトアリ

攻者隘路内ヲ占領セル敵ニ對スル場合ニ在リテハ純然タル正面攻撃ニ陥ルヲ避ケ爲シ得ル限り隘路ノ側方ヲ利用シ以テ其攻撃ヲ容易ナラシムルヲ要ス若單ニ正面ノミヨリ攻撃スルトキハ逐次ノ抵抗ヲ受クルノ虞多シ

防者隘路内ニ於テ陣地ヲ占領セントセハ比較的展望自在且射界廣潤ニシテ成ルヘク廣正面ヲ以テ敵ニ對シ得ヘク且隘路外殊ニ其側方ヨリ攻撃セラレスシテ而モ敵ノ展開困難ナル地點ヲ占領スルヲ要ス

第五節 積雪地ノ戦闘

第一款 特性

積雪ハ一般ニ廣大ナル障礙ヲ形成シ人馬、車輛ノ運動ヲ滯滞セシメ或ハ地形ノ價值ヲ變化セシメ或ハ戦闘諸動作ヲ困難ナラシムルノミナラス寒氣ニ伴フ土地ノ凍結ヲ來ス等戰術上ニ及ス影響大ナリ積雪地ニ於ケル風ノ強弱及其方向ノ如何ハ軍隊ノ行動特ニ射撃ノ難易ニ感及スル所少カラス故ニ攻者ハ之ヲ顧慮シテ攻撃時機、方向ヲ選定シ防者モ亦配備及警備上之ニ注意スルヲ要ス

積雪時ニ於ケル單獨兵ノ行動ヲ容易ナラシムル爲特ニ「スキー」^{スキ}「標」^マ等ヲ裂着セシメ又橋ヲ使用シテ
軍隊ノ移動ヲ快速ナラシメ得ハ有利ナリ

雪中ニ在リテハ遮蔽ヲ求ムルニ困難ナルノミナラス異色物體ノ投影特ニ顯著ナルヲ以テ偽裝就中遮
蔽工事ニ關シ特別ノ用意ヲ要ス

積雪地ニ在リテハ一旦部署セル部隊ノ配置ヲ變更スルノ困難ナル場合多シ故ニ豫メ十分敵情、地形
ヲ偵察スルコト必要ナリ而シテ地形ノ價值ハ無雪時ト著シク變差アルヲ通常トスルヲ以テ實地ノ踏
査特ニ緊要ナリ搜索偵察ノ爲騎兵ノ行動ハ制限ヲ受クルコト多シ故ニ「スキー」^{スキ}「隊」、橋隊若ハ輕裝セ
ル歩兵ヲ所要ノ地點ニ派遣シ騎兵ト連絡ヲ密ニシ或ハ協同シ若ハ獨立シテ之ニ當ラシムルコト必要
ナリ

第二款 攻 撃

積雪地ニ於ケル攻撃部署一般ノ要領ハ成ルヘク正面ノ兵力ヲ減シ極力敵ノ側背ニ兵力ヲ指向スルニ
在リ蓋シ敵ノ正面ニ向ヒ積雪ヲ踏テ行フ攻撃ハ徒ラニ敵火ノ爲損害ヲ受クルニ過キサレハナリ
攻者ハ成ルヘク敵ニ近接シテ攻撃ヲ準備シ若橋ヲ利用シ得ハ之ニ依リテ勉メテ敵ニ近接シ以テ下橋
後ノ行動時間ヲ減縮シ短少時間ニ奏功ヲ期シ得ル如ク勉ムヘシ即チ爲シ得レハ最前線部隊ノ展開マ

テ之ヲ利用スルヲ可トス而シテ敵ノ側方ニ行動スル部隊ハ特ニ最モ有利ニ之ヲ活用スルコト切要ナ
リ

第一線部隊下橋セハ橋ヲ適宜集團シ成ルヘク敵眼及敵彈ニ遮蔽シテ使用部隊ニ近接セシメ爾後ノ行
動ニ備フヘシ要スレハ若干ノ警戒兵ヲ附シ敵ノ奇襲及橋ノ逃亡ニ備フルモノトス

積雪地ニ在リテハ突撃威力ノ減殺ヲ免レス故ニ攻撃ノ奏功ハ歩砲ノ火力ニ待タサルヘカラス場合
多シ而シテ砲兵ノ陣地ハ進入ノ便易ト爾後陣地變換ノ困難ナルコト等ヲ顧慮シテ勉メテ道路ニ接近
セシメ且成ルヘク敵方ニ近ク選定スルコト必要ナリ又陣地及段列ノ位置等ノ遮蔽ニ注意スヘシ

第三款 防 禦

積雪地ニ於ケル防者ノ出撃ハ困難ナルヲ一般トシ且防者ノ正面ハ積雪地ニ於テ特ニ堅固ナリ故ニ防
者ハ成ルヘク十分ナル豫備隊ヲ備ヘ敵ノ側方迂回ニ備フルコト必要ナリ之カ爲遮蔽交通ノ手段ヲ盡
シ爲シ得レハ橋ヲ利用シ敏活ニ豫防隊ヲ所望ノ地點ニ移動シ得ル如クスヘシ

攻勢移轉及逆襲ハ通常至近距離ニ敵ノ近迫スルヲ待ツテ敢行スヘシ

第四款 追 撃 及 退 却

追撃モ亦積雪地ニ在リテハ主トシテ火力ニ依ラサルヘカラス即チ戰鬥功ヲ奏セハ歩、砲火ノ威力ヲ

最モ猛烈ニシ敵ノ退却行動ノ困難ナルニ乘シ之ニ殲滅的打撃ヲ加フヘシ蓋シ雪中ノ退却ハ自然道路ニ依ラサルヘカラサルヲ以テ追撃射撃ノ爲最モ有利ナル狀況ヲ現出スルモノナレハナリ
 若橋及「スキー」等ヲ利用シ得ハ之ヲ以テ敵ニ追尾スルト共ニ騎兵ト協力シテ側方ヨリ敵ノ退路ニ逼迫スルコトヲ得ヘシ
 積雪地ニ於テ晝間敵前ヲ退却スルノ動作ハ最モ困難ナリ故ニ極力夜暗ヲ待ツテ爾後ノ處置ヲ講スヘシ

第四篇 小 戰

以上各編ニ於テ述ヘタル一般戰鬪ノ外彼我兩軍各々其作戰ヲ有利ナラシムル爲情報ヲ蒐集シ交通ヲ自由ニシ給養ヲ便利ニシ諸種ノ輸送、補充ヲ確實ニシ或ハ是等ヲ妨害セントスル等ノ爲特殊ノ戰鬪ヲ生ス此種戰鬪ハ背後連絡線附近ニ於テ起ルコト多シト雖蜂起セル暴徒並不逞圓ヲ鐵壓或ハ討伐シ或ハ一地ヲ守備スル等ノ場合ニ生起スルコトアリ

第一章 別 働 隊

第一節 要 旨

別働隊 (挺進隊ヲ含ム以下同シ) 成功ノ要訣ハ敵ノ不意ニ乘スルニ在リ之カ爲時々虛説ヲ流布シ陽ハニ一地ヲ去テ陰カニ他ニ轉シ或ハ安全ナル地ニ潜伏休憩シ俄ニ起チテ強行軍ヲ爲シ僻地ニ飢渴ヲ忍ヒテ他ノ地ニ之ヲ襲シ優勢ノ敵ヲ避ケテ弱勢ノ敵ニ乘スル等隱顯出沒行動ヲ端倪スルノ邊ナカ

ラシムルヲ要ス從ヒテ其指揮官ハ一般ノ狀況特ニ敵情、地形ニ通曉シ詭計ニ富ミ剛膽ニシテ企圖心ニ富ミ且敢爲ナルヘク部隊ノ團結ハ鞏固ニシテ兵卒ハ困苦缺乏ニ堪ヘ敏捷勇敢ニシテ且至大ノ行軍力ヲ有スルヲ要ス

挺進隊トハ別働隊ノ一種ニシテ遠ク本軍ヲ離レ敵ノ背後ニ深く進入スルモノヲ云フ主トシテ騎兵ノ任スル所トス以下記述スル所ハ專ラ別働隊ニ關スルモノニシテ挺進隊ハ之ニ準シテ行動スルモノトス

第二節 別働隊ノ編成

別働隊ハ運動ノ輕快ヲ尙フ其兵力ハ必要以外ニ大ナラサルコト緊要ナリ而シテ選抜セル小部隊ハ能ク其兵力ノ寡弱ヲ補ヒテ尙餘リアルモノトス其兵種ハ情況ニ依リ騎兵ヲ用ヒ或ハ歩兵ヲ使用シ又ハ之ヲ併用ス砲兵ハ輕快ナル行動ヲ制肘シ易キヲ以テ特別ノ場合ニ之ヲ附屬スルノミ而シテ別働隊ノ編成ニ方リ特ニ緊要ナルハ其長ノ選抜ト部隊ノ團結鞏固ナルトニ在リ

歩兵ハ其運動力大ナラサルヲ以テ小範圍ニ其使用ヲ制限セラルヘシ之ニ反シ騎兵ハ其性質善ク之ニ適フヲ以テ最モ廣ク使用セラル但騎兵ノ兵力大ナルニ從ヒ運動ノ輕快ヲ缺クニ至ルノミナラス本軍ノ爲重要ナル騎兵ノ兵力ヲ減殺スルノ不利益々加ハルコトヲ顧慮セサルヘカラス砲兵ハ列車ノ破壞又ハ堅固ナル住民地ヲ守備セル敵

ヲ射擊スルヲ要スルカ如キ特別ノ場合ニ之ヲ配屬ス

別働隊ニハ必要ノ彈藥、爆藥、糧食及金錢ノミヲ限り之ヲ携帯セシメ成ルヘク輕裝ヲ主トシ其運動ヲ敏捷ナラシムルモノトス

第三節 別働隊ノ行動

第一款 概 則

別働隊ハ唯一般ノ目的ニ就テ命令ヲ受クルノミニシテ其他ハ該隊長全ク獨斷處置スヘキモノナリ然レトモ隊長ハ任務遂行ノ爲豫メ綿密ナル計畫ヲ作爲シテ之ヲ次級者ニ詳知セシメ部下一般ニモ亦機密ニ涉ラサル限り勉メテ詳細ニ敵情我カ目的等ヲ告知シ置クヲ要ス

凡テ行動ハ秘密ニ之ヲ爲スヲ要ス之カ爲遠ク搜索スルコトナク主トシテ居民、間諜等ニ依リテ諸情報ヲ蒐集シ以テ施スヘキ策ト地點ト時期トヲ定ムルモノトス故ニ自國又ハ居民我ニ好意ヲ表スル地方ニ於テハ行動容易ナリト雖敵意アル地方ニ在リテハ成功困難ナルモノトス

第二款 行軍及宿營

行軍ノ爲ニハ大ナル道路ヲ避ケ成ルヘク夜間ヲ利用ス敵ノ近傍ニ於テ益々之ヲ必要トス而シテ其部

署ハ勉メテ之ヲ簡單ニシ途中成ルヘク敵ノ部隊ヲ避ケ速ニ所望ノ目標ニ達スルコトヲ勉ムルモノトス
宿營ノ爲ニハ繁盛ナル住民地ヲ避ケ獨立又ハ集團家屋ヲ利用スルカ若ハ森林、谷地等ニ潜伏シテ夜ヲ徹シ全隊ノ戰鬪準備ヲ嚴ニシテ警戒區域ヲ減縮シ又必要ニ應シ宿營地ヲ封鎖シテ住民ノ交通ヲ遮斷シ以テ敵ニ我カ所在ヲ秘匿スルヲ要ス若敵襲ヲ受ケテ防戦セサルヘカラサルトキハ其目的ヲ達スルカ爲少時間抵抗ノ後速ニ敵眼ヲ逃レ去ルヲ要ス

第三款 對敵動作

別働隊 ハ或ハ進ンテ敵ヲ急襲スル掩撃ニ依リ或ハ一地ニ潜伏シテ敵ノ來ルヲ待チ之ヲ急襲スル伏兵ヲ以テ敵ノ部隊ヲ攻撃シ又ハ其輸送物ヲ奪取シ若ハ敵ノ側背ヨリ進ンテ其連絡線ヲ破壊又ハ脅威シ以テ戰鬪ノ全局ニ資スルモノトス

奇襲若其功ヲ奏セサルトキハ速ニ戰鬪ヲ脱シテ退却スルヲ要ス之カ爲豫メ集合點ヲ定メ置クモノトス

掩撃 ハ敵ノ警戒及戰鬪ノ準備ヲ怠リ易キトキ即チ夜暗殊ニ暴風雨ノ夜、濃霧ノトキ又ハ敵ノ疲勞困憊セルトキニ乘スルヲ可トス又輸送物ヲ掩撃スルカ如キ場合ニハ其運動困難ナル山地（森林、隘

路、凹路、峻坂等）通過又ハ宿營ノ時機等ニ乘スルヲ利トス

凡テ前進ハ秘密ニ之ヲ爲シ途中若敵ノ前哨、斥候等ニ遭遇セハ之ヲ避ケ或ハ射撃スルコトナク之ヲ捕獲シ以テ迅速ニ目的地點ニ達スルコトヲ勉メ兵力ノ分割ヲ要スル場合ニハ成ルヘク攻撃目標ニ近接シテ後之ヲ行フヲ可トス而シテ若シ所望ノ地點ニ達スルニ先タチ敵ノ爲ニ發見セラレ且衝突ノ免ルヘカラサルヲ知ラハ決意急進シテ攻撃ヲ斷行シ以テ敵ヲシテ抵抗ノ準備ヲ爲スノ邊ナカラシムルヲ要ス然レトモ敵兵既ニ抵抗ノ準備ヲ爲シアルコトヲ察知セハ妄ニ威力ヲ以テ目的ヲ達セントスルコトナク徐ロニ再舉ヲ圖ルヲ可トス

伏兵 ハ敵ノ搜索、警戒嚴ナラサル時能ク成功スルモノニシテ又敵ノ行動困難ナル地形ヲ選定シ之ニ乘スルヲ有利トス而シテ伏兵ヲ行フニ方リテハ豫メ敵ノ前進方向、通過ノ時刻等ヲ偵知シアラサルヘカラス伏兵ハ一地若ハ數地ニ分レテ潜伏シ其位置ハ機ニ先タチ敵ニ發見セラルルコトナク而モ現出スルニ方リテハ敵ヲシテ其急ニ應スル時間ノ餘裕ナキ如ク之ヲ行進路ノ側方ニ選定スルモノトス而シテ道路ヨリ幾何ノ距離ニ於テスヘキカハ敵情殊ニ其警戒ノ程度及地形ニ依リ異ルモ成ヘク小銃ノ有效射程内若ハ騎兵ノ襲撃ニ便ナル如クスルヲ可トス

伏兵ハ最モ戒慎ヲ加ヘテ靜態ヲ保チ且常ニ戰鬪準備ノ全キヲ要ス多數ノ哨兵及斥候ヲ出スカ如キハ

却テ敵ニ發見セラルルノ媒介タルモノニシテ主トシテ指揮官自ラ蔽蔽シテ敵狀ヲ觀察シ敵警戒隊ノ如キハ成ルヘク之ヲ通過セシメ我カ攻撃セントスル目標ノ來ルヲ待チテ急襲スルヲ要ス(待伏)時トシテ特ニ一部隊ヲ派遣シテ敵ヲ所望ノ方面ニ誘致セシムルコトアリ(誘撃)然ルトキハ該部隊ハ主力ノ現出ト共ニ直ニ攻撃ニ轉スルヲ要ス

輸送物ノ奪取(輸送物ノ奪取ハ掩撃若ハ伏兵ノ手段ニ依ル)

輸送物奪取ノ爲ニハ一部ヲ以テ其護衛隊ヲ擊破シ其他ヲ以テ直接輸送隊ニ迫リテ先ツ其先頭及後尾ニ在ル車馬ヲ横ヘテ進退ノ自由ヲ失ハシムルヲ可トス若輸送隊ノ長徑大ナルトキハ同時ニ數方向ヨリ攻撃シテ其護衛隊ヲ支分セシムルモノトス然レトモ其目的ハ輸送物ノ奪取ニ在ルヲ以テ敵ノ護衛隊ニ對セシムル兵力ハ必要ノ最少限ニ止メサルヘカラス又護衛隊ノ兵力優勢ニシテ且警戒隊ナルトキハ行軍中絶ニス挑戰シテ擾亂困難セシメ其行進ヲ遲滯セシムルヲ可トス而シテ奪取セル物件中運搬スヘカラサルモノハ之ヲ燒棄スル等ノ處置ヲ施シ敵ノ使用ニ委セサルヲ要ス

水路輸送物ヲ襲ハンニハ河岸ノ高處又ハ彎曲部ニ占位シ先ツ護衛兵ヲ驅逐スルモノトス

鐵道列車ニ對シテハ機關車若ハ車輛ニ向ヒ二三發ノ榴彈射撃ヲ爲シテ其通行ヲ停止セシムルヲ最モ簡便ノ法トス若砲兵アラサレハ前後ノ軌道ヲ毀壞シ或ハ解弛シ或ハ除去シ或ハ軌道上ニ重キ物件(軌條、大石等)ヲ置クモ

ノトス鐵道ヲ破壞シテ列車ヲ阻礙センニハ之ヲ行フコト早キニ過クヘカラス是敵ヲシテ豫メ偵知スルノ餘裕ナカラシメンカ爲ナリ又攻撃ニ方リテハ線路ノ兩側ニ部隊ヲ區分シ敵ヲシテ列車ニ掩蔽シテ我ニ對スル準備ヲ整フルコトナカラシムヲ要ス

連絡線ノ破壞 連絡線ノ破壞ハ主トシテ鐵道、電線及橋梁等ヲ目標トシ或ハ兵站地ノ倉庫等ヲ燒棄スルモノトス之カ爲破壞隊ハ靜肅且迅速ニ前進シテ通常先ツ敵ノ守備兵ヲ擊退シ或ハ之ヲ他方面ニ牽制シ然ル後一部隊ハ直ニ所要ノ作業ニ從事シ他ハ危殆ノ虞アル方面ニ對シ掩護シ既ニ目的ヲ達スルヤ速ニ其地ヲ撤去シ且成ルヘク進路ト異ル方向ニ退却スルモノトス

第二章 背後連絡線ノ掩護

第一節 要 旨

軍ノ背後連絡線タル鐵道線其他交通路等ノ掩護ハ極メテ重要ニシテ通常兵站守備隊之ニ任ス而シテ該隊ハ又所要ニ應シ輸送物等ノ護衛ニ任スルモノトス

兵站守備隊ハ其兵力僅少ニシテ且訓練良好ナラサルヲ常トス故ニ背後連絡線ノ掩護ヲ適切ナラシム

ルニハ四圍ノ情況ヲ查察シ之ニ應スル如ク巧ニ守備隊ヲ部署スルト共ニ將卒ノ奮勵ト緊張シタル對敵觀念トヲ以テ之ニ臨ムコト極メテ緊要ナリ

敵航空機ノ攻撃ニ對シ兵站施設ヲ防護スルコト切要ナリ而シテ敵機ノ攻撃ハ通常集積シアル軍需品ノ破毀及主要ナル防禦物件ノ破壊等ヲ目的トスルカ故ニ是等施設ノ存スル地點ニ於テハ對空防禦機關ヲ設置シテ直接敵機ノ攻撃ヲ防止スルコト必要ナリ

敵情ヲ搜索シ土民ノ意嚮ヲ察知スルハ背後連絡線保護ノ爲最モ肝要ナリ故ニ此任ニ當ル者ハ萬般ノ手段ヲ盡シテ居常四圍ノ情勢ヲ查察シ通信連絡ノ設備ヲ完善シ兵力移動ヲ準備シ且適切ノ手段ヲ講スルコトヲ勉ムルト共ニ土民ノ兵器ヲ押收シ人質ヲ徴シ或ハ連坐罰ヲ設ケテ責任ヲ分擔セシムル等苟モ用ヒ得ヘキ手段ヲ盡シテ遺憾ナキヲ要ス

第二節 兵站守備隊ノ部署

兵站監及兵站司令官ハ各兵站地ニ所要ノ守備隊（主トシテ歩兵ヨリ成リ之ニ必要ノ騎兵、工兵等ヲ屬ス）ヲ配屬シ以テ敵情ノ搜索、交通ノ安全、輸送物ノ護衛及兵站地ノ警備ニ充テシムルノ外所要ノ設備ヲ掌握シ時機必要ノ方面ニ使用スルノ準備ヲナシ特ニ脅威ヲ受ケ易キ側翼等ニハ諸兵種ヨリ

成ル支隊ヲ速ク派遣シ兵站線ヲ掩護ス鐵道線路等ニ特別ノ守備隊ヲ配屬スヘキヤ又ハ兵站地毎ニ區域ヲ定メ之ヲ守備セシムヘキヤハ狀況ニ依ルモ重要ナル衛工物及工場等ハ何レノ場合ヲ論セス周知ナル注意ヲ以テ之ヲ監視セサルヘカラス

第三節 兵站地ニ於ケル防備

設備 獨立シテ一地ヲ守備スル部隊ハ通常憲兵ヲ以テ兼敵ニ對セサルヘカラス故ニ村落防禦ノ方法ニ依リ守備地ノ四周若ハ要點ニ堅固ナル防禦設備ヲ施シ多量ノ彈藥、糧秣其他軍需品ヲ蓄積シ且各種ノ通信機關ヲ準備シテ非常ノ時機ニ際シテモ尙外部トノ連絡ヲ遮斷セラレサル如クスルコト緊要ナリ

偵察 守備隊ハ周到ナル注意ト非常ナル努力トニ依リ兵站地内外ノ情勢ヲ知悉シアルコト緊要ナリ

情況ヲ明カナラシムルカ爲ニハ一般ノ場合ニ於ケル敵情搜索ノ方法ヲ用ユルノ外地方官民ト密接ナル連絡ヲ保持スルニ勉メ要スレハ住民間ノ朋黨分離ニ乘シ巧ニ之ヲ利用スルヲ可トスルコトアリ

配置 緊要ナル防禦物件、守備地ノ重要ナル出入口、守備地内ノ要點等ニハ所要ノ守兵若ハ衛兵

ヲ配置スルノ外主力ハ成ルヘク之ヲ集結シテ不時ノ事變ニ應シ得ルノ準備ニ在ラシムヘシ
 狀況不穩ナル場合ノ處置 一般ノ狀況不穩ニシテ土民蜂起ノ感アリ若ハ暴徒來襲ノ風聞アルモ
 未タ軍隊ノ出動ヲ要セサル間ハ特ニ要點ノ守備ヲ嚴ニシ要スレハ衛兵ヲ増加シ屢々斥候ヲ巡邏セシ
 ノ一面ニ於テハ嚴ニ地方官憲ニ要求シテ秩序ノ維持ニ努力セシムヘシ
 事態愈々急テ告ケ住民動モスレハ軍隊ニ反抗シ之ニ危害ヲ加ヘントスルニ至レハ機ヲ失セス市街ノ
 交通ヲ禁止スルカ或ハ住民ノ外出ヲ禁シ要スレハ一部隊ヲ派遣シテ集合セル住民ヲ解散セシメ若ハ
 不穩ナル團體ノ策源地ヲ襲フテ之ヲ勦滅スヘシ斯ノ如キ場合ニ於ケル優柔不斷或ハ半途ノ處置ハ徒
 ラニ軍ノ威信ヲ損シ反徒ノ氣勢ヲ盛ナラシムルニ過キサルモノニシテ之ニ反シテ指揮官全責任ヲ一
 身ニ擔ヒ斷乎タル處置ヲ施ストキハ能ク守備地ノ平靜ヲ復シ戰禍ヲ防遏シ得ルモノナリ
 戰聞 暴徒已ニ一地區ニ占據シ若ハ守備地ノ大部ヲ占領スルニ至ラハ速ニ之ヲ封鎖シ以テ援兵ヲ
 遮リ且暴徒ノ遁走ヲ防キ其間速ニ軍隊ヲ部署シテ攻撃ヲ實行スルコト必要ナリ
 守備隊ノ兵力僅少ニシテ優勢ナル敵ト對抗セサルヘカラサル場合ニ於テモ爲シ得レハ其任務ヲ能動
 的ニ解決スルニ勉ムヘキハ勿論ナリト雖良好ナル據點ヲ有スルトキハ成ルヘク輕率ノ出撃ヲ戒メ豫
 ノ家屋、村落等ニ防禦設備ヲ施シ堅忍之ヲ死守スルヲ有利トスル場合多シ

第四節 輸送物及俘虜ノ護衛

要旨 敵情若ハ住民不穩等ノ爲安全ナラサル地方ヲ通過シ軍需品、俘虜等ヲ輸送スルトキハ所要
 ニ應シ若干ノ護衛隊ヲ附セサルヘカラス而シテ之カ輸送ニ任スルモノハ教育訓練不完全ナル輸卒隊
 若ハ備役セル地方人馬車輛ナルヲ以テ護衛ハ困難ニシテ特ニ軍紀上ノ監視ヲ嚴ニスルヲ要ス
 輸送ニ任スル長若ハ護衛隊長ハ常ニ敵情ヲ搜索シ土民ノ向背ニ注意シ豫メ不慮ノ危害ヲ避クルニ勉
 メ且絶エス軍紀ノ嚴正、志氣ノ鼓舞、人馬行軍力ノ増進、部隊ノ集結ニ意ヲ用フルコト肝要ナリ
 護衛隊ノ區分及動作 護衛隊ハ之ヲ直接護衛隊及警戒隊ニ區分ス

輸送要點ハ車輛ノ大サ、人馬ノ狀態、土地ノ狀況等ヲ考慮シテ之ヲ若干ノ班ニ分チ各班ニ所要ノ監視兵ヲ附シ
 其數班合シテ一分隊トシ下士又ハ上等兵ヲシテ監視セシメ其數分隊ヲ合シテ一部隊ヲ編成シ將校又ハ下士ヲ以
 テ監視セシムヲ可トス

直接護衛隊ハ行軍中近ク輸送物ノ前後及要スレハ其中間ニ位置シテ警備ニ任シ宿營ニ際シテハ特ニ
 車廠内外ノ安全ヲ圖リ且失火、脫走者等ヲ戒ムルモノトス但俘虜ニ對シテハ出發前其目前ニ於テ銃
 ニ裝填シ且遁走ヲ企ツルトキハ銃殺スヘキヲ豫告シ若命令ニ從ハサルモノアラハ猶豫スルコトナク

至敵ノ方法ヲ以テ制壓スルヲ要ス

警戒隊ノ動作ハ行軍ノ警戒、前哨等ニ於ケル一般ノ原則ニ準スルモノトス但成ルヘク廣ク進路ノ周圍ヲ搜索シ敵襲ニ際シテハ極力之ヲ拒止シ要スレハ攻勢ヲ取り以テ輸送物ノ安全ヲ圖リタル後戰闘ヲ脱シテ後衛ト爲シ之ヲ跟隨スルモノニシテ何レノ場合ニ於テモ兵力ヲ集結シアルコト緊要ナリ

行軍間ハ所要ノ方向ニ斥候ヲ派遣シ速ニ敵情ヲ偵知スルコトヲ勉ムルモノトス敵ノ近接セシコトヲ知ラハ尙前進ヲ繼續スヘキヤ或ハ停止スヘキヤ或ハ一時進路ヲ變更スヘキヤヲ速ニ決定スルヲ要ス之カ爲隊長ハ常ニ一般ノ狀況ヲ顧慮シ特ニ進路附近ノ地形就中併行路ノ關係ニ注意シ機ヲ逸セス處置シ混亂狼狽ヲ豫防スルヲ要ス行軍間敵襲ヲ蒙リ輸送物ノ移動困難ナルヲ察知セハ護衛隊ヲシテ敵ニ當ラシメ輸送隊ハ掩護ト監視トヲ容易ナラシムル爲通常開進スルヲ可トス

敵ニ奇襲セラレ他ニ方法ナキトキハ車陣ヲ作り又駄馬ハ成ルヘク適當ノ地形ヲ求メテ之ヲ隱蔽シ俘虜ハ地上ニ伏臥セシメ要スレハ其袴ノ紐、釧及袴帶ヲ切斷シ以テ歩行ヲ困難ナラシメ若命ニ從ハサレハ直ニ之ヲ銃殺スルモノトス斯ノ如クスルモ尙敵ノ奪取ヲ免ルヘカラサルニ至レハ輸送品及輸送材料ヲ敵ニ利用セラレサル如ク破壞若ハ燒却シ奮然全力ヲ擧ケテ逆襲スルヲ要ス

危険ナル地方ニ於ケル夜行軍ニ在リテハ靜肅ヲ以テ自衛ノ一手段トス此際特ニ監視ヲ嚴ニシ部隊ノ集結ヲ保持

シ暗黒ヨリ生スル混雜ヲ避クルコトニ注意スルヲ要ス

俘虜ノ輸送ニ在リテハ夜行軍ヲ避ケ又蔭蔽地、村落等ヲ通過スルニ方リテハ特ニ監視ヲ嚴ニスヘシ

宿營ニ方リ敵襲ノ虞アル時ハ宿營地ハ警戒ニ便ナル爲天然又ハ人工ノ障礙物ニ依托シ得ル位置ヲ選ヒ其配宿法ハ混雜ヲ惹起セサルヲ度トシ成ルヘク之ヲ集團セシメ車廠及馬糞場ハ特ニ相接近セシメ且成ルヘク敵襲ノ虞ナキ方側ニ選定シ駄馬ハ駄載ノ際混雜セサル如ク荷物ヲ配置シ俘虜ハ特ニ寺院、學校等ノ大屋ニ鎖鎖シ露營ヲ避クルヲ要ス

宿營地警戒ノ爲ニハ通常舎(露)營衛兵ヲ設置スルモノトス而シテ敵襲ノ顧慮多キトキハ護衛隊ヲシテ前哨ノ要領ニ準シ警戒セシメ嚴罰ヲ以テ住民ノ襲撃ニ加擔スルヲ防キ且放火ニ備フル爲人質ヲ捉ヘ消火用水ヲ準備スルヲ要ス

宿營地ノ防禦ハ通常其外方ニ在ル要點ニ於テスルヲ可トス時トシテ外國ヲ利用スルヲ可トスルコトアリ宿營間狀況ノ變化ニヨリ急ニ宿營地ノ撤退ヲ要スルトキハ護衛隊ノ掩護ニ依リ直ニ警戒集合ヲ行ヒ出發準備ヲ整フルモノトス然レトモ既ニ敵襲ヲ受ケタルトキハ斷乎トシテ其位置ヲ固守シ全力ヲ盡シテ敵ニ當ルヲ要ス

宿營間動モスレハ訛傳或ハ流言ノ爲往々意外ノ騷擾ヲ惹起スルコトアルヲ以テ注意スルヲ要ス

水路輸送ニ於テハ橋梁、開門等凡テ敵兵ノ據リテ以テ我カ航路ヲ拒止スルニ足ルヘキ場所ハ特ニ之ヲ警戒シ直

接護衛隊ノ一部ハ各輸送船ニ分乗シ其主力ハ別船ニ乘載スルカ或ハ陸行（陸機他岸ニ移ル爲空船若干ヲ準備スルコトアリ）スルヲ要ス而シテ警戒隊モ亦陸行シ或ハ航行スルモノトス但河川ニ沿ヒテ之ニ近ク高地アルトキハ護衛隊ノ大部ハ該高地上ヲ行進スルヲ可トス

鐵道輸送ニ於テハ所要ノ護衛兵ノ外緊要ノ列車中ニハ該地方ノ名望家ヲ乗車セシムルヲ可トスルコトアリ大行李、輜重ハ戰列部並ノ配置ニ依リ自然ニ掩護セラルルヲ以テ之ニ他兵種ノ護衛隊ヲ附スルコト稀ナリト雖時ノ形勢之ヲ要スルトキハ若干ノ護衛隊ヲ附スルコトアリ而シテ護衛隊ヲ附セラレタルトキト雖要スレハ大行李、輜重ハ自ら斥候ヲ派遣シテ警戒シ又自衛隊ヲ編成シテ掩護ニ任スヘシ此自衛隊ハ費備率及指揮官並班長ヲ以テ編成スルモノトス

他兵種ノ掩護ヲ輜重ニ附セラレタルトキハ通常輜重隊長之ヲ指揮ス但掩護隊長輜重隊長ヨリ上級先任ナルトキハ輜重隊長ハ掩護上ニ關シテハ其命令ニ服スヘキモ輜重ノ指揮ニ關シテハ依然責任ヲ有スルモノトス

第三章 徵發隊

要旨 物資徵發ニ際シテハ所要ニ應ジ徵發隊ヲ派遣シ經理官ヲ同行セシムルモノトス

徵發隊ハ必ス將校ノ指揮ニ屬シ所要ノ馬、車輛等ヲ携行シ警戒ヲ加ヘテ行進シ徵發地ニ達スレハ先ツ其周圍殊ニ諸出口ニ哨兵ヲ配置シテ人民ノ遁逃及物品ヲ他ニ運搬スルコトヲ防クモノトス

區分及動作 徵發隊ハ之ヲ徵發實施隊ト徵發掩護隊トニ區分ス

徵發實施隊ハ徵發ノ實施ニ任スルモノニシテ指揮官ハ居民ノ抵抗ヲ制壓スル爲主力ヲ徵發地中適當ノ地ニ集合セシメ一部ヲ以テ毎戸ヲ搜索シテ物件ノ有無ヲ調査シ己ノ監視下ニ在ル部分ヨリ之ヲ徵集シ其物件ハ必ス證券ト交換シ要スレハ車馬ヲ押收シテ之ヲ搭載ス若數村落ニテ徵發セントスルトキハ先ツ敵ニ近キ村落ヨリ開始スルモノトス而シテ徵發セル物品ハ之ヲ逐次敵ニ反對セル出口ニ集メテ行進ノ準備ヲ爲サシメ徵發全ク終レハ實施隊ハ徵發物品ノ直接護衛隊ト爲ルモノトス

徵發掩護隊ハ敵襲ノ虞アル方面ニ位置シ警戒兵ヲ出シテ絶エス敵方ヲ監視スルモノトス但之カ爲過遠ノ地ニ斥候ヲ派遣シ却テ敵ノ注意ヲ促スカ如キコトナカラシムヘシ而シテ敵兵來襲スルニ方リテハ成ルヘク永ク之ニ抵抗シ且其銃彈ヲシテ我カ徵發地ニ及フコトナカラシメ我カ徵發物ヲ搭載セル車馬ヲシテ退却シ得ルノ餘裕アラシムルヲ要ス退却ニ際シテハ掩護隊ハ後衛ト爲ルモノトス

最新戰術學教程 卷上(終)

昭和二年四月一日印刷
昭和二年四月五日發行

不許
複製

最新戰術學教程 (卷上)
定價金九拾五錢

東京市麴町區三番町六十九番地
著作兼發行者 齋藤市平
東京府千駄谷町原宿二二一番地
發行兼印刷者 和田信興

發行兼
販賣所

販賣所

東京市麴町區三番町六十九番地
兵書刊行會

京都市外師團前

武揚社書店

振替東京七二五六一番
振替大阪二七九二番

◇新刊兵書◇

最新兵器學教程

全一冊
定價金九拾五錢
送料金四錢

改訂軍制學教程

全一冊
定價金六拾錢
送料金四錢

最新地形學教程

全一冊
定價金九拾五錢
送料金四錢

最新戰術作業必携

全一冊
定價金六拾錢
送料金四錢

最新軍事學問答

全一冊
定價金壹圓八拾錢
送料金八錢

